

ニアルナリ十八世紀ニ於ケル是等ノ學校ハ殆ント中學校ノ性質ヲ帶ビタリ當時「ギムナジヨム」ナルモノ未ダ多クノ設立ヲ見ズカテリン第二世ノ設立シタル國民學校モ中學校ニ匹敵スルニ足ラザルモノナレバ中學教育ノ任務ヲ遂ゲタルハ神學校ト兵學校ノミニテアリタリ而シテ「ギムナジヨム」ノ後ニ發達シタルハ多ク國民學校ニアルナリ

一千七百二十四年ニ起リタル神學校ハ久シキ間從前ノ「スコラス」ステスジム及ビ古典法ノ學風ヲ維持シタリ之レニ近世ノ學科ヲ加ヘラル、ニ至リタルハ十八世紀ノ終ニテアリタリ反之兵學校ハ寧ロ專門學校ノ性質ヲ帶ビタリ茲ニハ多ク貴族ノ子弟ヲ養成シタルガ其學科ハ兵學ノ外ニ算術幾何學及ヒ畫學アリシ然レドモ凡テノ人ノ性質ハ必スシモ軍事ノミニ傾ケルニアラザレハ國家ニテ此校ニ政治并ニ文官的ノ教育ノ設テナスノ必要アルナリ故ニ之ニ外國語、歴史、地理、法律其他ノ有名ナル學術ノ教官ヲ置キ生徒ノ性質ノ傾向ニヨリ多少其教育ヲ異ニハルコトニ定メタリ

以上ハ兵學校ノ設立ニ關スル一千七百三十一年ノ勅令ノ本文ニシテ明カニ其教

育ノ普通のナルヲ示シタルモノナリ兵學校ニ於テ施ス所ノ教授ノ如何ニ周到深達ナルカハ理科大學院ノ教授カ其生徒ヲ試験シ彼等カ法律、算術、幾何學等ニ於テ如何ニ上達シ又獨逸語、佛語及ビラテン語ニ如何ニ能ク通シ居ルカヲ見タルノ事實ニヨリテ明カナリ

加之ナラズ高等兵學校即チ工科及ヒ砲科學校カ眞ニ專門學校ナリトスルモ高等神學校ニ關シテハ如此ク云フヲ得ザルナリ高等神學校ハ實際古風ノ「ストラボグリ」キ及ヒラテン語學校ナルモノニテ後語學ハ大學ニ讓ルコトトナリタルモ其他ノ性質ハ悉ク之ヲ保有シ只十八世紀ノ始メニ當リ一ノ變化ヲ起シタルハ「グリ」キ語大ニ衰ヘキ「フ」神學校ノ例ニ倣ヒテラテン語ノ盛大ヲ來シタルコトナリ高等神學校ニハ貴族モ平民モ外國人モ共ニ入校スルヲ得ルナリ教育ト行狀ニ關シ證書ヲ得タル生徒ハ皆ニ教會ニ於テ位置ヲ得ルノミナラズ學校ニ於テモ諸官府ニ於テモ適當ノ位置ヲ得ルナリ此特權ハ十八世紀ノミナラズ十九世紀ニモ永續シ來リタルガ大學ノ増加スルニ從ヒテ神學校ハ漸次專門學校ノ性質ヲ受クルニ至レリ

終ニ初等學校ニ關シテハ此時代ニ於ケル學校ノ數ヲ知ルコト難シ只從來ノ教會學校ナルモノガ益發達ヲ遂ゲタルハ疑フヘカラズ市外ノ村落ニ於テハ唯是等ノ教會學校ノミアリテ他ノ學校アラザリコトモ明カナリ何トナレハカテリン第二世ノ初等學校ハ重ニ模範學校ノ性質ヲ以テ市内ニノミ開カレタレバナリ我國現時ノ教育制度ノ淵源ハ十八世紀ニアリトス其創設者タルハカテリン第二世ナルノミナラズベートル大帝ナリトス

第六節 十九世紀ノ教育

(甲) 高等教育制度 第十九世紀ニ移ルニ當リテ吾人ハ先ヅ前紀ニ於テ高等中等及ビ初等教育制度ノ概念ヲ得タレバ是ヨリ此三制度ニ分ケテ教育ノ事ヲ論ズルノ便利ナルコトヲ明言シ置カザルベカラズ

然レトモ教育制度ノ管理組織ニ關シテ此所ニ一言シ置カザルベカラズカテリン第二世ノ世ニハ學校ノ管理ハ一千七百八十二年ニ設ケラレタル國民學校委員ナルモノニ托セラレタルハ既ニ前項ニ掲ゲタルガ如シ露國ニ於ケル國民教育ノ組織ヲ計畫スルハ此委員ノ職掌ニテアリタリアレキサンダー第一世ニ至リテ一千

八百二年ニ此委員ヲ改メテ文部省トナシタリ學校ノ大監督官ハ此省ニ隸屬スルモノニテ彼等ハ全國ヲ多數ノ教育區ニ分チ之カ監督ヲナスナリ故ニ彼等ハ何々區教育監督官ノ官名ヲ受ケタリ然レトモ此省ノ重ナル用務ハ教育制度全體ヲ管理スルニアリ最初學校大監督官ニ舉ケラレタルハストロゴノフ、ノウシユルツチツフ、チャルトリスキー及ヒポトツキー氏ノ如キ皆皇帝ノ親族ニシテ彼等ハ當時ノ有名ナル教育家ヲ招キテ其忠言ヲ聞キ大學ト「ギムナジヨム」及國民學校ノ聯絡ヲ計リ教員ノ養成ト教科書編纂ニ其力ヲ用ヒタリ而シテ斯ノ如キ思想ハ必ズシモ新規ナルモノニアラザルハ上文ニ掲ケタルモノニヨリテ明カナリ  
 一千八百四年ノ法律ニ依レハ大學ハ皆ニ教育所トナルノミナラズ又教育ノ管理機關トナリタリ大學區ヲ以テ一ノ教育區トナシ其區ニアル所ノ凡テノ「ギムナジヨム」其他ノ初等學校ハ大學ニテ管理スルコトニナリタリ其管理法ハ郡部學校ノ視學官ハ縣ノ視學官及ヒ教育議會ノ支配ヲ受ケ縣立ノ「ギムナジヨム」ハ大學ノ支配ヲ受クルコト、ナリタリ  
 諸學校ノ聯絡ハ先ヅ教會學校ヲ基本トナシ之ヲ以テ郡立學校ノ豫備トナシ郡立

學校ハ「ギムナジヨム」ノ豫備トナリ「ギムナジヨム」ハ大學ノ豫備トナスコト、定メ  
ラレタリ同時ニ是等ノ諸學校ハ其學校ノミヲ終ル人ニハ之ニテ一應完全ノ教育  
ヲ與フルコトヲ期シタリ以下掲グル所ニヨリテ此計畫ノ實行カ成功ヲナシタリ  
ヤ否ヤヲ見ルヲ得ベシ大學ニ關シテハ教育制度ノ管理ヲナスニ於テ教授等ヲシ  
テ其學術上ノ本務ヲ怠ラシメ多クノ點ニ於テ其要務ニ紛雜ヲ來サマルコトヲ得  
ザリシナリ是レ次ノ皇帝ノトキ一千八百三十五年ニ始テ大學ヨリ此重任ヲ採リ  
去リ之レヲシテ純粹ニ教育ノ事業ヲ勉メシムルコトニ改メタル所以ナリ吾人ハ  
爰ニ一千八百八十四年ノ法律以前ニ大學ニ關シ多クノ法律ノ出デタルコトヲ一  
千八百〇四年、一千八百三十五年及ビ一千八百六十三年詳ニ掲グルコトヲセザル  
ベシ吾人ハ單ニ改革ノ要點ハ其ノ教授上並ニ其ノ内部ノ管理ニ付テハ時ノ需用  
ニ從ヒ多少ノ自治權ヲ與フルニアリタルコトヲ明言スベシ  
一千八百四年ノ法律ニヨレバ大學ハ管ニ其ノ校内ニ政治ヲナスノ自由ヲ有シタ  
ルノミナラズ其ノ校長及ビ教頭ヲ撰ビ其ノ學科編成ヲ制定シ生徒ヲ管理シ民事  
ニ就テサヘ生徒及大學ノ雇員ノ審判ヲ行ヒ又タ監督官ト共ニ其大學區區内ノ諸

學校ヲ管理スルノ權ヲ有シタリ然レトモ如此自治權ハ其法律ニテ堅ク保證セラ  
レタルニアラズアレキサンダー第一治世ノ終ニ當リテ大學ニ神秘教ノ傾向現ハ  
レ新宗教ノ運動ヲ起シ當時ノ文學及ビ教育ニ向ヒ激烈ナル攻撃ヲナシタル時ニ  
當時ノ監督官タルマクニツキールニチー及ビ其ノ他ノ人々ハ自己ノ權力ヲ以テ  
大學ニ干渉シ其ノ教授ヲ任免シ教授ノ自由ヲ奪フコトヲナシタリ而シテ一千八  
百四年ノ法律ハ何等ノ保護ヲ大學ニ與フルコトヲナサ、リキ  
神秘的思想ノ運動ハ遂ニ信用ヲ失フニ至リタルガ之ガ爲メ總テノコトヲ新ニ始  
メザルヲ得ザルコトニナリタリ一千八百三十五年ノ新法律ハ此點ニ於テハ新シ  
キ建設ヲナシタリ大學ノ財源ハ著シク増加シ教授ノ増加殊ニ法學ニ於テ大ナル  
擴張ヲナシタリ教授ノ増シタルハ海外ニ於テ遊學シタル人々ノ歸國シタルニ依  
ルナリ大學ノ自治權ハ大ニ縮少シ監督官ノ權力大ニ増加シタルモ之カ爲メ學校  
ノ進歩ヲ妨グルコトナカリシ四十年代ノ終ニ至リテハ西歐洲ニ於ケル事變ノ影  
響ニヨリ大學入學生ニ制限ヲ立テ一大學ニ於テ三百以上ノ生徒ノ入學ヲ許サ  
ルコト、ナリ又大學ノ講義ハ生徒以外ノ人々ノ傍聽ヲ禁ズルコトニナリタリ

一千八百六十三年ノ法律ハ是等ノ壓制主義ノ反動ニテ大學ノ大ナル自治權ヲ與ヘ教授並ニ校長ヲ撰ブノ權及ビ教授ノ自由權再ビ確立セラレ生徒數ノ制限ヲ廢シ其ノ講義ニ他ノ傍聽生ヲモ許スコトニ改メタリ同時ニ是マテ見サリシ一ノ新シキコト起リタリ即チ生徒ノ大學ニ對スル獨立ナリ生徒犯罪ニ關シテハ學校ノ法廷尙ホ存シタリト雖トモ生徒ハ學校以外ニ於テハ他ノ市民ト同様普通警察ノ管理ヲ受クルコトトナリタリ一千八百四年ノ法律ニヨレバ生徒ハ皆校内ニ住セザルベカラス彼等ヲ管理スルニハ卒業生ノ内ヨリ撰ビタル監督者アリテ此監督者ヲ英國大學ノフエロースト同ジク校内ニ住シ生徒ト共ニ食シ又タ其ノ勉學ニ於テ彼等ヲ補助スベキモノトナシタリ

此ノ如キ制度ノ利益ヲ承認セサルハ爲シ難キ所ナリギムナジヨムヲ卒業シタル青年ハ尙ホ其ノ志定マラズシテ獨立ノ勉強ヲナスニ堪ヘ難ク規則嚴格ナル學校ヨリ直ニ無規則ノ自由ナル境涯ニ進ミ其勉學ニモ之ヲ示導スルモノナク一年中勝手ニ其ノ時ヲ費シ年末ニ於テ其ノ試験ヲ受クルノ責任アルノミナレバ斯ル制度ヲ撤去シタルノ結果ハ學生ノ不規則不取締ノコト多ク其ノ弊チ一々此所ニ數

ヘ學グルヲ得ザルナリ其結果遂ニ一千八百八十四年ノ法律ノ發行ヲ見ルニ至レリ此ノ法律ハ今ニ其勢力ヲ維持スルモノナリ  
此法律ニ從ヘハ大學ハ帝室ノ殊別ナル保護ノ下ニアリテ文部大臣ノ管理ヲ受ケ教育監督官ノ監督ヲ受クルモノナリ各大學ニ四個ノ分科アリ歴史及ビ語學、物理學及ビ數學、法學、醫學是レナリ是レニ例外トスベキハ聖ペートルスボルグノ大學ニテ是レニハ醫學ノ代リニ軍醫學アリ又外ニ東洋語學ノ一科アルナリオデッサニアルノポロンスクノ大學ニハ醫學ノ設ナクトムスクノ大學ニハ醫學ノミアリテ他ノ設ケナク又ユリフ(一千八百九十二年マデハドルバト稱ヘタリ)大學ニハ四個ノ分科ノ外ニルイテル派神學科ノ設アリ大學ノ總括ハ總長ノ司ドル處ナルガ之ハ文部大臣ニ於テ其教授中ヨリ四年ノ期限ヲ以テ之ヲ推撰シ皇帝ノ勅命スル處ナリ分科大學ノ上ニ學長アリテ監督官之レヲ撰ビ文部大臣之ヲ任命ス其ノ期限モ四年ナリ教授ニ常職ト臨時アリ大臣之ヲ任命スルカ又ハ大學ニテ之ヲ推撰シ大臣之ヲ任命スルコトアルナリ教授ハ「ドクトル」ノ學位ヲ有スルモノナラザルベカラズ講師ハ「マストル」ノ學位ヲ有シ其ノ專門ノ學科ニ於テ名ヲ得タル人ニテ

教授會及び監督官ノ命令ニヨリテ講義ヲ爲スヲ得ルナリ生徒ノ監督ヲナスハ舍  
 監及び其助役アリテ監督官總長ノ命ヲ受ケ生徒ノ監督ヲナス  
 教授上ノ事ニ關シテハ大學ノ教授會ト教員會ノ設ケアルナリ第一ハ總長ト教授  
 ノ集會ニテ第二ハ學長ト其ノ科ノ教授ノ會合ナリ經濟上ノ取り扱ヒ生徒ニ關ス  
 ル疑問ニ就テハ總長ト學長ト舍監ヲ以テ組織スル委員會アルナリ  
 教授上ノ自由ニ就テハ制限ナキニアラサレトモ其區域頗ル廣シ勿論教授會ハ教  
 授上ノ規定秩序其充實ニシテ一貫セルコト及ヒ生徒ノ學術上ノ成績ヲ觀察シ研  
 究ノ法案ヲ定ムルコトアレトモ講義ノ說明法學問ノ開設方法及之ヲ生徒ニ知ラ  
 シムルノ方便如何ヲ定ムルハ全ク教授各自ノ自由ニアリトス講義ノ場合ニ於テ  
 ハ其ノ本題以外ニ涉リテ講義ヲ爲シ又タ其ノ講義ニシテ有害ナル傾向アルトキ  
 ハ其ノ講義ヲ停止セラルコトアルナリ生徒ハ其ノ學科ヲ撰フニ於テ教授會ノ定  
 メタル方案ニヨリ之ヲ決セサルベカラス教授會ノ許可ヲ得レハ之ニ憑ラサルコ  
 トヲモ得ルナリ又何人モ他ノ分科大學ノ講義ニ出席スルノ自由アリ且同問題ニ  
 シテ數人ノ教授ニテ講義ヲナスノ場合ニハ生徒ハ勝手ニ之ヲ撰ミテ其好ム所ノ

教授ノ講義ニ出入スルヲ得然レトモ一ノ大學ヨリ他ノ大學ニ移ルトキハ其大學  
 ノ許可ヲ得サルヘカラス

大學ノ試験ニ關シテハ一千八百八十四年ノ法律ニ依レハ其最重要ナルハ政府  
 ノ試験ナリトス以前ニ溯レハ大學ノ試験ハ單ニ學術上ニノミ限ラレサリシヲ知  
 ルナリ試験ニ於テ異ナル所ハ其ノ試験ニテ與フル權利ノ異同如何ニアリ純然タ  
 ル學術ノ試験ハ學位ヲ與フルコトナレトモ政府ノ試験ハ官吏タルノ權利及其學  
 科ノ實行ヲナシ得ルノ權利ヲ與フルナリ例令ハ醫師辯護士ノ如キ是レナリ然レ  
 トモ其學位ニシテ官吏タルノ權若シクハ其學術ヲ實行スルノ權ヲモ含ミタルモ  
 ノニテアラバ學術試験ト政府試験ノ區別ハ大ニ減少スルナリ

我國ニ於テハ政府ノ業務ニ多クノ教育アル人ヲ要スルカニ大學ノ設立以來其  
 卒業證書ニ少カラサル特權ヲ與フルコト、ナシタリ此ノ故ニ以前ニ學科ノ修業  
 ナシタル候補者ノ價值ハ漸次其眞價ヲ落スニ至レリ試験ハ其専門ノ教授ニ於  
 テ執行シ試験ノ目的ハ主トシテ其學術上ノ智識ヲ試ムルニアルハ勿論ナレトモ  
 一千八百八十四年ノ法律ニ從ヒ候補者學位ヲ廢止シ之ニ換フルニ一等二等ノ卒

業證書ヲ以テスルト同時ニ試験ノ課目ハ文部大臣ニテ定メ試験夫レ自身モ文部省ニテ撰定シタル試験委員ニテ執行スルコト、ナリタリ然レドモ生徒ノ方ヨリ之ヲ觀察スル時ハ其多數ハ一千八百八十四年前モ今日モ唯ダ利己ノ目的ヲ以テ其試験ヲ受クル事ヲナスナリ

政府ノ試験ニハ教授會ニテ推撰シタル生徒ノミ之ヲ受クルコトヲ得ルナリ生徒ニシテ之ヲ受ルニハ少クモ半年間ノ試験ヲ其教授ヨリ受ケ又定マリタル回数ノ講義ニ出席シ其他ノ定リタル科程ヲ經タルモノナラサル可ラス半年ノ試験ハ必スシモ學術上ノ試験ト爲スヲ得サルナリ法律ノ意義ニヨレバ是レ唯教育ノ方便ニテ生徒ニ有益ナル學科ヲ踏マシメントノ目的ヨリ出ツルナリ、マストル、オブ、アーツ及ビ、ドクトルノ學位ニ就テ一言セサルヲ得サルガ是等ノ學位ノ管理ノ或ル等級ニ恰當スル權利ヲ與フレトモ其最モ重要ナル點ハ官吏タルノ資格ヨリモ學術ノ上達ニアルナリ此學位ヲ得ント欲スルモノハ先ツ大學ノ學科ヲ終ヘテ後數年間或學科ニ就キ專修ヲナサルヲ得ス而シテ其試験ノ性質タル或論文ニ對スル辯論ノ巧拙如何ニアラズ其人ガ眞ニ成就シタル學術上ノ成績如何ニアリトス

終リニ千八百八十四年ノ法律ニヨレバ大學ハ「ギムナジヨム」ノ古典ノ學科ヲ卒業シタルモノヲ得業生トスルコトヲ加ヘサルヘカラズ定マリタル生徒ノ外社會ニテ或位置ヲ有シ若シクハ或ル業務ニ從事スルモノハ傍聽生トシテ其ノ講義ニ出席スルヲ許スナリ生徒ハ大學ノ構外ニ於テハ警察ノ管下ニアルハ勿論ナレドモ彼等ハ同時ニ大學ノ監督ノ許ニアルナリ生徒ノ學資ハ一期二十五「ルーブル」ニシテ一週一時間「ルーブル」ノ割合ヲ以テ教授ニ納メサルヲ得ス貧生ニ於テハ獎學資金ヲ受クルコトヲ得ルナリ

露國ニ存スル大學ハ十箇處ナリ即チペートルス、ボルグ、モスコ、カザン、カルコフ、オデッサニ於ケルノヴオロシスク、キーフニ於ケル聖ウラヂミール、ワルソー、ユリ、ーフ、トムスク及ビヘルシレクフオールフニ於ケルアレキサンダー大學ナリ最後ノ大學ハ自治制ノ權ヲ有ス

千八百九十四年一月一日ニ於ケル講義ノ出席者ハ一萬五千二百六十八人内一萬四千八百四十二人ハ生徒ニシテ五百二十六人ハ傍聽生ナリ生徒ヲ其學科ニ依リテ區別スレバ左ノ如シ

一、神學生(ユリイフ及ビヘルシンフオールス) 三百四十一人  
 二、歴史及語學生 九百三十七人  
 三、物理及數學生 三千〇四十八人  
 四、法學生 五千二百四十四人  
 五、醫學生(ペートルスボルク及ノヴオロシスク大學ヲ除ク) 五千百八十七人  
 六、東洋語學生(ペートルスボルク) 八十五人  
 合計 一萬四千八百四十二人

以上掲ケタル統計ニヨレバ法學及醫學ニ屬スル生徒ハペートルスボルク及オデツサニ醫學ノ設ケナキニ拘ハラズ全大學生ノ百分ノ七十ナリ獨逸ニ於ケル同學科專門ノ生徒ハ其ノ百分ノ六十ニ過キザルナリ次テ露國ニ此最モ有用ナル兩學科ノ盛ナルヲ知ルベシ

大學ノ外ニ佛國ノ「フハクルテイー」ニ比スベキ多クノ專門學校アルナリデミトフノ法學校及皇帝アレキサンダー學院ノ如キ是レナリ終ノ學院ニハ法科ノ設ケア

リ中學ト共ニアリテ重ニ官途ニ出ツル人ヲ養生シ其生徒ハ多ク貴族若クハ高等ノ官吏及陸海軍ノ士官ノ子弟ナリペートルスボルク及子ジムノ歴史語學校ハ大學ノ語學ノ學科ニ比敵シラザレフノ東洋語學校ハ其ノ東洋ノ學校ト比スルヲ得ベシ其他軍醫學校ヘレンパウロウナ公爵夫人ノ醫學校及ビ四箇ノ獸醫學校ノ如キハ即チ此類ナリ

女子教育ニ關シテハヘルシングフオールス大學ハ女生徒ト共ニ男生徒ノ入學ヲ許スガ外ニ多クノ女子大學ノ存スルアリ譬ハペートルスボルクノ女子大學ニ歴史語學ト物理、數學ノ四ツノ專問ノ設アルカ其生徒ハ五百五十七人ナリモスコノ「ゲーリールヒアレスク」女子大學其他多クノ女子高等學校ハ大都府ニ設ケラル露國ニテハ他ノ歐洲諸國ニ先チテ女子ノ醫專問ヲ許可シタルカ(一千八百七十年一時之ヲ閉チタルモ今後再ヒ之ヲ開クニ至ルベシ)

(乙) 中等教育制度 十八世紀ニ於テ中學教育獎勵ノ結果トシテ數箇ノ「ギムナジヨム」軍學校神學校及ヒ國民學校ヲ開クニ至リタルヲ見タリ

「ギムナジヨム」ハ三重ノ目的ヲ果スコト、ナリタリ第一ハ大學ニ對シテ其豫備校

タルコト第二ハ紳士ニ必要ナル高等ノ普通教育ヲ與フルコト第三ハ郡立學校教會學校及ヒ其他ノ初等學校ニ於ケル教師ヲ養成スルコトナリ如此目的アルカ爲メ多クノ學科ヲ之レニ備ヘザルヲ得ズ之カ爲メ生徒ノ進歩ヲ妨グルコト少カラズ其學科ハ四年ニシテ每週百二十八時間ノ學科ヲ八人ノ教員ヲ以テ教授ス啻ニ教員ノ缺乏アリタルノミナラス一千八百十四年前ニ於テハ多クノ學科ニ於テ殆ンド一ノ適當ナル教科書モナカリキ

學科ノ數餘リ多ク教員ノ缺乏セルヨリシテ「ギムナジヨム」ハ同時ニ以上三個ノ目的ヲ果シ能ハザルコト明カナルニ至レリ故ニ千八百二十八年ノ法律ニ依リテ「ギムナジヨム」ヲ以テ重ニ大學ノ豫備ニ改メタリ同時ニ教員ノ數ヲ十二人ニ増シ一學科每週教授時間ヲ二百四十時ニ増シ七年ヲ以テ授業スルコトニ改メタリ其學科ニ於テ最モ重キヲ置キタルハ古典語學ニテアリタリ學校ノ校舍其他器械ノ備等ハ著シク整理スルニ至レリ

一千八百二十八年以後ハ「ギムナジヨム」ノ繁榮ノ時代ト云フベシ法律ニヨリテ單ニ大學ノ豫備校ト改メタルノ目的ハ充分ニ成功ヲ遂ケタリ然レトモ四十年代ノ

終ニ至リテ再ビ之ヲ以テ完全ナル教育ヲ施ス所トナサントスル傾向起リ其學科ノ鈞合ニ變動ヲ來シタリ四年級以上ノ學科ヲ二種ニ別チ一ハ大學ノ豫備ニテ是レニテハ專ララテン及ヒギリキ語ヲ教授ス他ノ一種ハ武官及ヒ文官ヲ養成スルノ目的ヲ以テ露國語ニ重キヲ置キ之ニ加フルニ法律學ヲ以テシタリ其後一千八百五十四年ノ教育制度ニヨリテギリキ語ヲ全ク「ギムナジヨム」ノ多數ヨリ除キ之ニ代ルニ理學ヲ以テシタリ其ノ結果トシテ三種ノ「ギムナジヨム」ヲ生ズルニ至レリ第一種ニテハ博物學ト法律第二ニテハ專法律第三ニテハラテン語ヲ主トスルコト、ナリタリ然レドモ是等ノ語學ノ教授ニ於テハ以前トハ全ク其趣ヲ異ニセリ以前ハ古典文學及ヒギリキ及ローマ時代ノ研究ヲ主トシタレドモ今回ハ教會ノ師父等ノ著書ヲ主トスルニ至レリ

然レドモ此改革ノ結果タル「ギムナジヨム」ヲシテ大學ノ豫備ニモ又タハ高等ナル教育ニモ不適當ナルモノトナラシメタリ是等ノ變化ヲ甚シク攻撃スルハ稍酷ニ過ルコトナリ何トナレバ當時歐洲ノ學術未タ其ノ根據ヲ得ズ中等教育ハ漸々大學ノ豫備トナスベカラザルト同時ニ之ヲ以テ完備ノ教育トナスベキコトノ思想



明カナラザルニ依ルナリ

斯ル事情ナルカ故ニ十八世紀ノ頃ヨリ既ニ西歐洲ニ於テハ所謂實科學校ナルモノヲ設立セントノ企テアリタリ是レ大學ノ教育ヲ受ケザルモノニテ工商業ニ從事スルニ適當ナル教育ヲ施サン爲メナリ然レドモ實科學校ノ適當ナル組織ヲナスハ甚ダ困難ニテアリタリ其然ル所以ノモノハ人々ノ採ラントスル處ノ實業ノ數限アラザレバ悉ク其ノ需要ニ滿サントスルハ望ムベカラザルコトナレハナリ  
 古典學科ヲ除キタル實科ギムナジヨムノ設立ハ一千八百六十四年ニ其實行ヲ見タリ實科ギムナジヨムハ大學ノ豫備トハナサザレドモ或ル專門學校ノ豫備トナルコトアリ斯クテギムナジヨムハ其ノ名ノミヲ存シ其ノ實ヲ失フニ至レリ同時ニ文部省ハ古典學科ノギムナジヨムヲ設置シ而シテ何レノ處ニ古典學科ギムナジヨムヲ設置シ何レノ處ニ實科ギムナジヨムヲ設置スヘキカヲ定メタリ又一方ニ於テハ古典學科ギムナジヨムノ組織ハ甚ダ不満足ナル結果ヲ來シタリ其ノ學年ハ七年ニ亘ルモ之ニテ學バシムル學科甚ダ多ク殊ニ法律ノ如キ學科ニ於テハ大學豫備トシテ全ク不必要ナルモノナリ

一千八百六十四年ノ法律ニヨリテ稍々其ノ組織ヲ完備スルコトアリタルモ其ノ教授ノ方法ノ如キ猶ホ不満足ナル處アルヲ免カレス又タ他ノ一方ニ於テハ此法律ハ中等教育ノ普及ニ大ナル利益ヲ與ヘタリ是レ政府ハ其ノ國費ヲ以テ之ヲ設置スルノミナラス之カ設置ヲ會社若クハ一人ニモ許シタレハナリ又タ獨國ノ例ニ倣ヒテギムナジヨムニ連帶シテ四年ノ學科アル豫備科ヲモ設グルコトナリタリ

デイー、エー、ト、ロ、ス、ト、イ、伯、カ、文、部、大、臣、ト、ナ、リ、タ、ル、後、一、千、八、百、七、十、一、年、ノ、法、律、ニ、於、テ、古、典、科、及、ヒ、實、科、教、育、ハ、漸、々、其、ノ、區、域、ヲ、明、ニ、ス、ル、コ、ト、ト、ナ、リ、タ、リ、現、今、ニ、於、テ、ハ、古、典、科、學、校、ノ、ミ、チ、以、テ、ギ、ム、ナ、ジ、ヨ、ム、ト、稱、シ、之、レ、ノ、ミ、大、學、教、育、ノ、豫、備、ヲ、ナ、セ、リ、ギ、ム、ナ、ジ、ヨ、ム、ノ、學、期、ハ、八、年、ニ、更、メ、其、ノ、學、科、ニ、モ、改、正、ヲ、見、ル、處、少、カ、ラ、ズ、譬、ヘ、バ、古、文、國、語、ノ、教、授、時、間、ヲ、増、加、シ、論、理、學、ヲ、加、ヘ、近、世、國、語、ノ、一、ヲ、以、テ、撰、科、ト、ナ、シ、圖、畫、ヲ、以、テ、隨、意、科、ニ、改、メ、ラ、レ、タ、ル、カ、如、キ、ナ、リ

又古文國語ノ教授ニ於テハ其教授法ハ殆ド文法的ニ改メタリ即チ露語ヨリラテ  
 ン語及ビギリキ語ニ翻譯シ古語ノ文法及ビ文體ヲ學バシムルニアリタリ古文

學者ノ著書ハ重ニ文章ノ模範トシテ之ヲ用ヒ其ノ論旨ニハ拘ハルコトナシ新教授法ニテ最モ缺乏ヲ告ケタルハ教員ト教科書ニテアリタリ始メニハ其ノ教科書ヲ獨逸語ヨリ翻譯シ教員ハ外國ヨリ招聘シタリ即チ此ノ缺乏ヲ充サシガ爲メ一千八百六十七年ニ於テペートルスボルグニ於テ歴史語學院ノ設立アリ一千八百七十五年ニネーシンニ於テ同様ノ學院ノ設立アリ又タ一千八百七十三年ニ於テハ獨逸ノライプテヒューニ於テ獨逸ノ教員獨逸ノ院長ニテ露國學院ナルモノ設立アリタルガ近頃廢院トナリタリギムナジヨムノ模範トシテ一千八百七十一年ノ法律ノ起草者ナルカツルコフ、レオンテイーフ兩氏ハモスコニ於テ一千八百六十九年ニニコラス帝ノ高等中學ト稱スル私立ギムナジヨムヲ開キタリ是レ露國ノ青年ニ充分ナル教育ヲ施シ活キタル模範ヲ以テ露國ニ於ケル教育事業ヲ獎勵シ其ノ完全ナル教育法ヲ爲サンガ爲メニテアリタリ

古典科ギムナジヨムノ學科ノ嚴密ナル通常ノ能力ヲ有スルモノ此學科ヲ通過スルコト頗ル難ク又タ此校ノ豫備校タルヘキ適當ノ學校ナキガ故ニ其ノ結果ハ入學ヲ希望スルモノ多ケレトモ入學シ得ルモノ少ナク又入學スルモノ多ケレドモ

之ヲ卒業シテ大學ニ達シ得ルモノ至テ少カキ譬ヘハ一千八百九十一年ニ於テギムナジヨムヨリ出テタル生徒ハ一萬一千三百〇一人ナルニ七千七百六十二人即チ凡ソ其百分ノ七十八卒業前ニ出デタルモノナリ學科ヲ幾分カ寛ニシ大學ノ豫備ヲナスニ缺乏ヲ來スコトナク其ノ試験ヲ幾分カ寛ニスルコトヲ大ナル必要ト感ジタリ古典科ギムナジヨムノ學科ヲ其ノ學術上ノ理想ニ從ヒテ整理スルハ時ノ文部大臣テリアノフ伯トペートルスボルグ教育區ノ監督官カフステイン氏ノ專ラ任ジタルガ故ナリ一千八百九十年ニ於テギムナジヨムノ新規則新學科ヲ撰定シ古語學ノ研究ニ於テハ其著者ノ意ヲ解シ最モ廣キ意味ニテ著書ノ大意ヲ理解スルヲ以テ目的トナスコトニ改メタリ其上級生ニ於テハ文法ハ古代ノ著述ヲ讀ムニ於テ唯其補助トシテ用キラル、コト、ナリ得業生ノ證書ヲ與フルハ國語ヨリ露國語ニ翻譯ヲナスノ試験ニ於テシ露國語ヨリ古國語ニ翻譯スルコトハ單ニ其ノ學力ヲ習練スルコトニ用ヒ古國語ノ教授時間ヲ減シ露國語ト文學歴史及ヒ物理學ノ教授時間ヲ増加シタリ此ノ如クシテ語學ニ費ス處ノ教授時間ニ於テハ二百二十五時間ノ内七十五時間我國ノギムナジヨムハ澳普二國ノギムナジ

ヨムニ劣ルコトアルノミ普國ニテハ古國語ノ授業時間ヲ二百六十八時間ノ内百十七時間アリ澳國ニテハ百九十四時間ノ内七十八時間アリ  
 此改正ト共ニ古語學ノ教員ノ重ナル養成所タル大學ノ歴史語學ノ學科ト試験法モ「ギムナジヨム」ノ學科ニ準シテ改メタリ古語學ハ殊別ナル位置ヲ失ヒ之ヲ教ユルニハ古書ヲ讀ムコトニ專ラカテ用ヒ露國語ヨリ古國語ニ翻譯スルコトハ不用トナリタリ此改正ノアリタルガ爲メ此學科ノ生徒俄ニ増加シ是レガ爲メ古典科「ギムナジヨム」ニ於テ教員ノ缺乏ヲ感セザルニ至レリ  
 古典科教育ノ形狀凡ソ以上陳ルカ如クナルカ實科「ギムナジヨム」ニ關シテハ一千八百七十年ニ於テ此名稱ヲ失ヒ單ニ實科學校ト稱スルコトニ改メタリ其ノ目的ハ以前ト同ジク一定スル處ナク一方ニ於テ專門學校ノ豫備ヲナスコトナレド他ノ一方ニ於テハ實際ノ業務ニ必要ナル充分ノ教育ヲ施スニアリタリ  
 實科學校トシテ一ノ學校ニ於テ兩様ノ目的ヲ達スルニハ其ノ上ノ二級即チ五年六年ヲ以テ普通及ヒ商業ノ二部ニ分ツノ必要アルナリ第一ニ於テハ專ラ數學ト書學ヲ教授シ第二ニ於テハ外國語ト商業通信及ヒ簿記法ヲ專ラトセリ然レトモ

如此區別モ又タ不充分ナリ實業ノ區域ハ商業ノミニ限ルニアラス故ニ地方議會及ヒ實科學校ヲ維持スル學會ノ希望ニ依リテ第三部(農科)ヲ組織シ又タ普通本部ニ屬シテ三種ノ學科ニ分ツ所ノ附屬科ヲ設クルノ許可ヲ與ヘタリ普通部本科ハ專門學校ノ豫備ニシテ其附屬科ニハ器械學工藝化學及ヒ建築學ノ三種ニ分テリ此ノ如キ學部學科ノ區別ハ凡テノ學校ニ於テ見ルニアラズ實科學校ニ於テハ此分科ヲ設クルノ結果ハ多クノ初等專門學校ノ發達スルノ基トナリタリ夫レ故ニ一千八百八十八年ニ於テ吾人カ工業及ヒ商業ノ章ニ於テ述ベタル如ク文部省ニ於テハ職業學校ノ設立ヲ促シ同時ニ實科學校ノ器械學及ヒ化學部ヲ漸次廢止シ實科學校ヲシテ專門學校ノ豫備タル普通教育ヲ施ス所ノ特性ヲ發達セシムルコト、ナシタリ然レトモ此一點ニ於テハ古典科「ギムナジヨム」ハ實科學校ト競争シテ優ニ其勝利ヲ占ムルナリ何トナレバ礪山學院其他ノ專門學校ニハ實科學校及ヒ「ギムナジヨム」ノ卒業生ガ入學ヲナスニハ共ニ試験ヲ受ケザルヲ得ザレトモ大學ニテハ「ギムナジヨム」ヨリ來ルモノハ無試験ニテ之ヲ受ケテ實科學校ヨリ來ルモノハ試験ヲ要スレバナリ斯カル事情アルカ故ニ今日ニ於テハ古典科「ギムナジ

ヨム及ビ其豫備科ハ實科學校ヨリ遙ニ多キヲ占ムルハ吾人ノ感謝スル所ナリ  
 一千八百九十四年一月一日ニ於テハ古典科ギムナジヨムハ百七十八ニシテ其豫  
 備科五十八而シテ實科學校ハ僅カニ百六校アルニ過ギズ古典科ギムナジヨムノ  
 生徒ハ六萬四千ニシテ實科學校ノ生徒ハ二萬五千即チ其二分ノ一ニモ及ハザル  
 ナリ古典科ギムナジヨムニハ一校三百十人ノ生徒ヲ有スルモ實科學校ニテハ其  
 三分ノ二タルニ過ギズ

中等教育ニ關シテ陳ヘ來リタル所ヲ顧ミレバ古典科ギムナジヨムモ又實科學校  
 モ高等教育ノ豫備ヲナシ又ハ實務ノ豫備ヲナスニ未ダ充分ノ成功ヲナシタリト  
 ナスベカラザルノ結論ニ達セザルヲ得ズ今日ノ社會ハ其分業甚シキガ爲ニ數學  
 若シクハ語學ノ教育ノミヲ以テ充分ノ豫備トナスベカラズ即チ其教育ヲシテ更  
 ニ之ヲ専門的ニナシ専門ノ中等學校ヲ設立スルノ必要アリ譬ヘバ工業商業軍事  
 神學其他ノ専門中學校ヲ設立スルノ必要アルナリ勿論或ル學科ハ普通教育ノ價  
 値ヲ有スルモノニテ凡テノ専門ニ必要アルモノナレドモ只是等ノ學科ノミヲ教  
 授スルハナシ難キ所ニテ進ンテ之カ應用ヲモ教ヘザルヲ得ス此ノ如キコトハ同

シ學校ニ於テ之ヲナスカ又ハ之ヲ他ノ學校ニ讓ルカ何レニカ定メザルヘカラズ  
 同シ學校ニ於テ之ヲナス時ハ其學校ハ專門學校トナリ之ヲ他ノ學校ニ讓ルトキ  
 ハ其學校ハ單ニ豫備校トナリテ其校ノ獨立ヲ保ツヲ得ザルナリ中學校ノ普通科  
 ノミヲ終リテ大學若シクハ專門學校ニ入ル能ハザルモノハ如何ニスヘキカ此疑  
 問ハ中學校ニテ普通學科ヲ以テ專ラトナス所ニハ大ナル難問タルベキモ專門學  
 科主トナス中學ニ於テハ左程ノ難問タラザルナリ

中學教育ヨリ直接ノ利益ヲ占ムルコトヲ止メ如何ナル學科ハ智力ノ發達ト高等  
 ノ學校ニ於テ受クヘキ智識ヲ得ルコトニ大ナル功力ヲ與フベキカヲ研究スルコ  
 ト必要ナリ又普通學校ノ學科ヲ定ムルニハ各自ノ天性ニ從ヒ其學科ヲ組織スル  
 ノ必要モアルナリ何トナレバ或人ハ天然ニ語學ナリ數學及ヒ理學ノ能力ヲ有ス  
 レバナリ

露國ハ前條ニ述ベタル如ク已ニ專門學校ヲ設立スルノ方向ヲ執リタリサレバ是  
 等ノ學校カ愈増加スルニ於テハギムナジヨム及ヒ實科學校ニ向ヒテ實際的ノ智  
 識ヲ需ムルノ必要ナク是等ノ學校ハ遂ニ高等教育ノ準備タル普通教育ヲ施スヲ

以テ其目的ト爲ス眞正ナル普通學校ト爲スノ時來ラン  
 女子ノ中學教育ニ關シテハ女學院トメリー女帝學會ノ學校ノ外女子ギムナジヨ  
 ムノ數百六十一ニシテ其豫備校及ヒ他ノ學校ハ百七十八其生徒六萬八千人ナリ  
 其學期ハ七ヶ年ニシテ八年目ハ師範學科ナリ重ナル學科ヲ含有スレトモ古典學  
 ヲ除ケリ

教職者ハ別ニ其女學校ヲ設立セルガ其數六十ニシテ生徒凡ソ一萬三千人ナリ

フキンランドニ於ケル各種ノ中學校ハ千八百九十二年ヨリ三年ニ至リ百十四  
 アリ其生徒男子六千七百女子四千人ナリ

(丙) 初等學校 千八百二年ニ學校委員會ニテ教育ノ各機關ノ間ニ直接ノ關係ヲ  
 付ケントシタルハ吾人ノ已ニ前段ニ掲ケタル處ナリ委員會ハ初等學校ニ關シテ  
 ハ之ヲ教區學校及郡立學校ノ二種ニ分ツコトニ定メタリ一教區若シクハ二教區  
 ノ學校ヲ建テ生徒ハ教區學校ノ業ヲ終ヘテ郡立學校ニ進ムヲ得郡立學校ハ各縣  
 各郡ノ重ナル市町ニ設クルコトニ定メ而シテ郡立學校ハギムナジヨムニ對シテ  
 ハ其ノ豫備校トナルナリ帝室直轄ノ領地ニ於テハ教區學校ハ僧侶ノ管理スル處

トナリ私有領地ニ於ケル教區學校ハ其地所所有者ノ管理ニ歸スルモギムナジヨ  
 ムノ監督官ノ配下ニ在ル州立學校ノ監督者ノ監督ヲ受ケサルヲ得ズアレキサン  
 ダ一第一世ノ治世ノ學校ニ於ケル一ノ大ナル缺點ハ善良ナル教師ノ缺乏ニテア  
 リタリ當時ハ其教員ヲ養成スル處ノ學校アラザリキ故ニアレキサンダ一第一世  
 ハ先ツ僧侶ノ教育ニ特別ナル注意ヲナシ是ヲ以テ人民ニ尤モ近接セル教師トナ  
 シテ神學教育ノ完全ナル統一セル組織ヲ立テタリ

初等教育ニ關スル左ノ法令ハ一千八百二十八年ニ發布セラレタル者ナリ此ノ法  
 令ニヨレハ教區學校ハ重ニ農民下等社會ノ市民及ヒ商民ノ爲ニ設ケタル者ニテ  
 郡立學校ハ重ニ商民官吏及ビ貴族ノ子弟ノ爲ニ設ケラレタリ其設備ト教育ノ方  
 法ニ於テハ郡立學校モ教區學校モ共ニ以前ヨリハ完備ヲ告ケ其數モ亦増加シタ  
 リ然レトモ當時ノ社會ニ於テハ人民ノ爲ニ設ケル學校ノ重要ナルコトヲ充分ニ  
 覺知セザリシ唯政府ノミガ萬事ヲ引受ケ之ヲ勸ムルコトヲ勉メタリ斯ノ如キ事  
 情ノ許ニ政府カ比較的僅少ナル資力ヲ有セルカ故ニ第一利害ノ點ヨリ教育ノ事  
 ナ思考セシハ當然ノ事ナリトス故ニ千八百三十年ニ於テ政府ハ帝室領地ニ於テ

能力アル官吏及ビ書記生ヲ養成スルノ目的ヲ以テ官吏學校ヲ設ケタリ領地所轄省ノ管理ノ許ニ之ト同様ノ目的ヲ以テ各郡ヨリ三人ノ青年ヲ撰拔シ之ヲ其ノ近傍ノ市立學校ニ送リタリ四十年代ニ於テハ此ノ省ハ人民普通教育ノ爲メ學校ヲ設ケタリ此ノ省ニテハ田舎ニ於ケル學校ノ教師ハ其地在住ノ僧侶ニ依托シ其ノ俸給ハ其ノ土地ヨリ生スル特別ナル稅ヲ以テ支拂ヒタリ然レトモ私有地ニ於ケル地方ニ於テハ農民ノ教育ニ對シテハ僅少ナル學校ノ設ケアルノミ

田舎ノ僧侶ハ學校ニ於テ兒童ヲ教育スルノミナラズ學校ノ存セザル所ニテハ自宅ニ於テ其兒童ヲ教育シ人民間ニ於ケル教育ニ對シテハ大ナル功勞アリ

遂ニ千八百六十一年ノ農民改革(奴隸解放)ハ總テノ人ノ豫期セシ如ク國民教育ノ事業ニ於テ著シキ進歩ヲ來シタリ國民教育ノ事業ノ成功ヲ期スルニハ政府ハ勿論社會全體ノ協力ヲ要スルハ當然ノ事ナレハ政府ハ一千八百六十四年ノ初等教育法令ニ依テ公立私立ニ關ラス學校ノ組織ニ獎勵ヲ與ヘ先ツ學校ヲ開クノ便法ヲ開キ國民教育ニ於ケル私立事業ヲ獎勵シ各人ノ勞力ヲ一ニ集メ共通ノ目的ヲ達スル爲メ之ヲ悉ク一ニ向ハシメタリ

初等學校ヲ管理スルニハ僧侶州會及ヒ市會ノ代表者ヨリ郡及ヒ縣ノ學校委員ナル者ヲ設ケ之ニ托シタリ

新シク學校ヲ開クニハ郡ノ學校委員ノ承認ヲ受クルヲ要ス而シテ已ニ存スル處ノ學校ヲ改良スル任務ハ專ラ縣ノ學校委員ニ屬ス其教育ノ監督ハ縣ノ學校監督官及ヒ視學者ノ任務ナリトス學校ノ維持ニ付キ其資力ヲ供與スルノ學會若シクハ會社ハ之カ爲メ監督官ヲ撰擧スルノ權利ヲ有スルナリ

其後一千八百七十三年十二月廿五日ノ勅令ニヨリテ國民教育ヲ監督スルノ責任ヲ帝國内ニ於テ第一位ヲ占ムル種族即チ貴族ニ托セラル、コトトナリタリ貴族ハ學校教育ノ健全ヲ保持シ惡風ニ陷ラサル様之ヲ護リ以テ政府ヲ補助スベキナリ其次年(一千八百七十四年)ニ於テ國民學校管理ノ最後ノ組織ヲ見タリ縣ノ學校委員ノ上ニ貴族ノ學校監督者ナルモノアリ又郡ノ委員ノ上ニハ郡ノ監督者アリ此貴族ノ監督者ハ學校ノ直接ノ監督ヲナスノミナラス其教師教育ノ道德的ノ傾向ヲモ監督シ教育區ノ監督官及ヒ文部大臣ト直接ノ通信ヲナスノ權利ヲ有スルナリ又一方ニ於テ神學及ビ宗教道德ノ教訓ヲ管理スルコトハ僧侶ニ依托セラレ

タリ一千八百六十四年ト一千八百七十四年ノ國民教育ニ關スル法令ハ初等教育ノ發達ニ關シ尤モ著シキ影響ヲ及ボシタリ其後政府モ社會モ共ニ力ヲ合セテ此ノ神聖ナル事業ヲ進ムル事ニ勵ミタリ

文部省ハ教員ノ養成ニ尤モ注意ヲナセリ此ノ目的ヲ以テ師範學校ヲ設立シ他ノ高等ノ學校ニ連絡シ師範科ヲ設ケ又各縣ニ模範學校ヲ設立シタリ

地方議會ハ又其ノ力ニ依テ學校ヲ設立シ教員ノ講習會及ビ學校ヲ組織シ又教員ノ大會ヲ開クコトヲ初メタリ然レトモ如斯獎勵ヲナスニ關ラズ適當ニ教育ヲ受ケタル教員尙ホ甚タ乏シキヲ見テ地方議會ハ特別ナル教育ヲ受ケザル普通教育ヲ受ケタル者ニテ其成績ノ尤モ宜シキ者ノミ撰ビ之ヲ採用スル事ヲ定メタリ地方議會ハ此目的ヲ以テ教員ノ俸給ヲ増スコトヲモ勉メタリ

同時ニ地方議會ハ教員ノ爲メ學校ニ連絡シテ圖書室ヲ設ケ又郡ニモ縣ニモ同様ノ圖書館ヲ開キ其ノ書籍ハ教員ニハ運賃ナシニ送達スルコトニ定メタリ地方議會ハ又女教師ヲ國民學校ニ入ル、ノ尤モ重要ナル問題ヲ起シタリ經驗ニヨレバ小學校ニテハ女教師ハ男教師ヨリモ更ニ適當セルカ如シ此ト同時ニ卒業生中ノ

俊才ヲ擧ケテ其助教ニ用ユルコトヲ初メタリ此助教ハ經驗ヲ積ムニ從ヒ後ニハ正教員トナルヲ得ルナリ教員ノ改良ハ教育方法改良ニ自然影響ヲ及ボスモノナリ

地方議會ハ初等學校ニ連絡シテ手工科ヲ開キ其教科ノ内ニ種々ノ手工ヲ加ヘタリ又次ニハ人口ノ稀薄ナルヨリ起ル困難ヲ除去センタメ學校ニ附屬シテ寄宿舎ヲ設ケ遠方ヨリ來ル生徒ノ寄宿ニ供ヘ又移轉シ得ヘキ學校ヲ設ケ一ツノ中心ヨリ他ノ處ニ時々移轉セシムルノ新法ヲ定メタリ又大人ノ無學ナル者ニ關シテハ地方議會ハ學校ニ連絡シテ夜學校若クハ日曜日學校ヲ開キタルガ此制度ハ人民ノ守舊ノ氣風ヲ打破スルニ大ナル力トナリタリ又學校ノ設備ニ關シテハ學校ノ建築及ヒ地所ヲ壯麗ニシ書籍及ヒ器械ノ備ヲ増加シタリ教育ノ實施其自身ニ關シテハ地方議會ハ直接ノ關係ヲ有セザレトモ學校委員會ニ其ノ代表者ヲ托シ間接ニ之ヲ監督ヲナセルガ其經濟ニ關シテハ更ニ其監督官并ニ會計官ヲ設ケテ之ヲ管理セリ

一千八百六十九年ニ於テハ地方議會ガ教育ノ爲メ費セシ處大約一百萬ルーブル

ニテ其金高ハ豫算額ノ百分ノ六ナリ然レトモ一千八百九十三年ニ於テハ其金額七百六十五萬七千、ルーブル、即チ其ノ全豫算額ノ百分ノ十四ニ達セリ而シテ一千八百九十一年ニ於ケル國立學校ノ費用ハ五百三十三萬四千、ルーブル、ニテアリタリ

市會ノ教育ニ對スル態度モ之ニ比シテ劣レルニ非ス例令ベートルスボルグノ學校ハ夙ニ天下ノ好評ヲ得タル者ニテ各市ノ初等學校ニ費ス金額ハ一千八百九十一年ニ於テ三百五十萬、ルーブル、ニ達セリ

終ニ掲載スヘキハ教會學校ナリ六十年代迄ハ僧侶ハ村落學校ニ於ケル唯一ノ教師ナリシコトハ前文ニ掲ケタル處ナリ然レハ改革ノ時代ニ於テ特別ナル注意ヲ此種ノ學校ニ向ケタルハ當然ナリトス

不幸ナル事ニハ教會學校ノ發達ニ於テ當時多クノ妨害アリタリ其重ナル困難ハ時ノ必要ニ應シテ學校ノ程度ヲ上スニ必要ナル財源ヲ缺ケルコトナリ次ノ大ナル妨害ハ教會學校ノ組織甚タ不規律ナルコトナリ

斯ル妨害アリシガ爲メ八十年代ノ始メニ於テハ教會學校ノ數僅ニ四千餘ニ減ジ

タリ斯ノ如キコトハ決シテ當然ノ成行トナスヲ得ズ僧侶ハ其職務ノ性質ヨリシテ最モ重大ナル關係ヲ教育ニ有スヘキモノナルニ其勢力ガ教育界ニ減少スルコトハ決シテ當然トナスベカラズ斯ノ如キコトハ永ク我が政府ノ注意ヲ惹クコトナクシテ已ムベカラズ已ニ一千八百七十九年ニ於テ大臣ノ委員會ニ於テ僧侶ニ國民教育ニ關シ適當ノ感化ヲ及ボサシムベキ問題ノ提供アリタリ一千八百十二年ニ於テ聖務廳大檢事職タルポベドノストセフチシテ國民教育ニ於ケル僧侶ノ勢力ヲ増大ニスルノ方案ヲ起草セシメタリ其結果トシテ發布セラレタルモノハ一千八百八十四年六月十三日ノ法令ニシテ現行ノ法律ナルガ教會學校ノ整理ヲナシ國民教育ニ僧侶ノ參與スル新機會ノ初メナリ

初等學校ニ關スル一千八百九十一年ノ法律ハ一千八百八十四年ノ法律ニ依テ生シタル組織ヲ完備スル者ニテ此法律ニ從ヘバ教會學校ハ總テ聖務廳ト之ニ附屬シテ設ケラレタル學校評議員會ノ直接ニ管理スル所トナリタリ又其管理ヲナスニハ各監督教區ニ監督ニ附屬シタル監督教區學校評議員會アリテ之レカ評議ヲナシ各郡ニハ此ノ評議會ノ支部ヲ設ケタリ監督教區評議員會ハ監督ニテ撰定シ



タル僧侶及び平人ノ評議員ヲ以テ組織ス其支部ハ平人ノ委員地方議會ノ役員及ヒ文部省ヨリ撰定シタル國立學校ノ視學官ヲ以テ組織ス學校ノ直接ナル監督ヲナスガ爲メニ監督ハ僧侶ヲ以テ郡部及ヒ監督教區ノ視學官トナシ又外ニ聖務廳ニテ撰ヒタル教會學校ノ名譽監督官ナル者アリ此ハ正教ノ精神ニヨリテ國民教育ヲ傳播スルニ最モ熱心ニテアリタル人々ヨリ之ヲ撰定スルナリ然レトモ彼等及ビ其寄附ニヨリテ學校ヲ維持スル代表者ハ學校ヲ參觀シ其會計ノ報告ヲ受ケ其觀察ノ結果ヲ聖務廳ニ報告スルヲ得レトモ自ラ學校ニ向ヒ何等ノ命令ヲモ下スヲ得ザルナリ初等學校ノ平人ノ設立者ニ與ヘタル權利ハ遙カニ之レヨリ大ナルモノニシテ其人々ハ監督官ノ資格ニテ僧侶ト共ニ是等ノ學校ノ教授并ニ財政ノ直接ニ監督ヲナスヲ得ルナリ一千八百八十四年ノ法律ニヨリテ指定セラレタル教會學校維持ノ財源ハ種々ノ性質ヨリ成立スルモノニテ教區ノ地方的歳入諸學會箇人教職者及ヒ國庫ノ助ニヨルモノトス然レトモ國庫ノ補助額ニ至ツテハ最初ノ二年ハ一ヶ年五萬五千五百ルイーブルナリシガ次ノ年ニ於テハ十七萬五千五百ルイーブルニ増加シタリ而シテ政府ニ於テ教會學校ニ一定ニシテ最モ重要ナ

ル獨立ノ位置ヲ與ヘタルガ爲メ其數ハ忽チ増加シ始メタリ一千八百八十四年ニハ三千五百乃至四千ナリシガ一千八百九十二年ニハ二萬七千二百六十四ニ増加シタリ一千八百八十四年以後十年間ニ教會ニテ建築シタル校舍ハ九千二百ニテ其代價ハ七百萬ルイーブルニ達シ又教會ガ出版セシ其原價若シクハ無代價ニテ配布シタル教科書ハ七百萬冊ニ達セリ此ノ如キ進歩アリタルニ拘ラズ教會學校ノ存在ハ猶ホ財政ノ一點ヨリ見ルトキハ危險ナシトスルヲ得ザルナリ凶作若シクハ流行病アリテ地方寄附金ノ使用ヲ他ノ切迫ナルコトニ使用スルニ至ラハ忽チ學校ノ存在ヲ危クスルニ至ルヘシ故ニ此學校ノ存在ニ對シ最モ重大ナル事件ハ一千八百九十五年ノ敕令ニアリトス此敕令ニヨリテ年々國庫ヨリ教會學校維持ノ爲メ三百二十七萬九千四百四十五ルイーブルヲ支出スルコトニ定メラレタリ此ノ敕令ニ依リテ其歳入ハ従前ニ一倍シタルナリ

初等學校ノ現狀ヲ觀察スルニ吾人ハ第一ニ之レニ種々ノ段階アルコトヲ發見スルナリ其學校ノ最下等ニ位スルモノハ教職ノ管轄ノ下ニアル初等學校ナリ是等ノ學校ハ露國ニ於テハ最モ古キモノニテ未タ官立學校アラサル時代ニ人民ニヨ

リテ設立セラレタルモノナリ此學校ニ關シテハ上來屢論述シタル所ナリ此學校ノ教員ノ多數ハ教職ニテ其他ハ地方ノ在俗ノ尼滿期ノ兵卒若シクハ他ノ學問アル人々ナリ現今ニ於テハ此學校ノ教員ニ關シテハ何等ノ條件アルナシ去レド適當ナル教員ヲ撰定シ其教授ヲ監視スルハ教區教職ノ任務ニテ農民ノ内ヨリ是等ノ初等學校ノ教員タルヘキ人々ヲ養成スル目的ヲ以テ二年期ナル教會學校ヲ設立シタリ現今其學校ノ數凡ソ二百アリ是等ノ初等學校ノ學科ハ勿論極メテ僅少ニテ神學、教會唱歌、讀書、教會用スラボニツク語及ヒ露語、習字及算術ナリ

第二ノ段階ハ教會學校及ヒ文部省ノ公立學校ナリ(其内ニ地方議會市會及ヒ帝室ニテ設立シタルモノアリ)此學校ヲ一級及ヒ二級ノ二種ニ分ツナリ是等ノ學校ノ教員ニ關シテモ未ダ何等ノ定マリタル資格アラザルナリ文部省學校ニ於テハ教員ハ其平人タルト教職タルトヲ問ハス一ケ年ノ經驗ヲ以テ教員タルノ認可ヲ視學官ヨリ受ケタルモノナラザルヘカラス教會學校ニ於テハ教員ハ重ニ神學校及ヒ教會ノ女學校ニ於テ教育ヲ受ケタルモノヲ以テ之ニ任ズルナリ然レトモ神學ハ地方司祭若シクハ補祭ノ掌ル所ニシテ特別ナル場合ニ於テハ他人モ其教授ヲ

ナスヲ得一千八百九十一年ニ於テ文部省ノ學校ニ教育ニ從事スル男女ノ教員ハ五萬三千二百六十人ニシテ其教育ヲ受ケタル學校ノ割合左ノ如シ

- 一 高等學校 三百二十一人
- 二 中學校 二萬六千七百三十一人
- 三 初等學校 一萬百十人
- 四 師範學校 一萬四千三百七十三人
- 五 何等ノ學校教育ヲモ受ケザルモノ 一千八百二十五人

合計五萬三千二百六十人

教會學校ニ於テハ一千八百九十年乃至三年ニ於テ宗教ノ教師一萬一千五百人其他ノ教師二萬六千人而シテ二萬六千人ノ内一萬五百十一人ハ教職ナリ之レヲ細別スレハ二千九百六十人ハ司祭ニシテ二千六百〇四人ハ補祭而シテ四千九百四十七人ハ讀經者ナリ教職ニアラザル教師中一千九百二十人ハ神學校ノ卒業生一千六百四十三人ハ或ル時期ノ間神學校ニ學ビタルモノ而シテ一千七百三十七人

ハ監督教區ノ女學校ヨリ出デタルモノナリ殘ノ一萬一千人ハ師範學校初等公立學校女子中學校等ヨリ出デタルモノ及ヒ自家ニ於テ自習シタル人々ナリ  
 公立學校ノ教員養成ノ爲メ文部省ハ六十一ノ師範學校ヲ設ケタリ其學科ハ三年若シクハ四年ニシテ其學校ニハ必ズ附屬ノ初等學校アリテ師範學校ノ生徒ハ是ニ於テ教授法ヲ實習スルナリ是等師範學校ニ學ブ處ノ生徒ハ四千五百人ナリ年々教員ノ免狀ヲ以テ卒業スルモノ九百乃至一千人アレドモ未ダ其ノ需要ヲ滿スニ至ラズ宗教教育ニ關シテハ十個ノ教會ノ教會師範學校アリ此外五十四ノ神學校ニ於テモ其ノ教員ヲ養成シツ、アルナリ師範學校ノ外教員ノ爲メニ夏期學校及ヒ教員講習會ノ設ケアリ是等ノ夏期學校及ヒ講習會ハ教員ニ最新最良ノ教授法ヲ傳授スルニアルナリ是等ハ總ベテ夫レ々々專門家ノ主動ニ依ルモノニテ種々ノ教授法ヲ以テ教員ニ之ヲ傳授スルナリ  
 文部省及ヒ教會學校ノ教科モ殆ド同一ニシテ宗教ト教會スラオニツク語及露語ノ讀書習字及ヒ學術ナリ只少シク異ナル所ハ教會學校ニ於テハ宗教ノ學科稍重ク教會唱歌ハ是非共學バザルヲ得ザルナリ二學年級學校ノ學科ハ稍廣ク其教員

モ之レヨリハ多シトス古代ヨリ上文ニ掲ゲタル學科ノ外ニ初等學校ノ學科ニ缺ク可ラザルモノトセラレ殊ニ近頃其必要ヲ感ゼラル、ハ專門ノ智識即チ實業ノ智識ニシテ實際ノ生活ニ要スル智識ノ大意ヲ生徒ニ與フルコトナリ例ヘバ農民ニシテ小學ノ教育ヲ終ルトキニ農業ニ關スル智識ヲ得ルコトハ最モ望ムベキコトナリ然レドモ他ノ一方ニ於テハ實業ノ教育ヲ普通ニ行フハ頗ル困難ニシテ之カ爲メニハ學年ヲ延長セサルヲ得ス又學校ノ維持費モ増加セザルヲ得ズ教員ノ數ヲモ増サマルヲ得ザルノ困難アルナリ現今文部省ノ初等學校ニ於テハ四百六十四ノ手工科ノ學級アルナリ此ノ如キコトハ其教員モ多ク維持費モ多キ中學教育ノ學校ニ於テスラ困難トナス所ナリ然レドモ之ト同時ニ人民全體ノ爲ニ設ケラレタル初等學校ハ之ヲ以テ人民實際ノ生活ヨリ遠クルガ如キコトヲナス可ラス此學校ニ於テ他日其職業ヲナスニ便益ヲ與ヘンガ爲メ智育ハ勿論體育ヲモ施サマルヲ得ザルナリ是レ十六世紀以來初等教育ニ於ケル手工ナル者ハ歐洲諸國ノ學者教育者ノ間ニ大ナル注意ヲ引キタル問題タル所以ナリ學校ニ於テ手工ヲ教フル目的ハ生徒ヲシテ一ノ職業ニ熟練セシメンガ爲ナラズ注意力ヲ發達シ勞

働キ愛スルノ心ヲ起シ觀察力及ビ手ノ使用法ヲ孰練セシメンガ爲メナリ理論トシテハ手工ハ久シキ以前ヨリ教育家ノ問題ナリシト雖トモ之カ實行ヲ見タルハ千八百六十六年ニテフキンランドニ於テ始メテ小學校及ヒ師範學校ニ手工科ヲ設クルノ法令ヲ布キタリ其後歐洲諸國ニテハフキンランドノ例ニ倣フモノ多ク露國ニ於テモ一千八百七十八年ニ至リユリフニ於ケル師範學校ニ於テ手工科ヲ設ケタリ其後此問題ノ解釋ヲ實地ニ計リタルハ前ノ大藏大臣ウイシ子グラスキー氏ニテ彼ハ一千八百八十四年ニペートルスボルグ師範學校ノ爲メ此學科ヲ設クルニ必要ナル經費ノ支出ヲナシタリ其後ペートルスボルグノ師範學校ノ例ニ倣ヒ各地ノ師範學校ニ於テモ此學科ヲ設ケ一千八百九十五年ニハ多クノ學校ニ於テ此學科ヲ見ルニ至レリ手工ノ教育ハ師範學校ヨリシテ漸次普通ノ初等學校ニ及ビ或ル地方ニテハ教員ノ爲メ殊更ニ此科ヲ設クルニ至レリ學校及ヒ其學科ノ觀察ヲ終リ之ヨリ進ンデ生徒ノコトヲ掲ケントス吾人ハ先ヅ露國ニ於テハバルチック諸縣ヲ除クノ外生徒ノ初等學校入學ハ強行制ニアラザルコトヲ明言セザル可ラズ學校ノ數猶少ナク又人口稀薄ナル處ニテハ學校ノ距

離甚ダ遠キコトナレバ學校出席ノ強制ヲナスハ兒童ニモ其父兄ニモ又ハ政府ニ於テモ行ヒ難キ所ニテ之ヲ行フニハ少クモ多クノ學校ニ寄宿舍ヲ設クルノ制ヲナササルベカラサルナリ

一千八百九十五年文部省ノ學校ハ一千八百九十一年教會學校ハ一千八百九十一年乃至三年(文部省及ヒ聖務廳ノ公ニシタル報告ニヨレハ露國ノ初等學校ハフキンランドヲ除キ左ノ如キ比例ナリ

- 文部省學校 二萬七千一百〇一
- 教會學校 一萬一千三百四十二
- 初等學校 一萬五千九百二十二

合計五萬四千三百六十五

其生徒ヲ男女ニ區別スレハ

- 男子 二百〇八萬六千人
- 女子 五十九萬人

合計二百六十七萬六千人

フキンランドニ於ケル生徒ハ凡ソ八萬九千人ナリ露國ニ於ケル學齡兒童即チ七歳ヨリ十一歳ニ至ルモノハ一千萬人ノ上ニ出ツ故ニ學齡兒童ニテ學校ノ教育ヲ受ケザルモノ四分ノ三アリ殊ニ注意スベキハ女兒ノ學生甚ダ少キコトナリ女兒學生ノ少キコトハ一家教育ノ任其母ニアルコトヲ思ヘハ一國ニ及ボス影響ノ重大ナルコトヲ思ハザルベカラス

吾人ハ前文ニ於テ小學校維持ノ方法ヲ一言シタリ爰ニ其統計上ノ事實ヲ掲グヘシ一千八百九十一年ニ於ケル文部省學校ノ教育費ハ一千六百二十二萬二千ルブル即チ平均一校六百ルブルニ達セリ此經費ノ出所ヲ調べ左ノ割合ヲ以テ支出セラル、ヲ見ル

- 地方議會 百分ノ三十三
- 地方團體 百分ノ二十六
- 市會 百分ノ十八
- 國庫 百分ノ九
- 寄附金 百分ノ七半

雜收入

百分ノ六半

一千八百九十二年乃至三年教會學校維持ノ爲メ受ケタル金額ハ三百五十六萬四千ルブルニシテ左ノ如ク分配セラル、ナリ

- 地方團體 百分ノ十八
- 慈善家寄附 百分ノ十三
- 教會收入 百分ノ八
- 地方議會及市會 百分ノ七
- 前年度ノ繰越金 百分ノ二十八

教會學校ノ出費ハ二百五十萬ルブルニシテ平均一校ニ九十二ルブル即チ文部省學校ノ出費ノ六分ノ一乃至七分ノ一ナリ其維持費ニ如此大ナル差違アルハ教會學校ノ多クハ其學科程ト教員ノ多教ガ教職ニシテ至テ僅カナル俸給ヲ受クルカ又ハ無報酬ニテ勤ムルニ由ルナリ

初等學校ノ出費出所ノ如何ヲ審ニスル時ハ總地方的團體地方議會市會地方團體等ガ如何ニ教育ニ熱心ナルカナテ明ニスルヲ得ン更ニ之ニ加フベキハ地方團體ハ

多クノ金錢ヲ出スノミナラズ地所燃料石油等ノ物品ニテ寄附チナスコト少カラザルコトナリ此ニ一言シ置クベキハ我國ニハ帝國全體ヲ通ズルノ學校租稅ナキコトニテ(西部國境ノ一部ヲ除クノ外)地方學校稅ハ各所ニヨリテ其ノ趣ヲ異ニスルコトナリ

初等學校ノ第二種ハ郡立若クハ町立ノ學校ニテ其學年ハ二年三年若クハ四年ナルカ設立者ノ希望ニ由リテハ六年ナル者モアルナリ其ノ相違ノ起ル理由ハ單ニ其設立ノ時代ニ由ルナリ町立學校ハ一千八百七十二年起レリ而シテ後ニハ郡立學校漸次町立學校ニ改メラル、コトアリタレバ今ヤ町立學校ノ數ハ四百八十八ニシテ其生徒六萬六千人アリ然ルニ郡立學校ノ數ハ百四十九ニシテ其生徒一萬二千人アルニ過キス町立學校ニテ教授スル處ハ宗教讀書習字露語教會スラボニツク語ヲ露語ニ譯スルコト算術實踐幾何學地理學及ヒ歴史重ニ露國史博物學及ヒ物理學大意用器畫及ヒ自在畫唱歌及ヒ體操ナリ又此等學校ニ連帶シ工業科及ヒ大人ノ爲ニ設ケタル安息日及ビ夜學校ナリ町立及ヒ郡立學校ハ町市ニ設立セルモノニテ其外多クノ單級若クハ二級學校ノ設アルナリ例ヘハ一千八百九十

一年ニ於テ此種ノ學校ハ二千八百八十五ニシテ其生徒二十二萬八千人ナリ(教會學校ヲ除ク)故ニ其數ニ於テハ遙ニ町立及ヒ郡立學校ノ上ニ出ルナリ斯ノ如ク市町ニ於テモ町立及ヒ郡立學校ハ初等教育ノ最高度ヲ代表スルナリ其教員ノ需用甚ダ大ナリ町立學校ノ教員ハ師範學校ニテ全科ヲ卒業シタルモノカ若クハ之レト同等ナル學科ノ試験ヲ受ケ及第シタル者ナラザルベカラスノ如キ教員ヲ養成スル師範學校ノ數尙ホ少ナク其數僅カニ十二ニシテ之ニ附屬シテ各一ノ町立學校アルナリ其師範學校ノ生徒ハ僅ニ六百二十名アルニ過ギズ此ノ外町立學校ノ卒業生中其優等ナル者ヲ以テ之カ教員ニ採用スルコトモアルナリ

郡立及ヒ町立學校ハ重ニ國庫ノ費用ニテ此ヲ維持スルナリ此故ニ是等ノ學校ノ管理ハ全ク文部省官吏ノ手ニアリトス然レトモ地方議會及ヒ町市會ハ其維持ノ爲メニ資金ヲ支給スルニ依リ名譽視學校官ヲ撰定スルヲ得其人々ハ何時ニテモ學校ヲ參觀シ學校ノ評議員會ニ列席シ之ニ投票スルノ權ヲ有スルナリ人民間ニ於ケル初等教育普及ノ問題ニ於テハ郡立及ヒ町立學校ハ勿論大ナル關係ヲ有スルニアラズ此レヲ普及スルノ任務ハ專ラ初等學校ト其附屬タル兵卒學校ニアリ

トス兵卒學校ノ事ハ此書ノ第一卷ニ掲ケタルガ大約二十萬ノ人口ハ年々之ニ於テ初等ノ教育ヲ受クルナリ次ニ大人ノ爲ニ設ケタル安息日學校ト學校及人民ノ圖書館等ハ教育ノ普及ニ大ナル助ヲナスモノトス

大人ノ爲ニ設ケタル學科ハ日曜日若クハ他ノ日ニ於テ其學科ノ終ヘタル後學校内ニ於テ之ヲ教授ス之ニ出席スル人々ハ十八歳以上五十歳迄ナリ大人ノ爲ニ設ケタル學科ノ甚タ重要ナルハ農民ノ子弟ハ多ク其學校ノ學科ヲ終ヘル前ニ退校スルコト多ケレバナリ農民一家ノ經濟ニ於テハ十二歳若クハ十三歳ノ兒童ハ已ニ其勞働人ノ一人ニ加フルコトナリ故ニ一千八百九十一年ノ例ヲ見レバ初等學校ニ於テ學科ヲ終ヘズシテ學校ヲ出ヅル生徒ノ割合ハ全生徒ノ百分ノ二十ニシテ其業ヲ終ヘテ出ル者ハ僅ニ百分ノ十アルニ過ギズ故ニ大人ノ爲ニ設ケタル學校ハ此缺乏ヲ滿タスコトアルヤ疑フベカラズ次ニ注意スベキハ休日ノ講談會及ヒ讀書會ナリ此會ニ依リテ教育ノ一ノ重要ナル目的タル人民ノ宗教道德ノ教育及ビ市場工場ノ有害ナル影響ヨリ之ヲ防禦スルコトヲナスナリ露國ニ於ケル讀書會ヲ最初ニ設立シタルハ陸軍省ノ獎勵ニ依ルナリ今日ハ文部省ニ於テ之ニ關

スル特別ナル委員ヲ設ケアルナリ九十年代ニ於テペンザ縣ノタンボフ市其他ノ諸市ニ於テ斯ノ如キ讀書會ノ組織アルヲ見タリ然レトモ更ニ之レヨリ重要ナルハ人民ノ圖書館及ヒ讀書室ナリ露國ニ於テ第一ノ斯ノ如キ圖書館ハ千七百七十八年ニ於テトローラーニ設ケラレタリ一千八百二十九年ニ於テ教會ニ於テ人民ノ讀書用トシテ宗教書類ヲ備ヘ又一千八百六十年ニ於テハ部立學校ニ斯ノ如キ書類ヲ備フベキコトヲ命ジタリ現今ニ於テハ學校附屬ノ圖書館ノ外ニ人民讀書室設立ニ關スル法例ノ發布アリタリ之ニ備フベキ書類ハ悉ク特別ナル目錄ニ掲ゲラレタルモノタラザルベカラズ其設立者ハ地方議會市町讀書ノ爲ニ組織セラレタル會及ヒ個人ナリトス現今露國ニ存スル人民ノ圖書館ハ七百五十箇ナリ教會及ビ軍隊ニ關係シタル圖書館ノ數ハ遙ニ其上ニ出ヅ一千八百九十三年ノ調ニ依レハ其數二萬二千ナリ

人民ノ圖書館ニ如何ナル書類ガ備ヘアルカハ甚ダ重大ナル問題ナリ是等ノ圖書館及ヒ讀書室ノ目的ハ人民間ニ彼ノ何等ノ主旨ナク單ニ人民ノ好奇心ニ訴ヘ其道徳ヲ腐敗セシメ其心ヲ輕薄ニ導ク廉價ナル營利的出版物ノ流行ヲ防グニアルナ

リスノ如キ種類ノ文學ヲ排斥スルノ方法ハ通俗雜誌新聞及ヒ書籍ノ出版ニアリトス然レトモ此ノ問題ハ尙未ダ満足ナル解釋ヲ見ザル所ニテ第一ニ人民書籍出版ノ組織ヲ見タルハ一千八百四十三年ニアリトス現今ニテハ政府ハ人民ノ爲メニ田舎通信ナルモノヲ出版シ此外種々ノ學校會社及ビ一私人ハ人民ノタメ書籍出版ノ業ニ從事スルナリ此關係ニ於テハ吾人ハペートルスボルグ及ビモスコトニ於ケル初等教育委員會ノ勦ヲ掲グルコトヲ忘ルベカラズ

人民教育ノ他ノ方法ハ或ル地方學校ニ附屬シテ設ケラレタル通俗博物館及ビ通俗演劇ナリ

前文ニ掲ゲタル初等教育ノ根本タル機關ノ外ニ種々ナル國民及ビ人種ノ爲ニ設ケタル種々ノ學校存セリ南部ノ獨逸人殖民地ニ於ケル學校ノ如キ其一例ニシテ其學校ノ數ハ十三ニテ生徒七百六十名コトカサスニ於ケル山間ノ學校ハ五ニシテ其生徒五百九十人ナリ

一千八百九十年ニ於テハ異宗教ニ關係シタル學校三十七ニテ其生徒三千人ナリ又韃靼人ノ學校ハ五百六十九ニシテ其生徒一萬四千二百四十人ナリ終ニユダヤ

人ノ公立學校ハ百五十二ニシテ人民ニテ維持スルモノ二百校此ノ外劣等ナルユダヤ人ノ學校ハ二千五百ノ多キニ達セリ

初等教育ノ一項ヲ結ブニ當テ吾人ハ人民間ノ教育ノ普及ノ程度如何ノ統計ヲ掲ケザルベカラズ一千八百七十四年ノ統計ニ依レバ不學ノ徒ハ人口百分ノ七十九ナリ一千八百八十七年ニハ其ノ百分ノ七十四トナリ一千八百九十三年ニハ百分ノ六十四ニ減ジタリ如斯ク過去三十年間ニ於テ我邦ニ於ケル文字ヲ解スル者ハ百分ノ七十(人口百分ノ二十一ヨリ三十六ニ増シタリ)程増加シタリト雖トモ露國ハ此點ニ於テハ遙ニ歐洲諸國ノ背後ニアリトナサザルベカラズ歐洲諸國一千八百八十八年乃至九十一年ノ不學ノ人ノ割合ハ左ノ如シ

- 獨國 百分ノ〇、六
- 佛國 百分ノ九、四
- 奧國 百分ノ三〇、八
- ハンガリー 百分ノ三六、〇
- 伊國 百分ノ四三、〇



文字ヲ解スル人民ノ割合最モ多キハバルチック縣ノエリニア及ビリボニアトフ  
 キンランドナリ此ノ諸縣教育普及ノ程度ハ歐洲諸國ト殆ト異ル所ナシ次ハ露國  
 ノ首府ト工業ノ盛ナル大露國ノ諸縣ナリトス之ニ反シテ文字ヲ解スルモノ、最  
 モ少キハポーランド王國シベリヤ及ビ小露國人ノ住スル南印ノ諸縣ナリトス  
 (丁) 學。會。學。院。美。術。教。育。 終ニ吾人カ智識普及ノ爲ニ設ケタル重ナル學會學院ヲ  
 數ヘ舉ゲザルベカラズ

先ヅ第一ニ掲グ可キハ理科學院ナリ此學院ニ關シテハ己ニ前ニ掲ゲ置キタルガ  
 之ヲ三部ニ分チ物理學及ビ數學、露國語及ビ文學ト歴史學及ビ語學ナリ此學院ハ  
 博物館ノ設アリ又プールコポノ天文臺アルナリ其ノ院長ハ大公爵コンスタンチ  
 ンノウイツチナリ

此レト同様ノ目的ヲ有スルモノハ大學ニ關係シテ設立セラレタル學會及ビ獨立  
 ニ設ケラレタル學會ナリ帝國歴史學會帝國地理學會其他ノ如キ其一例ナリ  
 又之ト同列ニ數ヘザルベカラサルハ統計學評議員會中央及ビ各縣ノ統計委員古  
 物學院ニ關スル古物學委員局理學會及ビ圖書館ナリ圖書館中第一位ヲ占ムルハ

聖ペートルスボルグ帝國圖書館ナリ其ノ藏書一百三十萬冊ニ達ス其ノ寫本中國  
 國歴史及ヒストラボニツク文明ノ材料ヲ含有セリ公共ノ利益ヲナスノ一點ニ於テ  
 ハ我邦ノ圖書館ハ歐洲ニ於ケル大圖書館ノ一トナサルヘカラス此外此處ニ舉  
 示スベキハモスコイニ於ケルルミヤンチエフ博物館ノ圖書室(大約三十萬冊)理學  
 院歴史の博物館及ヒ大學附屬ノ圖書館、聖務廳及ヒ政府ノ圖書館ナリ

美術教育ニ關シテハ露國ニ於ケル重ナル機關ハ一千七百五十七年ニ設立セラレ  
 タル美術院ナリ現今ノ院長ハ大公爵ウラヂミルアレキザンドロウイツチナリ此  
 レハ露國ニ於ケル最高等ノ畫學、彫刻及ヒ建築學ノ學校ナルノミナラス露國ニ於  
 ケル他ノ美術學校ヲ維持シ新ニ斯ノ如キ學校ヲ開キ美術展覽會、美術大會、美術館  
 等ヲ組織スルノ補助ヲナスナリ聖ペートルスボルグニ於ケル美術獎勵會ハ之レ  
 ト同様ノ目的ヲ有スルナリ畫學校畫學會博物館ノ如キモノハ一々此ノ處ニ掲ク  
 ルハナシ難キ處ナルカ博物館中最モ著明ナルハ聖ペートルスボルグニ於ケル帝  
 國美術館及モスコイニ於ケルドレツチヤコフノ露國畫學展覽室ナリ今後聖ペー  
 トルスボルグニ於テ開設ノ計畫中ナルアレキサンダー三世ノ博物館ハ即チ其

一ナルヘシ

音樂教育ノ普及ニ付テハ聖ペートルスボルグ、モスコイ及ヒワルソウニ音樂館ノ設立アリ又音樂校ノ數モ少カラズ

演劇術ハ聖ペートルスボルグ及モスコイノ帝國劇場ニ附屬シタル演劇學校ニテ教授セラル此れ外私立演劇學校モ亦多シトス

吾人ハ文部省ノ組織ニ付テ一言セザルヲ得ズ此省ハ一千八百〇二年ニ設立セラレタル者ニテ大臣次官參事官及ヒ一局ヲ以テ組織ス省中學術委員ナルモノアリテ總テ教授法ニ關スル問題ヲ考究スルナリ之ニ附屬シテ普通讀者ノ爲ニ頁否ヲ定ムベキ書籍檢閱ノ一課アルナリ又此省ニ連帶シテ吾人ガ前ニ述ヘタル古物學委員ノ設ケアリ

教育ノ地方監督ハ教育區ノ監督官ニ委任セラル全國ヲ別テ十二區トス即チ聖ペートルスボルグ、モスコイ、カルコフ、オデツサ、キーフ、ビルノイ、カザン、オレンブルク、コーカサス、西部シベリヤ、リীগ及ヒワルソウニテ各區數多ノ縣ヲ含有ストルキスタン、東部シベリヤ及ヒアムールニ於テハ大視學官ノ設ケアリ監督官ハ參事

會及ヒ郡部視學官ノ補助ヲ受ケ或ル教育區ニ於テハ彼ヲ助グルニ副官ナルモノアリ高等及ヒ中等教育ノ學校ハ直接ニ監督官ノ監督ヲ受ク初等學校及ヒ私立學校ヲ監督スルニハ縣ニ學校委員郡部ニ視學官ノ設アリ學校ヲ管理スル其他ノ機關ニ關シテハ已ニ前文ニ掲ケタル所ナリ

### 第三章 女帝メリー學會

國民教育中女子教育ハ文部省ノ專ラ管轄スル所ニ非ラズ獨立ノ一局タル女帝メリー學會モ又タ夫レニ干與ス此ノ學會ノ起因左ノ如シ

#### 第一節 零歴史

(甲) 女帝カテリン第二世ノ治世。ペートル大帝治世ノ間露國女子ノ位置ニ大ナル變化ヲ見タリ從來女子ハ家内ニ閉居シテ外ニ出ルコトナカリシガ其後千世ニ出テ社界ニ對スル新シキ義務ヲ負フニ至レリ是レ此時代ニ女子教育ノ問題カ提出セラレタル理由ナリ此問題ニ於テ第一ノ方向ヲ示シタルハ女帝カテリン第二世ナリ彼ハ教育アル女子カ社會并ニ青年ノ發達ニ大ナル勢力ヲ及ボスコトヲ覺

知シ千七百六十四年ニ於テ其家ノ子女ト市民ノ子女ヲ教育スル爲メニ一ノ學會ヲ設立スルコトヲ企テタリ有名ナル慈善家ベッスキーハ父母ノ新人種ヲ作り出サントスル女帝ノ希望ニ從ヒ是等ノ教育制度ノ規則ヲ起草シタルガ此規則ハ其後他ノ女學校ヲ組織スルニ於テ其標準トナリタリ

是等ノ學校ニ於テハ女子ヲシテ出來ル丈外部ノ感化力ノ影響ヲ受ケザラシメンガ爲メ其教育ヲ受クル時期ハ嚴重ニ其家族ヨリ隔離セシムルコトヲ計リタリ女兒入學ノ時期ハ五歳若クハ六歳ニシテ其ノ教育ノ法ヲ四種ニ分チ其學期十二年ニ亘レリ普通學ヲ教授スルノ外ニ聖經ヲ教ヘ露國語ト三ヶノ外國語及ヒ其文學、算數、歴史、地理、美術、裁縫及ビ農學大意ハ其重ナル學課ナリ又女子ニ社交上ノ禮式ヲ教ヘ其頓才ヲ發達スルコトヲ勉メタリ女帝カテリン二世ハ女子教育ニ熱心ナルノミナラズ幼兒養育ニモ甚ダ熱心ニテアリタリ一千七百六十三年ニハモスコーニ一千七百七十年ニハ聖ペートルスボルグニ棄兒院ヲ設立セリ彼レハ之レト共ニ女子病院ト產科學校ヲ開キタリ之ヲ維持スルハ女帝ノ御手元金ト政府ノ補助其他寄附金ヲ以テシタリ女帝ノ考案ハ是等ノ幼兒ヲ養育シ之ヲ熱練シタル

工藝技術家ニ養成シ中等社會ヲ增加セントノ目的ナレハ棄兒院ニ連帶シテ種々ノ工場及製造場ヲ設立シ棄兒ニハ讀書習字ハ勿論聖經ト算術トヲ教ヘタリ棄兒ノ中殊ニ美術若クハ工藝ニ才能アル者ハ其教育ヲ全フスル爲メ美術學校若クハ英國ニ留學セシメタリモスコーニ於ケル棄兒院ニハ商業學校ヲモ開キタリ

棄兒院及ビ其附屬ノ病院學校並ニ女子教育學會ヲ管理セシムルニ女帝ハ特別ナル評議員會ヲ組織シ之ニ立法並ニ行政ノ權ヲ有セシメタリ此評議員會ハ名譽保護者ト唱ヘ著名ノ人ニシテ人物ノ爲メ愛國心ヨリ無報酬ニ其義務ヲ果サントスル者ヲ以テ之ニ充タリ

(乙) 皇后マリヤ、フェオドロウナノ政治 女帝カテリンハ是等ノ女子教育制度ノ組織ヲ全フスルコトヲ得ズシテ崩御セリ此事業ノ繼續者ハ皇帝ホーロ第一世ノ皇后タル女帝マリヤ、フェオドロウナニシテ彼ハ女子教育學會ノ内部ノ行政ニ手ヲ下シ之カ爲メカセツニ一ト稱スル彼自身ノ財産ヲ使用シ又學校教育ノ改良ヲ計リ生徒入學年齡ノ制限ヲ廣シ學年ヲ短クシ生徒ノ數ヲ増スコトヲ計リタリ其後千七百九十七年ヲ始メトシ多クノ新シキ女學校ヲ設立シタリ即チ聖ペー

ルスボルグニハメリー學院一千七百九十七年及ヒカテリン學院一千七百九十八年(モスコイニハカテリン學院一千八百〇三年)之ニハ市民ノ女子ヲ教育スル一部ヲ設クモスコイノアレキザンドロフスキー學院及ヒモスコイノホーロ學院(一千八百〇七年)アリ是等ノ女子學院ハ總テ良家ノ女子ヲ教育スル學會ノ標準ニ依テ其組織及ヒ學科ヲ設ケタリ唯一千八百十七年ニカルコフ女學院ノ設置ニ付テハ此點ニ於テ稍變更ヲ見タリ此學院ハ大體ニ於テハベツスキーノ草案ニ關スル教育法ニ依ルト雖モ之ト稍趣キテ異ニスルハ慈善主義ノ擴張ニアルナリ例ヘハ此學校ノ評議員ハ女子卒業ノ後其位置ヲ需ムルコトヲ助ケ彼等カ行テ住セントスル家族トノ紛議ヲ審判スルノミナラス卒業後生徒一身ノ世話ヲナシ彼等ノ爲ニ其夫ヲ見出スコトヲモナスナリ女帝ハ此規則ニ僅少ノ修正ヲ加ヘ今後設立スベキ女子學院ノ組織ニ應用スルコトニ定メタリ此外女帝カ一千八百〇六年ニ於テ其御手元金ヲ以テ設立シタル學校ハ兵卒ノ子女ノ爲ニ設ケタルモノ四聲啞ノ爲ニ設ケタル學校一アルナリ

女帝マリヤフエオドロウナカ棄兒院ノ爲ニ盡シタル處ハ前ニ劣ルニ非ズ彼ハ先

ツ充分ナル設備ヲ其院ニ與ヘンコトヲ計リタリ同時ニ彼ハ棄兒ノ養育取扱ニ最モ周到ナル注意ヲ施シ棄兒ノ中農家ニ送テ養育スヘキ者ヲ定メ彼等ノ爲ニ特別ナル住家ヲ設ケタリ彼ハ此等ノ改良ヲ以テ尙不足ナリトナシ一千八百〇三年ニ於テ七百ノ棄兒ノタメガチナニ於テ特別ナル村落棄兒院ヲ開クコトヲ命ジタリ此棄兒院ハ一千八百三十四年ニ於テ男子ノ孤兒ノ爲ニスルガチナ孤兒院ナル者ニ變シタリ

孤兒教育ノ爲ニハラテン語、佛語、獨逸語及音樂ノ學科ヲ設クルコトニナリ又製靴、製本、活版等ノ諸工場ヲ開キ技術ヲ學ヒ得サル者ノ爲ニハ田舎ニ於テハ村落殖民地ヲ拓キタリ

女帝ハ工業教育ノ實施ヲ計ル手段トシテ聖ペートルスボルグノ近キニアルアレキザンドロフスキー製造所ヲ其實習場ト定メタリ男子ハ器械學ヲ學ビ女子ハ紡績機業、莫大小製造及ビカード製造ニ從事セリ

此等ノ製造場及ヒ工場ハ其ノ教會、病院學校及ビ養生院ヲ有スル一ツノ秩序アル町ヲ組織セリ然レトモ女帝ノ大ナル盡力アリタルニ關ラズ此ノ方法ハ經濟上ノ

大失敗ニテ一千八百六十年ニ於テ「カール」製造ヲ除クノ外凡テノ製造場工場ヲモ閉ヂサルヲ得ザルニ至レリ此ノ外女帝ノ保護ノ許ニ成立タルハ寡婦院病院及ヒ養生院ニテアリタリ

此等ノ事業ノ大ナル擴張アルヲ以テ女帝ハ時ノ需用ニ從ヒ其ノ管理法ノ組織ヲ改メザルヲ得ザルコトヲ悟リタリ依テ保護者會ノ會員ニモ變更ヲ爲シ其ノ會員ヲ分テ種々ノ事業ヲ分擔セシメ又直接ニ其ノ事業ノ管理ヲナスコトニ改メタリ同時ニ女帝ハ最終決定ノ權ヲ自己ノ手ニ握リ保護者會ノ會長ヲ以テ己ノ助役トナシ萬事女王ノ勅裁ヲ仰カザルヲ得ザルコトニ定メタリ女王マリヤフエドロウナハ一千八百二十八年十月二十四日ヲ以テ崩御シ給ヘリ當時ノ人々ノ公評ニ依レバ慈善ノ使徒トシテ彼レニ勝ル者ナク後世ノ人々ハ女帝マリヤノ名ヲ世界ノ偉人ノ中ノ第一位ニ止ムベク彼ハ實際政權ヲ握ルコトナカリシモ國家ノ前途ニ最モ遼遠ニシテ最モ有益ナル感化ヲ及ボシタルナルベシ

(丙) ニコラス第一世ノ治世 千八百二十八年十月二十六日ノ勅令ニヨリ元ノ女帝管下ニアリタル總テノ事業ヲ女帝メリーノ事業ト稱シ其名ヲ長ク後世ニ傳ヘ

ントシ此レヲ皇帝ノ直轄ニ置キタリ前ノ女帝ノ遺言ニ依リ又其ノ死後其ノ事業ノ組織ヲ鞏固ニセンタメ凡テ之ニ關スル問題ハ親ラ之レヲ裁決スベシト定メタリ然レドモ道德及ヒ教育ニ關スル問題ハ一千八百三十一年以後ハアレキサンダー、フエオドロウナ皇后ノ勅裁ヲ仰クコトニ定メタリ此事業ノ事務ヲ執行スル爲ニ皇帝ノ官房ニ第四部ヲ置キタリ女帝メリーノ事業ニ常ニ大ナル同情ヲ表スル皇帝ハ其事業ヲ地方ニ擴張セント計リ一千八百二十九年ト一千八百四十五年ノ間ニ良家ノ女子ノ爲ニ設クル學院ヲオデサカザン、キーフ、ピロストツク、チプリス、ワルソー、アスツラカン、ケルチユニズニノウゴロツド、ノウオソチユルカスク、ダンボフ、オレンブルグ、サラトフ、ホルタワ及ヒイルクーツクニ設ケタリ然レトモ三十年代ノ時期ハ此事業ノ歴史ニ於テ最モ重大ナル者タリ其ノ時ニ於テコレヲ病ハ全國ニ流行シ爲メニ孤兒院ノ多クノ設立ヲ必用トスルニ至レリモスコー及ヒ聖ペートルスボルグニ於ケルニコラス孤兒院モスコーニ於ケル軍人官吏及ヒ敎職ノ子弟ノ爲ニ設ケタルアレキサンダー孤兒院ノ如キハ其當時ニ設ケラレタル者ナリ千八百五十三年ノ女帝メリーノ事業ノ管下ニ更ニ百七十五ノ學院病院孤兒院

等ノ新設ヲ見タリ是皆アレキサンダー一世ノ皇后エリサベタ、アレキシエヴナ及  
 ビ皇后アレキサンダー、フエオドロナノ獎勵補助ニ依リテ設立セラレタル者ナリ  
 是等ノ學院ノ中殊ニ舉示スヘキハヘートルスボルグニ於ケル愛國エリサベス館  
 及ヒモスコイ、ボルタワタンボフニ於ケル「エリサベス館」及ヒ帝國愛國學校其他ノ  
 學會ナリニコラス第一世ノ治世ノ終ニ於テ此事業ハ二百三十九ノ學院ヲ有シ之  
 ニテ教育ヲ受クル者九千五百三十四人アリ又其病院ニテ治療ヲ受クルモノ三萬  
 七千六百九人ニテ其孤兒院ニテ養育セラル、兒童ハ六萬八千八百九十八人ナリ此事  
 業ノ資本金ハ九千萬ループルノ巨額ニ達セリ  
 立法ノ政策ニ於テ殊ニ重要ナルハ女學校内部組織ノ變更ニアリトス女學校ノ増  
 加ト普通教育ノ進歩ニ連帶シ之レヲ統一スルノ必要ハ千八百五十五年ニ於テ女  
 帝メリー事業事務局ノ配下ニアル女子教育ノ諸機關ニ關スル凡テノ法則ヲ出版  
 スルコトニテアリタリ此ノ新法則ハ女子教育ニ對スル種々ノ異ナリタル意見ノ  
 下ニ種々ノ學校ノ爲メ種々ノ時期ニ於テ發布セラレタル諸法則ヲ集メタルモノ  
 ナリ此法則ニ於テ特ニ注意ヲ加ヘラレタルハ專門家ニ依リテ教授法ノ修正ト體

育法ノ編成ヲ爲シタルコトナリ德育ニ關スル諸規則ハニコラス、パウロウキツチ  
 皇帝ノ示シタル方針ニ從ヒ之ヲ發達スルニアリタリ即チ女子カ瓦妻賢母トナリ  
 得ル様彼等ニ關スル義務ヲ嚴重ニ正實ニ果サシムルニアリタリ此法則ニ少シノ  
 脩正ヲ加ヘラレタルモノハ則チ現今我女子教育界ニ用キラル、法則ナリ

(丁) アレキサンダー第二世ノ治世 アレキサンダー第二世ノ治世ハ前年ノ治世  
 ト同ジク此事業ニ於テ一進歩ノ時代ニテアリタリ教育及ヒ慈善ノ諸院諸學校ノ  
 數四百五十九ニ達セリ教育ヲ受クル兒童ハ二萬人病院ニテ治療ヲ受クルモノ六  
 萬二千人棄兒院及ヒ孤兒院ニテ養育ヲ受クル兒童凡ソ八萬人ナリ此時代ニ設立  
 セラレタルモノニテ吾人ノ記憶ニ止ムベキハオレンブルク公ノ小兒病院ナリ此  
 病院ハ設立後既ニ二十五年ヲ經タルニ之ニテ用フル所ノ器械藥品治療法等ハ總  
 テ最近新法ニ依ルモノニテ此種ノ病院ノ標準タルニ耻ヂザルモノト云フベシ  
 此期ニ於テ新ニ設立セラレタル學校ハ全ク昔日ノ學校ト趣キテ異ニシ女子ノ通  
 學スル中學ナリ此時代マデハ露國ニ於ケル女子教育ノ方針ハ女子ヲシテ其家族  
 及社會ヨリ嚴重ニ隔離スルニアリタリ然レトモ殆ント一世紀間(一千七百六十四

年乃至一千八百五十七年實施セラレタル教育ノ方針ハ多クノ點ニ於テ缺點アル  
 コト明カナリ此缺點ヲ補フニ從來ノ隔離制度ヲ廢シ女子ヲシテ毎週一回若クハ  
 二回其家ニ歸ルヲ許シ又或ル學校ニ於テハ通學生ノ入校ヲモ許スコトニ改メタ  
 リ又他ノ一方ニ於テハ女子教育費用ヲ減シ其女子ヲシテ入塾セシムルノ必要ナ  
 ク何人モ之レニ學ビ得ル學校ノ設立アルニ至レリ斯ノ如キ女學校ノ第一ニ設ケ  
 ラレタルハ聖ペートルスボルグニテ一千八百五十八年四月十九日ニアリトス其  
 ノ後各地ヨリシテ斯ノ如キ女學校ヲ開カントスル多クノ出願人ヲ出シタリ其出  
 願人ノ數多キガ故ニ女帝メリー事業ノ事務局ニ於テハ只其ノ學校ニ自立ノ見込  
 アルモノ、ミチ其手ニ執リ他ハ悉ク文部省ノ配下ニ渡スコトトナシタリ一千八  
 百五十九年ノ醫事報告ニヨリテ注意ヲ引キタル小兒治療法ノ改良ハ此局ノ諸病  
 院ニテ實施ヲ見ルニ至ル殊ニ棄兒院ヲ移シテ農家ノ家族ニ教育セシムル兒童ニ  
 對シテハ一ノ取締法ヲ設クルニ至レリ其方法ハ地方地主ノ妻女ヲ撰テ保護者ト  
 ナシ棄兒ノ爲ニ設立セラレタル學校ノ監督ヲナサシムルコトニアリトス此會ニ  
 於テハ村落ノ學校ノ外ニ教員、傳母、看病婦等ヲ養成スル爲ニ別ニ學校ヲ開キタリ

(戊) アレキサンダー第三世ノ治世 一千八百八十一年ニ於テ女帝メリー會ハマ

リヤヘオドロウナ皇后ノ配下ニ歸シタリ

八十年代ノ始メニ於テ中等社會ノ女子教育ハ女學校及ヒ「ギムナジヨム」ニヨリテ  
 可ナリ能ク行キ届キタレトモ露國女子ノ多數ヲ占ムル下等社會ノ初等教育殆ド  
 混沌タル有様ニテアリタリ初等學校ト中等社會ノ女學校ノ間ニ住スル普通教育  
 ナナス女學校ノ缺乏ハ市民ノ下等社會ノ父兄ヲシテ其學科ハ價格ニ對シテモ其  
 學力ヨリ云フモ高尚ニ過ギ又年限長キニ過キ費用モ多ケレトモ止ムヲ得ズ其子  
 女ヲ「ギムナジヨム」ニ送ラザルヲ得サルコトニナリタリ故ニ其入學者ノ内卒業マ  
 デ在學スルモノ甚ダ稀ナリ此大ナル缺乏ヲ滿サンガ爲メニ皇后ハ一千八百八十  
 二年ニ於テ下等社會ノ女子ノ爲ニ必要ナル學科ヲ設ケ之ヲ終リテ世ニ出デ其父  
 兄ヲ助クルコトアルカ尙ホ進ンデ他ノ職業學校ニ入ルヲ得ルノ準備ニ必要ナル  
 特別ナル女學校ヲ開キタリ此種ノ學校ハメリー學校ト稱ヘ一千八百八十二年十  
 一月ニ於テ聖ペートルスボルグニ始メテ之レヲ設ケタルガ其ノ入校者甚ダ多ク  
 忽チ生徒ヲ以テ滿シタルニ尙ホ入學ヲ希望スルモノ多ケレバ其ノ翌年ニ於テ聖

ペートルスボルグニ於テ此ノ種ノ學校ノ第二校ヲ開キ一千八百八十四年ニ於テハヴキシニーヴロチヨクニ於テ其一ヲ設ケタリ

露國ニ於テ女子職業學校ノ擴張ヲ計リタルハ同ジク此皇后陛下ニテアリタリ此ノ目的ヲ以テ聖ペートルスボルグノデミドフ學校ヲ名譽保護委員ボプリンスキー伯ノ設計ニ從ヒ改造シ之ニ裁縫科簿記其他種々ノ手工科ヲ設ケタリ(シカゴ博覽會ニ於テハ此校ヨリ出シタル針細工物ハ第一等賞ヲ受ケタリ)同時ニ女子ガ其校ヲ出ルヤ直ニ生計ノ道ヲ立テ得ル様周旋ヲナスコトニ定メタリ此目的ヲ以テ皇后ノ發意ニ依リ聖ペートルスボルグノ諸學校ニ於テハ師範科ヲ設ケ女子ヲシテ其卒業後首府地方ニ於テ教員及ビ家政監督ニ從事セシメンカ爲メナリ

前二世ノ重ナル目的ハ孤兒救養ニアリタリ然レトモ國家ニ功勞アル人々ノ子孫ニシテ其母若クハ父ヲ喪ヒタル子女少カラザレトモ是等ハ孤兒院ニ入ル、譯ニ至ラズ何トナレハ孤兒院ハ其兩親ヲ喪ヒテ之ヲ救養スルモノナキ子女ノ爲ニ設ケタル者ナレハナリ夫故ニ此等ノ半孤兒ノ爲メニコラス孤兒院之ハ全ク其兩親ヲ喪ヒタル女兒ニ限ルノ設計ニ倣ヒ特別ナル孤兒院ヲ設ケルコト、ナリタリ然

トモ當分ノ間ハ其必要ナル資金ヲ得ルノ途ナク爲ニ其設立ヲ延引シタリシカバアレキササンダー三世陛下ハ之カ爲メ十萬ルーブルノ寄附ヲナシ其後皇女大公爵ゼニアアレキサンドロヴィナノ結婚ノ祝賀トシテ年々此孤兒院ノ維持ニ十五萬二千ルーブルヲ寄附スルコト、ナリタリ此孤兒院ハニコラス宮城ニ開キ軍人并ニ文官ノ子女ニシテ其父若クハ母ヲ喪ヒタル子女ノ爲メ三百五十人ヲ容ル、設備ヲナシタリ

此等ノ孤兒院内部ノ整理殊ニ其食物并ニ衛生ノ取締ハ絶ヘス注意ヲ要スルノ一事ナリ食品ヲ買入ル、爲ニハ特別ノ資金ヲ備ヘ其身體虛弱ニシテ常ニ特別ナル滋養品ヲ要スル子女養育ノ爲ニハ特別ナル資金ヲ備ヘタリ又其身體ノ發育ヲ完ウスル爲メ近世ノ最モ進ミタル學理ニ基キタル體操ノ學課ヲ設ケ且ツ野外運動ノ時間ヲ増加シタリ

普通ノ醫療法ニテハ慢性ノ病氣ヲ醫シ難キコト明カナレバ夏時此等ノ孤兒院ノ爲メ養生所ヲ設ケ之レニテ療養セシムルコト、ナシタリ

此養生所ノ第一ハ一千八百八十五年タンボフ縣ノリベツクニ設ケタリ此所ハ鐵



泉アルト其氣候ノ宜シキトニ於テ名高キ所ナリ其次年ニ第二ノ養生所ヲエスリニヤ海岸ノハブサルニ設ケタリ此所ハ女兒海水浴ト泥浴ヲナスヲ得ル所ナリ又近時ニ於テ肺弱ノ女兒二十人ヲフキンランドニ於ケルハリヲノ皇室ノ養生所ニテ養生ヲナスコトヲ許シタリ

此女帝メリー會ハ最近十四年間ニ於テ露國ニ於テ公共ノ慈善事業ヲ起シ且ツ之ヲ發達セシムルコトニ於テ大ナル力ヲ盡セリ一千八百八十三年ニ於テ前ノ内閣書記官グロード氏カ一千八百八十一年ニ創設シタル女帝マリヤアレキサンドロウナ盲人保護會ヲモ其管理ニ歸スルニ至レリ此會ハ帝國全體ノ盲人ヲ其年齡宗敎人種若クハ職業ノ如何ヲ問ハズ之ヲ保護スルモノナリ其重ナル事業ハ兒童ノ盲人ヲ教育養成シ成年ノ盲人ニ職業ヲ教授スル訓盲院ヲ設立發達維持スルニアルナリ

此會ニテ設立シタル訓盲院ハ初等ノ學科ヲ授クルコトヲナセドモ其重ナル目的ハ兒童ニ適當ナル職業ヲ與ヘ彼等カ退院シタル後自活ノ途ヲ得セシムルニアリ此ノ會ノ資本ハ重モニ隨意寄附ニ由ル聖務廳ノ裁可ヲ得テ全國ニ盲人ノ安息日

ナル一日ヲ定メ其日ニ各教會ニ於テ寄附金ヲナサシムルコトアリ此ノ寄附金ハ每會大約八萬五千ルーブルニ達スルナリ此外一千八百八十八年六月ニ於テ前帝アレキサンダー三世ハ此會ノ爲メ一百萬ルーブルヲ寄附シタリ此金ハアレキサンダー二世ガ其皇后ノ紀念トシテ慈善事業ノ爲ニ貯ヘ置キタル者ナリ

一千八百九十一年ニ於テセントペートルスボルグ及ヒモスコノ帝國棄兒院ニ幼兒ノ入院ニ關スル新規則ノ制定ヲ見タリ此改革ハ棄兒院ニ何人モ自由ニ幼兒ヲ入院セシムルコトヲ得ルガ故其ノ棄兒院ニ幼兒ヲ餘リ多ク入レ爲ニ幼兒ノ死亡ヲ多カラシムルニ至リタルヨリ起レルナリ私生兒ノ外其他ノ幼兒モ多ク之ニ入ルコトヲ許シタルカ新規則ハ眞ノ棄兒ノミ入院ヲ許シ普通ノ幼兒ノ入院ヲシテ成ル可ク困難ナラシメタリ此改革ノ結果トシテ幼兒死亡ノ割合大ニ減シ幼兒入院ノ數モ著シク減シタリモスコノ棄兒院ニテハ全數ノ三分ノ一ヲ減ズルニ至リ爲ニ棄兒院ノ目的タル不幸ナル境遇ノ幼兒ノ生命ヲ保存スルコトヲ大體ニ於テ達スルヲ得タリ同時ニ正統ナル幼兒ノ入院ヲ全然拒絕スルコトハ赤貧ノ幼兒ノ處置ニ大ナル困難ヲ來シタレバ一千八百九十一年ノ終ニモスコノ總督ノ夫

人タル大公爵エリサベス、フエオドロウナノ發起ニテ貧兒養育ノ爲メ一ハ慈善會  
ヲモスコロニ設ケタリ一千八百九十二年一月十七日ニ於テ此會ノ名稱ヲ其發起  
者タル大公爵エリサベス夫人ノ名ニ定メ其資金ノ許ス限リハ此會ハ幼兒ノ爲ニ  
養育院ヲ設ケ又他ノ慈善ノ諸院ニ於テ此ノ如キ養育ヲナスノ方法ヲ立テ又個人  
幼兒養育ノ補助ヲモナセリ

第二節 女帝メリー學會ノ現狀

現今ニ於テハ此會ニ於テ設立シタル者ヲ二種ニ分ツテ得ベシ一ハ教育ニテ他ハ  
慈善ノ事業是レナリ

第一種ハ重ニ女學校ナリトス左ノ如シ

- (イ) 七ヶ年ノ學科ト之ニ師範科ヲ加フル女學院三十ヶ所アリ(セントペートル  
スボルグニ十ヶ所他ノ地方ニ十六個所其學科ハ「ギムナジヨム」ノ學科ニ匹敵シ  
一千八百九十六年ニハ其生徒ノ數七千八百九十七人ニ達セリ
- (ロ) 一萬千四百人ノ生徒ヲ有スル三十ノ「ギムナジヨム」セントペートルスボル  
グニ十ヶ所モスコロニ五ヶ所他地方ニ十五ヶ所アリ(セントペートルスボルグ

ノ「ギムナジヨム」ニ附屬シテ大公爵コンスタンチンウツチノ保護ノ許ニアル女  
子師範科ノ設ケアリ

- (ハ) 三個ノメリー學校アリ(セントペートルスボルグニ二ヶ所ヴシニハヴロチ  
ヨツクニ一ヶ所其生徒ノ數二百五十九人アリ又二百五十人ノ生徒ヲ有スルア  
ナトレデミドフ館アリ

註トボルスク市ニアルメリー學校ハ其學科「ギムナジヨム」ト同様ナレバ(ロ)ノ  
部ニ數ヘタリ此外七個ノメリー學校アレトモ文部省ノ管理ノ許ニアレハ  
此處ニ算出セズ

男子ノ教育ハ此會ノ目的ニアラザレハ此會ノ管理ノ許ニアル男學校ノ數ハ甚タ  
少シ左ノ如シ

- (一) 二百十人ノ生徒ヲ有スル帝國アレキサンダー學院アリ此學院ハ貴族及ビ  
高等ナル官吏ノ子弟ノ爲ニ設ケタル高等ナル教育部ナリ
- (二) 六百六十人ノ生徒ヲ有スルガチナニコライ、エフスキー孤兒學院ハ古典學  
及ヒ實科ノ二部アル中等教育ヲ授クル學校ナリ

(三) セントペートルスボルグ及ヒモスコイニ於ケル商業學校ナリ

慈善事業ノ内ニテ第一ニ數ヘザルヲ得サルハモスコイトセントペートルスボルグニアル棄兒院ナリ其ノ兩棄兒院トモ各三萬人アルナリ次ハ幼兒救助ノ事業ニテ百四十六個ノ幼稚園十一ノ幼兒院二個ノ病院二個ノ休養所一個ノ給與所一個ノ兒童圖書室(モスコイ)一個ノ幼稚園保母養成所ニテ合計百七十七ノ事業アリ之レニテ養育又ハ教育スル貧兒ノ數ハ一萬五千人ニ達セリ此事業ノ資本金ハ六百萬ルーブルニシテ其不動産ハ大約四百萬ルーブルナリ次ハ病院ニテセントペートルスボルグニ八個所モスコイニ五個所他ニ三個所ノ休養所アリ此諸病院ニテ備フル所ノ床臺一千八百〇四ニテ年々治療ヲ受クル病人ノ數ハ四十一萬人ニ達セリ

此外寡婦院貧院十五ヶ所アリテ之レニ備フル所ノ床臺二千七百ナリ

終ニ此會ノ管理ノ許ニアル慈善會ハ九會アリテ之レニ附屬シテ百十七ノ學校貧院病院及ビ孤兒院等アルナリ其中殊ニ掲載スベキハセントペートルスボルグニアル十七ノ學校ヲ有スル帝國愛國會トモスコイニ於ケルエリザベテンスキー會

ナリ此ノ會ニ付テハ既ニ前段ニ掲ゲタル所ナリ女帝マリヤアレキサンドロウイナ盲人會此ノ會ハ二十五ノ學校ト教育所ヲ有ス外ニ三十七個所ノ教育所ヲ有スルモスコイノ貧民救助會アリ

此ノ女帝メリー會ノ事業如斯ク廣大ナリト雖トモ此レガ爲メ政府ヨリ支出スル所至テ僅少ニシテ年々ノ給與金二百五十萬ルーブルニ過ギス此ノ理由ハ第一此會ニテ有スル資本金四千五百五十萬ルーブルニ達シ年々是レヨリ生ズル利息二百萬ルーブルアリト第二ニハカード製造專賣權ヨリ生ズル大ナル利益(年々大約二百萬ルーブル)ト劇場及ビ凡テノ遊戯所ヨリ生ズル税金年々大約一百萬ルーブルトアリ是レ等ハ政府ニ於テ殊ニ此ノ會ノ爲メニ救與セル者ナリ此會ノ歳費ハ殆ンド數フ可ラザル程ニテ以上掲ゲタル歳入ニ加ヘテ各學校病院孤兒院其他ニテ各多少ノ定マリタル歳入ヲ有セザルニハアザナルナリ

此會ヲ管理スルニハ先ヅ保護者評議員會アリ其ノ事務ヲ執行スルニハ女帝メリー會事務局ノ局長并ニ局員アルナリ

保護評議員會ハ此ノ會ニ關スル最高ノ立法院ニテ其ノ最モ重要ナル要務ハ其財

政ヲ管理シ其事務ヲ監督スルニアリ此ノ局ノ設立ハセントペートルスボルグニ  
アリテ同市并ニ地方ニアル此會ノ事務ヲ執行スモスコーニハ其ノ市内ノ事業ヲ  
管理スルニ別ニ事務所アルナリ  
此評議員ハ名譽保護者ト唱ヘ評議員タルト同時ニ此ノ會ノ事業ノ一部ノ長タリ  
其ノ行政ノ權ハ局長ノ手ニアルガ此ノ局長ハ大臣ト同様ノ權力ヲ有スルナリ其  
書記官ハ評議員會ノ事務并ニ局長ノ命令ヲ受ケテ此ノ會ノ事務ヲ執行ス  
此會ノ事業ノ地方ノ管理ハ或ハ一人ニ委任シ病院ノ如キ或ハ委員ニ委任シ學校  
ノ如キ又ハ委員ノ助ヲ以テ一人ニ依托スルコトアルナリ(孤兒院ノ如キ)

## 第九編 保安機關

前記ノ各章ハ帝國ノ物質及ビ心靈上ノ發達ニ關スル國家及ヒ公共ノ諸機關ニ對  
スル諸政策ノ大略ヲ掲ゲタリ之ト同様ノ目的ヲ達スルニ他ニ一ツノ方法アリ即  
チ保安機關之レナリ之ニ依テ人民ヲ種々ノ害惡ヨリ保護シ間接ニ其ノ經濟及ヒ  
道德上ノ發達ヲ助長セシメ公共ノ慈善事業公共ノ衛生制度其他公共ノ風儀保安

ノ如キ保安機關ノ最モ重要ナル者ナリ吾人ハ本編ニ於テ一々之レニ關スル其詳  
細ナル記事ヲ掲グルコトナク單ニ露國ニ於ケル此等ノ問題ノ大略ヲ掲グ可シ

## 第一章 公共ノ慈善事業

歴史家グリウチエウスキイ氏ノ公平ナル觀察ニ從ヘハ古代ノ露國ノ社會ニ於テ  
ハ慈善ナル者ハ社會組織ノ一ツノ補助ナルノミナラズ個人道德進步ノ必要ナル  
條件ニテアリタリ即チ慈善ハ慈善ヲ受クル人ヨリモ之ヲ行フ人ニ更ニ必要ニテ  
アリタリ施ヲ乞フコトハ古代ノ露國ニ於テハ人民ニ對スル經濟上ノ重荷タルニ  
非ズ又公共秩序ニ於ケル一ツノ病根ナルニモ非ズ反テ人民道德上ノ教育ノ重ナ  
ル方法ノ一ト數ヘラレタリ社會研究ノ結果ハ此ノ日々ノ施ニヨリテ如何ナル善  
事ヲ人類ノ關係ニ及ボセシヤ又之レガ爲メ何程人民ヲシテ人ヲ愛シ貧民ヲシテ  
富貴ノ人ヲ敬スルノ心ヲ起サシメタルヤ殆ンド知り難キ處ナリ  
斯ル事情ノ許ニ於テハ一定セル公共慈善ノ組織ヲ見ル可カラザルハ勿論ナリ唯  
各社會及ビ教會區内ノ貧民ヲ救濟スルハ其ノ社會又ハ教會會區ノ責任トセラレ

タル處ナリ又慈善家ト貧民ノ中間ニ立テ其ノ取次ヲナス者ハ教會ナリ莫大ナル富ハ教會ノ手ニ流レ入りタルモ教會ハ之ヲ吝マズシテ貧困ニ苦ム人民ニ施セリ殊ニ凶年饑饉ノ時ナドハ寺院ニテ其ノ近傍ニ於ケル全體ノ人民ヲ救助スルコトアリ寺院ニ附屬シテ屢々旅人ヲ宿泊セシムル貧院及ビ病院ノ如キ組織アル慈善ノ事業アルナリ當時ノ慈善事業ニ於ケル一ノ缺點ハ政府モ教會モ又慈善家モ眞ニ貧困ナル人民ト詐僞ヲ以テ施テ乞フ専門乞食トノ區別ヲ知ルノ途ナカリシコトナリ

此點ニ於テ第一ノ實驗ヲ行ヒタルハ暴君ノ稱アルイヴァンナリトス千五百五十二年ニ開キタル教會々議ニ於テ此ノ會議ノ事ハ前章ニ掲ゲタリ眞實ノ貧困者ト病人及ビ老衰者ト乞食ノ區別ヲナシ其救助ヲ各市ニ配布シ之ガ爲メ僧侶及ビ委員ノ監督ノ許ニ男女ヲ異ニスル救助院ヲ設クルノ決議ヲナシタリ

イヴァンノ繼續者等ハ孰レモ慈善ノ爲メ大金ヲ支出シタリ然レドモアレキシ、ミツク、イロウイツチ帝ノ世千六百七十年ニ至ルマデ貧民チ一ノ貧院ニ集メテ之ヲ救助スルコトナカリシ且ツ十七世紀ノ終ニ於テ政府ハ貧民救助ノ問題ハ政府

ノ宜シク解釋スベキ者ナルコトヲ愈悟ルニ至レリ

ペートル大帝ハ大ナル果斷ヲ以テ眞ノ貧民ト乞食ヲ以テ生業トナス者トノ區別ヲ立テ政府ニ於テ慈善事業ノ監督ヲナスノ必要ヲ公ニシタルカ此ノ事業ニ古來ヨリ關係淺カラサル僧侶ノ干渉スルコトヲ止メザリキ彼レハ放縱定マリナキ慈善ガ社會ニ大ナル害毒ヲ流スコトヲ見テ漫リニ施ヲナスコトヲ禁シ之ヲ犯スモノニハ重キ罰金ヲ課シ乞食ヲ以テ生業トナス者ニハ嚴罰ヲ加フルノ方法ヲ定メタリ然レトモ老衰者及病人ニ關シテハ各縣ニ於テ其救濟所ヲ設クルコトヲ命ジタリ此救濟所ニハ彼等ト共ニ私生兒ノ養育ヲモ托シタリ又老衰ノ軍人及ビ不具トナリタル兵卒等ハ寺院ニテ養育スベキ事ニ定メ凡テ其必需品ヲ救與セリペートル大帝ノ崩御以前即チ一千七百二十四年ニ於テ凡テノ貧困者ノ戶籍ヲ調ブルノ救語ヲ發シタルガ遂ニ其實行ヲ見ルニ至ラザリキ

ペートル第一世ノ事業ヲ繼續シタル女帝カテリン第二世ハ彼ガ計畫シ置キタル事業ノ完備ヲ計リタリ彼ハ公共ノ慈善事業ノ組織ヲ完ウシタルガ其ノ法律ハ千七百七十五年ノ法令ニ詳カナリ

此ノ法令ニ依レハ各縣ニ公共慈善局ナル者ヲ設ケ社會各級ノ代表者ヲ以テ委員トナシ縣知事自ラ其長トナルナリ此ノ局ヲ管理スル者ハ(一)國民學校即チ之ニ於テ貧民ヲ無月謝ニテ學バシムルコト(二)孤兒院(三)老衰者及ビ貧民ノ養育所(四)癩狂院(貧民ノ癩狂者ヲ無料ニテ引受クル者)(五)貧民ニ事業ヲ與フル工場(六)不貞怠惰者ノ改更ヲ期スル改更院(七)病院及ヒ(八)不治ノ患者ヲ引受クル養生所ナリ慈善局ノ設置ハ必スシモ個人ノ慈善ヲ妨グル者ニアラズカテリン大帝ハ貧民救助ノ如キ事業ニ於テハ如何ニ宜ク之ヲ組織スルモ政府ノ獨力以テ之ヲ爲シ得ベキ事ニアラザルヲ知リタリ

個人ノ慈善事業及ビ私立會社ノ慈善事業ガ殊ニ發達チナシタルハアレキサンダ  
 一第一世ノ時ニアリトス帝國慈善會負傷者ノ爲ニ設ケタルアレキサンダ一委員會心靈依托會ノ如キハ皆ナ此ノ時期ニ起リタル者ナリ

此等ノ諸會モ慈善局ト共ニ具ニ救助ヲ受ケ可キ貧困者ノ何人タルヲ定メ公共慈善ノ重要ナル任務ヲ果スヲ以テ其ノ目的トナス然レドモ貧民ノ多キ諸會社ノ扶助モ悉ク其ノ欠乏ヲ滿スニ足ラズ殊ニ貧民ノ多數ノ群集セル大都會ニ於テハ其

ノ欠乏ヲ滿スハ具ニ困難ナリトス故ニ一千八百三十五年ニ於テ政府ハ貧困者ニ對シ更ニ新法ヲ設ケタリ即チ貧民ノ類別ヲナシ其狀況ヲ明ニセンガ爲メ一ツノ委員ヲ設ケ之ヲモスコ一ニ實施シタルハ一千八百三十八年ニアリトス

アレキサンダ一第二世ノ地方制度改革ニ至ルマデノ公共慈善制度ノ組織ハ大畧右ニ掲グルガ如シ各縣ニ散在セル慈善局ハ五十五個ニシテ其管下ニ七百六十九ノ事業アリ内五百二十四ハ病院ナリ外ニ十七ノ私立慈善會アリ如斯形狀ノ許ニアリテハ貧民モ増加スル能ハズ而シテ教會及ビ寺院ハ古代ト異ルナク慈善事業ノ重ナル中心點ニテアリタリ

一千八百六十四年ニセムストヴオス即チ地方自治制ノ執行アルヤ慈善局ノ要務モ他ノ地方事務ト共ニ之ニ依托セラレタリ又市ニ於テハ此ノ事務ハ市役所ニ托セラレ未ダ地方自治制ノ實行ヲ見ザル二十縣ニ於テハ尙此ノ局ノ存在ヲ見ルナリ其内十六縣ニ於ケル統計表ヲ見ルニ此ノ局ノ要務ハ現今ハ重ニ人民醫療ノ事業ニアルカ如シ十六縣ニ於ケル慈善事業ハ凡テ三十九ニシテ一千八百九十一年ニ此等ノ事業ニテ救助ヲ受ケタル人員ハ千五百九十六人ナリ此ノ事業ノ多クノ

人ノ需要ヲ滿スニ足ラザルハ明白ナル事ニテ個人及ビ市及ビ種々ノ會ニテ其ノ  
 缺乏ヲ補フ所ナカルベカラズ個人市及ビ種々ノ會社ノ設立ニ關スル此ノ十六縣  
 内ノ慈善事業ハ百ニシテ其ノ恩惠ニ與リタルモノ二千七百五十八又一個人  
 ニシテ建テタル病院ハ六百七十六ニシテ之レニ入院シタル者五萬六千三十八人  
 ニ達セリ地方自治體及ビ市ノ慈善事業ハ之ニ比スレバ更ニ大ナリトス地方自治  
 體及ビ市ハ之ニ屬スル不動産ヲ以テ慈善ノ事業ヲ維持スルノ資ニ充テ之ニ加フ  
 ルニ個人ノ寄附及ヒ地方稅ヲ以テセリ其ノ平均ノ費用ヲ舉グレバ醫藥給與ヲ除  
 キ眞ニ慈善ノ爲メ支出シタル者ハ地方自治體支出金ノ百分ノ五(二百三十八萬ル  
 ーブル)ニ及ベリ醫藥ノ代價ヲモ合算スレバ一千四百五十五萬ルーブルニ達セリ  
 又全國ノ市ニテ一千八百九十三年ニ此ノ事業ノ爲メニ支出セルモノ大約八百三  
 十萬ルーブルニ達セリ

公共慈善局ノ關スル所ハ全ク貧民ノ左ノ二種ニ限レリ第一ハ自活ヲナシ得ザル  
 老衰者及ビ貧困人ニテ第二ハ慈善ノミニテ足レリトセザル兒童ナリトス地方自  
 治體ニ於テハ唯此ノ二種ノ貧困者ニ慈善ヲ施スノミナラズ尙他ノ種々ノ貧困者

ニモ慈善ヲ施スナリ不治ノ患者ノ爲メニ設クル醫院孤兒院癲狂院貧院等ノ如キ  
 皆ナ其補助ヲ受クルモノナリ

又兒童ノ教養ニ關シテハ慈善局ハ唯孤兒院棄兒院貧書生ノ救助及ビ學校ノ補助  
 ナナスコトアレドモ地方自治體ニ於テハ貧民ニテ日中勞働ヲ爲サンガタメ其幼  
 兒ヲ放棄シ置ク者ヲ救助セン爲メ孤兒院貧兒學校ノ外ニ此等ノ幼兒ヲ無料ニテ  
 引受クル幼稚園ヲ設ケタリ稍生長シタル兒童ノ爲メニハ學校教育ニ加ヘ職業ヲ  
 加ヘタリ此ノ外貧者保護ヲ以テ目的トナス諸種ノ企アレドモ其ノ事業尙幼稚ノ  
 有様ニアルヲ免レズ移民補助會勞働人ニ勞働ヲ周旋スル會ノ如キ是レナリ  
 地方自治ノ行ハル、二十八縣ニ於ケル其ノ事業ノ統計左ノ如シ

地方自治體ニテ維持スル事業

慈善事業 扶助ヲ受クル者

百七十六 一萬一千四百七十九人

市及ビ諸種ノ團體ニテ維持スルモノ

慈善事業 扶助ヲ受クル者

四百九十七 三十一萬四千五百七十六人  
一人ニテ維持スルモノ

慈善事業 扶助ヲ受クル者  
四百十七 七十四萬四千九十一人

合計

一千九十 百七萬二千四百六十六人

四十四縣地方自治體アルモノ二十八自治體ナキモノ十六ニ於ケル慈善事業并ニ其ノ慈善ニ與リタル人員ノ一千八百九十一年ノ統計左ノ如シ

縣ノ市

慈善事業 扶助ヲ受クル者  
四百九十五 三十四萬九千七十七人

郡ノ市

慈善事業 扶助ヲ受クル者  
一千二百七十四 七十八萬千百十六人

地方村落

慈善事業 扶助ヲ受クル者  
百三十八 二千三百四十二人

右ニ掲ケタル統計ヲ見レバ慈善事業ハ地方田舎ニ於テ猶其ノ組織不完全ナルニ見ルナリ法律ニテハ農民ノ社會ニテモ他ノ社會ト同ジク老衰者病人不具者ニシテ之ヲ扶助スルノ親戚ナク又其ノ親戚アルモノ之ヲ扶助シ能サルモノト其孤兒ヲ給助スヘキノ責任アレドモ如何ニシテ之レヲ救助スヘキカノ一點ニ於テハ法律ニ何等ノ規定ヲモ示ササルナリ私立ノ慈善會ニ關シテハ露國ニ於テハ其數甚ダ多ク又澤山ノ資金ヲ有スルモノモ少カラズ  
慈善事業ハ内務大臣ノ管理ニ關ハレトモ其ノ多クノ者ハ帝室直接ノ管下ニアリ又皇族ノ管下ニアルモノモ少カラズ又其一部ハ女帝メリー會ノ管理スル處ナリ聖ペートルスボルグ府ノ監督ヲ以テ會長トナス帝國慈善會ハ更ニ獨立ノ位置ヲ有スルナリ此會ノ事業ノ區域ハ甚ダ廣ク千八百九十二年ニ於テハ其諸種ノ事業ニ於テ貧民ニ救助ヲ與ヘタルモノ十七萬九千人ニ及ヒタリ又時々事變ノ起ルニ



際シ一時ノ救助ヲナサンガ爲メニ慈善會ヲ設ケ之ヲ以テ貧民ニ救助ヲ與ヘタル  
 コトアルナリ譬ヘハ千八百七十一年乃至千八百七十八年ノ露土戰爭ノ後千軍人  
 ノ貧困ニ陥ルモノニ救助ヲ與ヘタル如キ又千八百九十一年凶作ノ爲メ農民ノ貧  
 困ニ陥リタルモノヲ救ハンカ爲メノ救助ヲナシタルカ如キ是レナリ終ニ他ノ慈  
 善事業ト其關係ヲ異ニスル慈善事業ハマリヤヘオドロヴナ皇后ヲ以テ之レカ總  
 裁ニ仰ク赤十字社ノ事業ナリ此社ノ重ナル目的ハ戰時ニ於テ負傷シタル兵卒及  
 病兵ノ看護ヲナスニアリ此社ハ各縣ニ其支部ヲ有シ必要ノ場合ニ於テハ各部ニ  
 於テ其委員ヲ組織スルノ規程アルナリ如此一千八百九十一年ノ饑饉ノ時ニ於テ  
 其地方支部ハ救助本部トナリ其必要切迫シタリシカバ更テニ各郡ニ支部ヲ設ケ  
 全國ヲ一組織ノ下ニ網羅スルニ至レリ吾人ハ爰ニ陸海軍其他ノ各部ニ關スル慈  
 善事業ノ數多ナルモノヲ掲ケサルベシ

近頃ニコラスアレキサンドロウキツチ帝ノ世ニ於テ露國慈善事業ニ於テ一ノ缺  
 點トナリタル一部ヲ補ハン爲メニ法令ヲ發セラレタリ當時ニ至ルマデ凡テノ慈  
 善事業中最モ缺乏ヲ告ケタルハ貧民ノ爲メニ設ケタル工場ノ組織ナリ此工場ニ

二種アリ一ハ自ラ勞役ヲ見出し能ハサルモノハ自由ニ爰ニ來リテ勞働ヲナスモ  
 ノニテ他ハ乞食ノ如ク勞働ヲ好マズ怠惰ニシテ日々ヲ送ルモノヲ捕ヘ來リテ爰  
 ニ働ラカシムルモノナリ此種ノ工場ノ必要ナルハ夙ニペートル大帝及ピカテリ  
 ン二世ノ承認シタル所ニテ彼等ハ斯ル工場ヲ設置セザリシニハアラズト雖トモ  
 長ク之レヲ持續スルコトナク又今日ニ至ルマデ強迫ヲ以テ勞働ニ就カシムル工  
 場ノ組織ハ其ノ満足ナル解釋ヲ見ザリシ所ナリ然レトモ斯ル工場ハ一千八百八  
 十一年ニ於テクロンスタッドノ父ジョンセリゲツフ氏ノ發起ニテ先ヅ第一ニク  
 ロンスタッドニ開カレタリ又一千八百八十六年ニ於テハセントペートルスボル  
 グニ二箇ノ工場ヲ設ケ夫レヨリ以後其ノ工場ノ數ハ次第ニ増加シ現今ハ各所ニ  
 於テ四十五ノ工場アルニ至レリ此ノ事業ヲ司トル慈善會ハ千八百九十五年九月  
 一日ニ於テ皇帝ノ勅裁ヲ得其組織ヲ全ウシタリ皇后アレキサンダーヘオトヴナ  
 陛下ヲ其ノ總裁ニ仰キ之レニ委員ヲ設ケ又多クノ役員ヲ定メタリ此ノ會ノ大目  
 的ハ貧民ノ爲メニスル工場ヲ設ケ之ヲ維持スルニアリ之ヲ以テ病院貧院ノ如キ  
 モノヨリ出テ未ダ其業ヲ得サルモノ、放免囚徒出獄人ニテ未ダ其業ヲ得サルモノ

其他凡テ貧困ナルモノヲ助ケンカ爲メナリ此會ノ組織以來新ニ設立セラレタル工場ハ凡ソ十個ナリ

## 第二章 公共備荒事業

露國歴史ノ封建時代ニ於テハ諸侯ハ專ラ其領地内ノ人民ニシテ飢餓ニ瀕スルモノヲ救助スルノ手段ヲ採リタリ其ノ領地内ニテ豐作ナリシ部分若クハ外國ヨリ穀類ヲ輸入シ之ヲ饑饉ノ地ニ送り又々饑饉被害地ノ人民ヲ他ノ豐作ノ地ニ移住セシムルコトアルヲ聞キタリ穀類商人ニテ穀類ヲ多ク蓄フルモノハ之ヲ人民ニ配布セシメ又穀類ノ缺乏セル地ヨリ之ヲ他ノ地方ニ輸出スルコトヲ禁ジタリモスコノ執政者ハ此ノ如キ政策ノミヲ以テ尙充分ナララストシ更ラニ進ンテ人民救助ノ方法ヲ組織セリ先ツ政府ニ於テ穀類其他食品ノ相場ヲ定メ政府ノ賣店ヲ開キ爰ニ麵包ヲ廉價ニテ賣捌キ鰥寡孤獨其他ノ貧窮民ニハ無代價ニテ之ヲ施セリボオリイス、ブエドロウキツチ、ユツドオノフ帝ノ治世千六百一年ノ饑饉ノトキニハ金錢上ノ救助ヲモ無條件ニテ窮民ニ與ヘタリ公共救助ノ組織ヲ第一ニ

見タルハ此時代ニアリトナスベシ

公共救助ノ事業ニ於テ時期恰當ノ方策ヲ立ツルノ必要ハペートル一世ノ考案ナリシモ之レカ實行ヲ見タルハカテリン二世ノ時ニアリトス彼ハ只凶年ニ對シ豫メ備ヘ置クベキコトヲ勉メタルノミナラズ農民ノ單純ナル需要ヲ滿スニ總テノ手段ヲ採リタリ

カテリン二世ノ之レニ對スル第一ノ敕語ハ女帝自身ノ手ニテ起草シタル千七百六十四年八月二十日ノ詔ナリ此法律ニテ各種ノ備荒貯蓄ノ倉庫ヲ設クルコトトナレリ其次年ニ第二ノ詔敕ヲ發シ帝室直轄ノ各村ニ倉庫ヲ設クルコトヲ令シ遂ニ大地主及ヒ帝國領地ノ農民間ニモ倉庫ヲ設クルコトヲ命ジタリ此法令ニ從ヒ多クノ小麥ヲ蓄藏シタルガ其蓄藏高ハ一千八百〇四年ニ於テ九十三萬一千四百十六チエツトウエルツニ達セリ女帝カテリンハ公共ノ倉庫ヲ設クルノ組織ヲナスノ外小麥ノ供給ハ饑饉ヲ防グニ最良ノ方法ナルコトヲ信シ小麥ニ於ケル自由貿易ヲ發布セリ

終リニ貧困ナル地方ニ於テハ他ノ地方ヨリ穀類ヲ買ヒ需メ之ヲ貯藏スルノ困難

多キガ爲メ此世紀ノ二十年代ニ於テ備荒貯蓄ノ資本金ヲ集ムルコト、セリ  
 一千八百六十一年ニ農民ヲ解放シタルガ備荒貯蓄ノ方法ニ於テモ之レカ爲メ多  
 少ノ變更ナキヲ得ス何トナレバ是迄ハ地主ニ於テ其農民ノ爲メ凶年ノ時ニ備ヘ  
 置クノ義務アリタレトモ解放ニヨリテ其ノ義務ヲ逃レタレバナリ然レバ此義務  
 ナ政府ノ或ル機關ニ置クノ必要アレハ一千八百六十四年ノ法律ニ於テ新ニ其組  
 織ヲ見タル地方自治體ニ此義務ヲ負ハシムルコト、ナリタリ夫ヨリ以後公共ノ  
 備荒法ニ關シテハ重要ナル變更アラサルナリ  
 現行法ニ依レバ穀物及ビ種子トシテ充分ノ穀物ヲ貯ヘ置クノ方法以前ト異ナル  
 ナシ即チ第一ハ公共ノ倉庫ニ貯ヘアル穀類第二ハ備荒貯金ナリ  
 倉庫ノ建築及ヒ維持ハ其地方農民ノ責任ニ拘ハル各倉庫ニ貯ヘ置クヘキ分量ハ  
 男子一人ニ付穀類一「チエツトウエルツ」半ノ割合ナリ即チ小麥若クハ大麥ノ一「チ  
 エツトウエルツ」燕麥若シクハ裸麥ノ半「チエツトウエルツ」ナリ農民一人ノ割合ニ  
 テ毎年大麥若シクハ小麥半「チエツトウエルツ」燕麥若シクハ裸麥ニ「カルネツツ」ヲ  
 納メ其分量ヲ全ウセシムルナリ

一「チエツトウエルツ」二〇九九ヘクトリツトルス「五、九五、六七、ブツセルス」一  
 「ブツセル」ハ一斗九升四合餘ニ當ル

一「チエツトウエルツ」一「チエツトウエルツ」ノ八分ノ一「八」ガルネツツ「クオル  
 ツ」〇二六一三八ヘクトリツトルス「〇、七四、四六

備荒貯蓄金ハ(一)地方團體及ヒ社會諸階級團體ノ備荒金(二)各州ノ備荒金ト(三)全帝  
 國ノ備荒金ノ三種ニ分ツベシ

倉庫ヨリ穀類ヲ借り受クルコト又ハ備荒資金ヨリ之ヲ借り入ル、コトハ地方自  
 治體ノ承諾ヲ得テ村落地方團體ニテ許可ヲ與フル處ナリ此借用ニ對シテハ利子  
 ナ拂フノ必要ナケレトモ次ノ收穫ニテ之ヲ返濟セザルベカラズ勿論時ニハ返濟  
 ノ期チ一年若シクハ二年ニ延スコトアリ各州ノ備荒貯蓄金ノ支拂ハ專ラ各州及  
 ヒ郡ノ地方自治體ノ司ル所ナリ帝國全體ノ備荒ノ貯蓄金貸出ハ一縣五萬ル「ブ  
 ル」迄ハ内務大臣ノ權力ニテ出スヲ得ルモ夫レヨリ以上ハ救裁ヲ仰カサルヲ得サ  
 ル規定ナリ

千八百九十一年ノ始メニ於テ備荒貯蓄金ハ其在金并ニ貸出シタルモノヲ合セ七

千八百五十萬ループルニ達セリ而シテ穀類ノ貯藏ハ二億二千萬ループルノ價格ニ達セリ

一千八百九十一年及一千八百九十二年ニ於テ帝國ノ最モ豐饒ナル諸縣ノ大部分ニ於テ大ナル凶作アリタルガアレキサンダー三世ハ政府并ニ凡テ公共ノ諸機關ノ代表者ヲ招キ此大災害ニ對スル救助ノ方法ヲ講究シタリ被害人民ニ食物ヲ給與シ又彼等ニ其種子ヲ配布セラルヲ得サリシ爲メ凡テノ備荒貯蓄ノ穀類モ資金モ悉ク用ヒ盡シタレバ政府ニ於テハ更ニ救助ヲ與ヘサルヲ得サルゴト、ナリ大英斷チ以テ非常ナル大金ノ救助ヲナシタリ一千八百九十一年七月一日ニ於ケル帝國ノ備荒貯蓄金ハ七百萬ループルニテアリタルガ政府ハ更ニ一億四千六百五十萬ループルヲ支出シ其ノ不足ヲ補ヒタリ依テ內務省ハ一億五千三百五十萬ループルノ大金ヲ以テ饑饉被害地ノ救助ニ從事シ之レニ依リテ窮民ヲ救助シ資金ノ貸出ヲナシ又道路ヲ建築シ木材ヲ伐リ出スコトヲナセリ

帝ニ金錢ヲ施シ又ハ貸與シタルノミナラス地方自治體ニテ製造シタル麵包ヲ窮民ニ與ヘ內務省ハ其官吏ヲ豐作ノ地方ニ派出シ商人ノ手ヲ經スシテ其ノ穀類ヲ

買ヒ入レ遞信省ハ鐵道線路ニ其官吏ヲ派出シ穀類ノ運搬ヲ速ニスヘキコトヲ計リタリ

諸官署ニテ之カ爲メ執行シタル方策并ニ其訓令ハ二週毎ニ之ヲ集メテ委員ヨリ大臣ニ報告シ大臣ハ之ヲ皇帝ニ執奏シタリ

被害地ノ人民ニ數百萬ノ金員ヲ貸與シタルカ如何ニシテ之ヲ返濟セシムヘキカハ一ツノ困難ナル問題ニテアリタリアレキサンダー三世ハ之カ爲メ不慮ノ結果アラシコトヲ恐レ一千八百九十一年一、一千八百九十二年ニ穀類ノ收穫ヲナシタル者ハ金若シクハ穀類ニテ其收穫シタル穀類ノ分量ニ從ヒ之ヲ返濟セシムヘキコトニ定メタリ今上皇帝ニコラス二世結婚ノ祝賀トシテ一千八百九十四年十一月十四日ニ一千八百九十一年一、一千八百九十四年ノ備荒負債ノ半ヲ其貸借者ニ贈與スルコトヲ命シタリ其金額ハ凡ソ四千萬ループルナリ

此大饑饉ニ際シテハ總テノ慈善會總テノ階級ノ人々モ其力ト金トヲ惜マズ救助ヲナスコトニ於テ政府ヲ助ケタリ縣知事ノ報告ヲ見レハ寄附金品ノ各地ヨリ來リタルモノ、莫大ナルヲ證明セリ又被害地ニテハ種々ナル慈善會ノ組織アリテ

害人民ノ爲メ無料食店茶店麵包屋及ヒ幼児ノ避難所ヲ設ケタリ  
 被害地窮民ニ對スル公衆慈善心ノ發表ヲ見テ大イニ満足ヲ表シタル元ノアレキ  
 サンダー三世ハ總テノ慈善救助ニ於テ適當ナル方針ヲ定メ救助實行ノ統一ヲ  
 維持スルコトヲ勤メ一千八百九十一年十一月十七日ノ敕令ニヨリテ特別窮民救  
 助委員ヲ設ケ大公爵シザレウキツチ殿下即チ現今ノ皇帝陛下ヲ以テ其總裁トナ  
 シタリ  
 一千八百九十三年五月五日ニ至ルマデ凡ソ十三、四ヶ月ノ間此委員ハ四百四十三  
 萬八千六百三十二ルブルヲ集メ又二個ノ富閣ヨリ八百六十五萬十三ルブル  
 ヲ得此金ヲ以テ食物及ヒ種子ヲ窮民ニ貸與シ家畜及ヒ馬ヲ買ヒ入レ之ヲ飼ヒ置  
 クノ費用ニ充テリ女子ノ事業ヲ主トスル家内工業ノ發達ヲ計リ公衆救助ノ工場  
 ヲ開キ家屋ヲ有セサルモノ、爲メニ之ヲ建築シ又當時流行ノ虎列刺病ニ對シテ  
 ハ醫藥ノ助ヲ爲スコトニ費シタリ  
 政府カ一千八百九十一年及ヒ一千八百九十二年ニ於テ遭遇シタル大困難ハ公共  
 ノ備荒法ノ組織ニ或ル缺點アルコトヲ表シタレハ總テ實驗ニ依リテ得タルノ智

識ヲ利用シ目下起草中ナル備荒貯蓄ノ新法案ニ大改良ヲ加フルコトトナリタ  
 リ

### 第三章 公衆衛生

露國ニ於テハ九年間(一千八百八十三年—一千八百九十一年)ノ平均一年ノ出產ノ  
 割合ハ千人ニ付四十七、二ニテ死亡ノ割合ハ三十二、七ナリ故ニ人口増加ノ割合ハ  
 千人ニ付十五、五ナリ然レトモ一千八百九十二年ニ於テハ一千八百九十一年ト饑  
 饉ノ爲メ結婚ノ數大ニ減ジタルト一千八百九十二年ニ猩紅熱ト虎列刺病ノ流行  
 ノ爲メ人口ノ増加ハ千人ニ付五ニ減ジタリ

此一年ヲ以テ特別ナル年トシテ引キ去ルトキハ人口増加ノ一點ニ於テ露國ハ歐  
 洲諸國ニ於テ其第一位ヲ占ムルナリ愛蘭ニテハ千人ニ付三、普國ニ於テハ千人ニ  
 付十三佛國ニ於テハ一千八百九十二年ニハ千人ニ付〇、五ヲ減セリ此大ナル増加  
 アル理由ハ全ク露國ニ於テハ出產ノ割合大ナルニヨルナリ我國ニ於テハ千人ニ  
 付四十七ノ出產アルモ他ノ歐洲ノ國々佛國ニテハ二十二、普國及伊國ニ於テ三十

六、三ナリ露國ニ於ケル死亡ノ割合ハ何レノ國ヨリモ大ナリ即チ他ノ國ニテハ其最モ大ナルハ埃國ニテ千人ニ付二十九人其最モ少キハノールウエーニテ千人ニ付十八人ナルニ我國ニテハ千人ニ付三十三人ナリ

疾病ニ關シテハ一千八百九十二年ニテ一億一千九百二十八萬八千八百〇四人ノ人口中種々ノ病氣ニ罹リタル者二千六百七十四萬一千〇三十六人アリ即チ全人口ニ對スルニ割二分半ニシテ其内死亡セシ者三分ナリ

死亡ノ割合他國ニ比シテ大ナル理由ハ衛生法ノ不完全ナルト醫療ノ不行届ナルニ歸セザルヲ得ズ衛生ニ關スル事項ハ極メテ不完全ニシテ幾分カ之ヲ知ルヲ得ルハ都會ニ限レリ然レトモ露國人口ノ八分ノ一ノミガ都會ニ住スルモノナレバ衛生ノ不行届ナルハ推シテ知ルベシ都會衛生ノ事項ヲ舉グレバ六百六十ノ都會中只其十分ノ一ノミ稍々善良ナル飲水ヲ使用シ他ノ二百八十五ノ都會ニ於テハ飲料水極メテ不良ナリ水道ノ設アル都會ハ九十一アレトモ内二十五ハ其水不良ナリ而シテ其八箇ノ都會ニ於テハ水ノ供給不充分ニテ住民ノ需要ヲ滿スヲ得ズ空氣ヲ清良ニスル爲メニハ下水ノ設ヲナシ之ヲ市外ニ排斥セシメザルヲ得ズ之

ヲ實行スルニハ普通ニ西部歐洲ニテ見ル處ノ溝渠ノ制ニ依ラサルベカラズ露國ニ於テ此法ヲ第一ニ用ヒタルハニジニノウゴロツドニテ今ヤ如此下水ノ法オデツサ、ワルソー及ヒヤルタニモ存セリ他ノ都會ニ於テ見ル處ハ下水ノ爲メ溜池ヲ設クルコトナレドモ之レ極メテ不完全ナリ又二百七十八ノ都會ニ於テハ家屋ノ多數ニ於テ溜池ヲ設ケタリ七十三ノ都會ニ於テハ公共ノ屠牛場ヲ設クレドモ他ノ都會ニ於テハ只私立ノ屠牛場アルノミニテ甚不潔ナリ中ニハ屠牛場ト稱スヘキモノナク又他ノ家畜ヲ屠ルニモ普通ノ屋敷ニ於テシ其ノ不潔物ハ通常ノ塵棄場ニ棄テ置クコトアリ然レバ我都會ノ健全ヲ計ルニハ其衛生上種々ノ改良ヲ施サ、ルベカラザルノ必要ヲ見ルナリ

反之家屋ノ建築及位置等ニ關シテハ西歐諸國ニ比スレハ幾分カ便利ノ位置ニ立ツナリ露國都會ノ雛形トシテ吾人ハ先ツモスコイヲ舉グベキガ現今ニ至ルマデ市ノ中央ニ於テノミ三階以上ノ家屋ヲ見ルノミニテ他ハ悉ク三階以下ニシテ家ト家トノ間ニ多クノ空地アリ又其ノ町幅モ廣シ唯ペートルスボルグ、ワルソーリガ、オデッサノ諸市ニハ西歐諸國ノ都會ト稍其ノ趣ヲ同フシ五階六階ノ家屋存スル

ナリ

疾病及死亡ヲ減少スル衛生法ニ關シテハ吾人ハ防禦的ノ衛生法ニ就キ述フル處  
ナカル可シ何トナレバ此ノ一點ニ於テハ露國ト他ノ國ト畧ボ其ノ趣ヲ同フス  
レバナリ

疾病醫療法ニシテハ政府ハボリスゴトオノフ皇帝千五百九十八—千六百五年  
治世以來モスコイニ局方ノ役所ヲ置キ之レカ改良ヲ計ルコトヲ勤メタリ同時ニ  
外國醫師ヲ招聘シ又學生ヲ外國ニ送リテ醫學ヲ學バシメタリミケールフエオド  
ロウツチ帝ノ治世中ニハ軍隊ニ醫師并ニ其助手ヲ附屬セシムルコトヲ始メタレ  
トモ未ダ醫學校ノ設アラザリキ露國ニテ第一ノ陸軍病院ヲ開キ之レニ聯帶シテ  
醫學校ヲ設ケタルハペートル第一世ナリ一千八百九十五年七月一日ノ統計ニ依  
レバ露國ニ於ケル醫師ハ總テ一萬六千三百人ナリ其内半ハ大都會ト縣ノ首府ニ  
住シ其五分ノ一ハ郡部ノ市町ニ住シ村落ニ居ル者甚タ少ナシ都會ニテハ人口一  
千五百人ニ付キ一人ノ醫師アル割合ナレドモ地方ニテハ二萬人ニ付キ一人ノ割  
合ナリ

醫師ノ不足ハ或程度マデハ幾分カ賣藥屋(二萬四千四十人)ト産婆(八千人)ニテ補フ  
コトヲ得ルナリ

#### 第四章 保險事業

露國ニ於ケル保險事業ノ起原ハ前世紀ノ終ニアリタレドモ其組織ヲ見ルニ至リ  
タルハ近時ノコトナリ商業工業ノ大ナル擴張ト都會ノ大ナル發達ハ火災保險ノ  
必要ヲ起シタリ當時此問題ニ關シ二箇ノ意見アリテ或人ハ保險事業ノ重大ナル  
宜シク之ヲ政府ノ事業トナサ、ル可カラサルコトヲ主張スレハ他ノ一方ニ於テ  
ハ之ヲ以テ純粹ニ民業トナス可キコトヲ主張シタリ第二ノ説ハ遂ニ勝利ヲ得露  
國資本家ハ自ラ保險事業ヲ企ルニ至レリ第一ノ火災保險會社ハ一千八百二十七  
年ニ起リセントペートルスボルグモスコイ、オデツサ及バルチツク海沿岸ノ三縣  
ノ火災保險ヲ二十年間ノ契約ヲ以テ引受ケタリシガ此事業ノ非常ナル成功ハ新  
シキ火災保險會社ノ増設ヲ促セリ其後起リタル會社ハ殊別ナル特權モナク又他  
ノ保險業務モ執ルコトナカリシ然レトモ是等ノ會社ニテ保險ヲナシタルハ都會

ノ家屋ノミニテ他ニ及フコトナク其保險料モ亦格外ニ不廉ニテアリタリ故ニ一千八百六十四年ニ至リ各縣ニ於テ共同保險ノ主義ニ則リ田舎ノ家屋ノ間ニ強迫的ノ保險ヲ行ヒ其事務取扱ヲ地方自治ノ機關ニ委任セリ之レヨリ以前一千八百六十一年ニ於テ政府ト保險會社ガ其被保者ヲ誘ヒ巨利ヲ占ムルコトヲ防カントノ目的ヲ以テ共立保險會社設立ヲ獎勵シタリ現今此ノ如キ保險會社ハ七十九アリ強迫的共立火災保險ハ現今ハ農家ノミニ限レルコト、ナリタルガ保險料ノ價格ニ制限ヲ置クコトニ關シ地方自治ノ行ハル、縣ニテハ其ノ自治體ニ委任シ地方自治ノ實行ナキ處ニハ法律ヲ以テ之レヲ定ム保險料ハ木造ニテハ其價格百分ノ一ノ割合石造ニテハ五百分ノ一ノ割合ニ定ム貴族モ此保險ノ責任ヨリ逃ル、ヲ得ザレドモ其保險ヲ受クルト受ケサルトハ其自由ニ任セリ

一千八百九十三年ニ於テ總テノ共立保險會社ニテ保險シタル家屋ノ價格ハ二十六億二千五百萬ルーブルニ達シ被保者ガ年々之レガ爲メニ出ス所ノ保險料ハ二千三百七十四萬ルーブルニ及ヘリ其他ノ火災保險會社ニテ保險シタル家屋ノ價格ハ更ニ之レヨリ大ニシテ五十六億四千八百萬ルーブルニ達シ年々ノ保險料ハ

三千五百六十五萬五千ルーブルニ及ベリ

吾人ハ爰ニ海上陸上ノ荷物ノ保險ヲナスノ會社九箇ト生命保險會社九箇アルヲ揭ケ置クベシ此外家畜保險會社及ヒ農産保險會社モアルナリ天災及ヒ其他ノ災害ヨリ國民ノ財寶ヲ保險スルハ國家ノ重大ナル事業ナレバ政府ニ於テ保險事業ヲ監督スル爲メ特別ナル一局ヲ設ケタリ即チ一千八百九十四年ニ內務省ノ財務局ニ保險委員ナル者ヲ置キ內務省及ヒ大藏省ノ官吏ヲ以テ其委員ヲ組織セリ露國ニテハ年々火災ノ損失ハ七千萬ルーブルノ上ニ出ツ故ニ火災防禦ノ必要アルハ勿論ナリト知ルベシ露國ニテ第一ノ消防隊ヲ組織シタルハポール一世ノ時ニアリトス其時代マデハ消防ノ事ハ住民各自ノ責任ニテアリタリ第一ノ消防隊ハ除隊ニナリタル兵卒ヲ以テ組織シ市ノ費用ニテ之ヲ維持シタリ

現時ニ於テハ消防隊ノ維持ハ各市町ノ責任ニアリ千組ノ經費凡ソ三百七十萬ルーブルニ達セリ  
或處ニテハ消防隊ハ有志ノ人ヲ以テ組織シ又之ヲ維持スルニ箇人ノ寄附ニ依ルモノアリ露國及ヒフキンランドニ於ケル消防隊ノ數ハ三千十九ニテ其ノ人員ハ



萬四千人ニ達シ之ニ用フル馬一萬九千頭吸水管一萬水桶三萬五千ナリ内、市外ノ消防隊ハ二千〇二十六ニシテ甚タ多キニ過クルカ如クナレトモ人口ノ割合ヲ以テスレハ猶少シトセサル可カラズ故ニ田舎ニ於テハ失火ノ節ハ農民ハ平日之カ爲メニ備ヘ置ク所ノ消防器ヲ以テ現場ニ出テサル可カラサルノ義務アルコトニ定メタリ

大火ヲ防ク目的ヲ以テ村落ニ於テハ家屋ハ八軒ヨリ多ク聯ネテ建ツベカラサル制規アリ又田舎ニテハ家ト家ノ間ニハ火災防禦ノ爲メトシテ必ス樹木ヲ植フルノ慣習アルナリ

### 第五章 内務省ノ組織

公衆ノ秩序安寧ヲ保持スルハ内務省ノ職務ナリ吾人ハ今此省ノ組織ヲ掲グベシ此省ハ一千八百〇二年ニ設置セラレタル者ナルカ其用務極メテ廣ク人民全體ノ幸福ヲ保持シ帝國ノ安寧秩序ヲ保存スルコトヲ以テ其要務トナシ其事務多ケレバ其組織モ亦極メテ複雑ナリ

一千八百十年諸省ノ事務ノ配列ニ於テハ内務省ハ吾人が既ニ第一卷ニ掲ケタル如ク國家經濟ノ部ニ屬シタリ農工業殖民移民商業郵便建築等ノ要務ハ此省ノ掌ル所ナリ然レドモ一千八百十九年ニ於テ警視廳ハ全體ニ内務省ニ合セラレタリ以後此省ノ管轄ニ屢變更ヲ見タリ先ヅ第一ハ國家ノ財務ニ關スル事務ハ大藏省ト農務省ニ歸シ一千八百二十九年ニ於テ高等警察ニ關スル警察ノ一部ハ帝室直轄書記局ノ第三部ニ移シタリ又之レニ反シテ異教徒ノ取締局、戶籍局、建築局、郵便電信局等ハ内務省ノ管轄ニ移リ遂ニ一千八百八十年ニ於テ、帝室書記局第三部ノ廢止ト共ニ高等警察ノ事務ハ再ヒ内務省ニ歸シタリ現今ニ於ケル内務省諸局課等ノ分配左ノ如シ

- 一 大臣及ヒ次官二人
- 二 參事官及大臣官房局
- 三 醫事及ヒ統計評議會
- 四 (イ)建築學校及ヒ建築委員 (ロ)獸醫委員 (ハ)中央統計委員
- 五 (イ)出版局及其委員 (ロ)郵便電信局及其技師

六 五局 (イ)警視局 總ベテ警察事務ヲ執行スル處ニテ内務大臣ハ其配下ニ警察長官ナル者ヲ置キ此警察團隊ハ警察長官ト内務次官ノ直接ニ監督スル所ニ拘ハル (ロ)財務局 總テ公共ノ救助備荒貯蓄地方自治體市ノ經濟及ヒ保險ノ事務ヲ掌トル (ハ)異教者ヲ取締ル所ノ教務局 (ニ)醫務局 (ホ)庶務局

七 地方自治部(局ト同ジ) 地方自治團體ノ書記官ト徴兵令ノ事務ヲ掌ル 内務省ノ地方ノ機關ニ關シテハ此書ノ終ニ別ニ之レカ爲メ一章ヲ設クレバ爰ニ掲ゲザル可シ

### 第十編 司法

アレキサンダー二世治世中ニ於テ尤モ重大ナル改革ノ一ハ司法制度全體ノ組織變更ニアリ現今ニ於テ八一八六四年十一月二十日ノ法律ニ揭示セラレタル刑法治罪法ノ原理ヲ全帝國ニ應用セリ唯之レニ例外ナルハ遠隔ノ地ニアル領地ノミニテ此處ニハ尙往時ノ法律行ハル、ナリ改正法律執行以前ノ法律及ヒ裁判法

ヲ掲グルコトナク吾人ハ直ニ一八六五年ニ發布セラレタル法律ニ於ケル刑法治罪法裁判構成法ノ大體ノ原理ヲ掲グベシ 裁判ノ權力ヲ有スル刑事并ニ裁判所ハ左ノ如シ

治安裁判所、地方裁判所、自治體ノ主權者之ヲ兼ヌ市町裁判所、巡回裁判所、巡回裁判所ノ郡部、郡部裁判所、控訴院及ヒ元老院之ナリ 最下等ノ裁判事件ハ治安裁判所ニテ處理スル者ニテ其ノ裁判官ハ名譽職ナルアリ或ハ郡部ノ役人タルコトアルナリ此ノ裁判所ニハ其ノ區域内ニアル刑事ハ罰金ニ於テハ三百ルーブルヲ過ギズ禁錮ニテハ十八ヶ月ヲ越エザル凡テノ刑罪民事ニテハ五百ルーブルヲ越エザル事件ニ限り處理ス

現今ニ於テハ唯國境ニ於テノミ郡部治安裁判所アリ即チ西部及ヒバルチツク沿岸諸縣、ポーランド、コーカサス、アルチエンゲル、シベリヤ等ノ諸縣是ナリ其ノ刑事ハ中央政府ニテ任命スル處アリ此ノ外セントペートルスボルグ、モスコ、オデッサノ如キ大都會ニ於テモ地方治安裁判所アリ其ノ刑事ハ市參事會ノ撰定スル處ニシテ歐羅巴露西亞ノ各縣ニ於テハ千八百八十九年七月十二日ノ法律ニ依テ治

安裁判所ノ要務ハ市町裁判所及ビ巡回裁判所ノ地方員ニ移サレ同シ法律ニ依テ  
地方自治體ノ長官ハ其ノ團體以內ニ起ル所ノ事件ニ對シ治安裁判所ノ權力ヲ占  
ムルニ至レリ

治安裁判所ノ判決ニ對スル控訴ハ治安裁判所判事ノ集會ニ於テ市町裁判所及  
地方自治體ノ裁判所ニ關シテハ其ノ判決ニ對スル控訴ハ縣裁判所ニ於テ巡回  
裁判所ノ地方員ニ關シテハ其ノ控訴ハ巡回裁判所ニ提出スルモノトス是レ治安  
裁判所ノ判決ニ對スル第一ノ控訴ニテ之レニ對スル控訴ハ重ネテ控訴院ニ訴ヘ  
出ルヲ得現今控訴院ノ數ハ十一ニテ左ノ都會ニアルナリセントペートルスボル  
グ、モスコ、ヴルナー、キーフ、ワルソー、オデツサ、カルコフ、カザン、サラトフ、チプリス  
及イルクーツクナリ陪審ニテ宣告シタル重罪ノ判決ニ對シ控訴ヲナサントスレ  
バ宜シク元老院ニ於テスベシ但此ノ場合ニ於テハ裁判所ガ其ノ法律ノ手續ヲ誤  
リタルヤ否ヤヲ審判スルニ止リテ其ノ事件全體ノ判斷ヲナスニアラザルナリ若  
シ元老院ニテ控訴ノ理由ヲ承認スル時ハ之ヲ他ノ裁判所ニ移シ新ニ其ノ審判ヲ  
開カシムベシ之ト同様ノ方法ニテ控訴院及ビ治安裁判所ノ判事ノ集會ニ於テ判

決シタル判決ニ對シテモ之ヲ再審セシムルヲ得ルナリ元老院ハ帝國ニ於ケル最  
高等ノ裁判所ニテ各裁判所ニ於ケル裁判ニ對シ終結ノ判定ヲナス所ナリ  
巡回裁判所及元老院ノ一部ニ附屬シテ書記ノ外ニ左ノ如キ役員アルヲ見ル(一)檢  
事之ハ刑事ニ關シ罪人ノ訴ヲナス所ノ法律ノ保護者ナリ(二)豫審判事重罪犯ニ於  
テ豫審ヲナスノ裁判官ナリ(三)強制執行ヲナス處ノ執達吏(四)重罪犯ノ辯護及民事  
ニ於ケル訴訟人ニテ擇ビタル評定官(五)總テノ契約讓渡ノ證據ヲナス公證人ナリ  
一八六四年ノ法律ニ於テ執行セラレタル新法律ノ裁判法ハ是レマテ露國ニ曾テ  
見サル處ノ新主義ニテアリタリ

アレキサンダー第二世ノ改革ノ基ク重要ナル原理ハ裁判所ニ於ケル眞理ヲ發見  
シ正當ナル法律ノ應用ヲ主トスル文明ノ諸國ニ於ケル普通ノ法理ヲ採用シタル  
ニアリ此ノ原理ハ(一)口述即チ直接ナル方法ヲ以テ原告、被告、證人ノ前ニ於テ公正  
ナル穿鑿ヲナスコト(二)其ノ裁判ヲ公開シ公衆ニ傍聽ヲ許シ其ノ裁判ノ成行順序  
等ヲ新聞ニ出スヲ許スコト(三)討論ノ正當ナルヲ公認シ原被双方ニ於テ出來得ル  
丈ノ方法ト力ヲ以テ其ノ得ル所ヲ主張セシメ之ヲ判事ニ訴ヘ其ノ眞理ヲ判明ナ

ラシムルコトナリ民事裁判所ニ於テハ此ノ討論ハ原告ト被告及ヒ其ノ辯護人ノ  
 間ニ於テシ刑事裁判ニ於テハ檢事ト被告人及ヒ其辯護人ノ間ニ於テスル者ナリ  
 (四)判事ヲ終身官トナシ行政官ノ干涉ヲ離レ獨立ノ位置ヲ有セシムルコト(五)辯護  
 士タル人々ノ道德學術及ヒ實際ノ資格ヲ定ムルコト(六)政府ノ任命シタル官吏ニ  
 テ裁判ヲナスモ之ニ人民ノ一部タル審判官辯護人證人ヲ列セシメ之ニ社交的ノ  
 分子ヲ加フルコト(七)裁判ノ成行ハ證據ノ輕重如何ニヨリテ定ムル者ニテ先天的  
 學說ヲ以テスベカラズ其ノ證明ハ合理的ニシテ良心ノ知覺ニヨラザル可カラズ  
 (八)國字ハ法律ノ保護者公共出訴ノ機關タル檢事ニヨリテ裁判所ニ代表セラレザ  
 ル可カラズ(九)各市民ノ一人ハ裁判所ニ於テ其ノ權利ヲ充分ニ保護セラレ、ノ位  
 置ニ立タザル可カラズ

此ノ外ニ露國ニ於テハ以上掲ケタル普通ノ裁判所ニ獨立シ他ノ一國ノ裁判所ア  
 リテ一種ノ社會又ハ一種ノ業務ヲ取ル處ノ人々ノ間ニ之ヲ執行スルナリ教會裁  
 判所軍法會議商業裁判所スタニツサ裁判所(コサツク人ノ住スル部落ヲスタニツ  
 サト云フ)及農民裁判所ノ如キ之レナリ農民裁判所ヲ「ウオロスト」ニ裁判所ト稱シ

ウオロストノ區域内ニ於ケル農民間ノ輕罪及ヒ民事事件ヲ審理スウオロストハ  
 三百乃至二千人ノ人口アル一部落ノ團體ヲ云フナリ  
 一種族一階級ニ限ル所ノ裁判所ノ裁判手續ノ順序ハ勿論通常裁判所ニテ取ル所  
 ノ手續ノ順序ニ異ナラザルヲ得ズ  
 裁判所ニ關スル全體ノ事務ハ司法省ノ管理スル所ナリ檢事ノ統轄及此ノ省ニ於  
 ケル諸官吏ノ任命ハ此ノ省ノ司ル所ナリ司法大臣ハ同時ニ國家ニ關スル檢事總  
 長ノ職務ヲ帶ブ此ノ省ノ官吏及ビ諸局課左ノ如シ

- (一)大臣カ檢事總長トシテ國家ヲ代表スルノ件ニ付キ調査ノ爲メ設タル評議員
  - (二)二局
  - (三)觀察局
  - (四)帝國法律學校
  - (五)モスコノ司法省附屬ノ圖書館
  - (六)監獄事務ニ關スル評議員及ヒ監獄局
- 監獄局ノ下ニ八百八十三ノ監獄アリテ其ノ囚徒十一萬六千人アリ監獄ノ事務ヲ

處理スル政府ノ機關ノ外ニ監獄會ナルモノアリテ監獄ノ秩序ヲ維持シ囚人道德ノ改良ヲ計ルヲ以テ目的トス之ニ男子及女子ノ委員アリ此ノ外ヘートルスボルグ、モスコ、キンネフ及ビオデツサニテハ特別ナル會アリテ免役ノ囚徒保護ノ事業ヲ司ル

幼年ノ犯罪者ニ對スル改良院ノ設置ハ特別ナル會ノ司ル處ニテ目下改良院ノ數二十一アリ

### 第十一編 地方制度及自治制

#### 第一章 來歴

ヘートル大帝以前ノ露國ノ地方分界ハ郡、ヴオエヴオダノ住所タル市町及ウオーロスツ、スタンス、村落ヲ含有ス、ヴオエヴオダハ中央政府ノ地方的代表者ナリ地方政治ノ全體ハ凡テ彼ト其ノ助役トニ委任セラル然レトモ彼ノ外ニ人民ノ選舉ニ依ル所ノ多クノ役員ハ彼ト共ニ存スルコトヲ忘ル可カラズ其ノ長官ハ全郡ノ長老ニテ市民及ビ郡民ノ爲ニ政府ト連絡ヲ維持スルハ其ノ職務ナリ彼ニ次テ、ゼム

ストヴ長老及ビ誓約者アリテ、ミルノ事務ヲ處理ス又タ關稅及ビ酒稅ヲ徵收スル爲メニ財產家ノ中ヨリ稅務長ノ名ノ許ニ信用アル役員ヲ擇ビ其ノ事務ヲ採ラシム強盜、竊盜、謀殺ノ犯罪人ヲ捕縛スルニハ、グーアニースタロス、タスト稱スル特別ナル警官アリタリ

ヘートル大帝位ニ即クニ及デ國家ノ新問題ヲ解釋スルコトヲ勉メタリ而シテ之ヲ爲スニハ先ヅ地方制度ニ於テ根本的ノ改革ヲ計ラザル可カラズ此ノ點ニ於テハ教授グラツドウス、キー氏ノ公平ナル結論ニヨレバヘートル第一世ハ第一前代ノ渾沌タル形狀ヲ變シテ一國ノ秩序アル統一ノ分界ヲナスノ基ヲ置キ第二ニ地方政治ノ區域ヲ訓令ニ依テ一定シ第三ニ地方役員ノ位置ヲ定メ而シテ第四ニハ司法官ト行政官ヲ區分スルノ第一ノ基ヲ置キタリ

當時ニ至ルマデ、ヴオエヴオダハモスコト直接ノ交通ヲナシ此處ニ國家ノ各部ニ對スル事務局アリテ其ノ要務ヲ處理セリヘートル大帝ハ此等ノ地方事務局ヲ廢シ一國ヲ十一縣ニ分チ之ニ縣知事ヲ置キ其ノ政治ヲ其ノ處ニテ行ハシメタリ各縣ヲ州ニ分チ總テ四十七州アリ各州ニ從來存シタル、ヴオエヴオダノ官ヲ置ク

又州内ノ凡テノ政治ハ「ヴオエオダ」ノ採ル所ナレトモ財政ニ關スル事務ヲ處理スルニハ外ニ「キヤメリルス」及ビ會計事務官ナル獨立ノ役所アリ州ヲ細分シテ郡トナス郡ニ於テハ其ノ政治ヲ處理スルニ「ゼムストヴ」委員アリ此ハ地方豪族ノ内ヨリ撰舉シタル名譽官ニテ必ず其ノ撰舉人ニ對シテ義務ヲ盡ササルヲ得ザルノ責任ヲ有スレドモ知事及ビ「ヴエオヴオダ」ノ配下ニ屬スルナリ市町ニ關シテハ一七二一年ノ法律ニ依レバ此等ハ全ク「ヴオエヴオダ」及知事ニ對シテハ獨立ニシテ中央長官ノ統治ニ依ルナリ各市ニ市長アリテ其ノ司法、經濟、財政及警察等ノ事務ヲ統轄ス

ペートル大帝ノ繼續者ノ世トナリテ此ノ市ノ獨立ハ廢止セラレ地方政治ノ大體ハ凡テペートル大帝以前ノ形狀ニ復シタリ

同時ニ往時ノ不秩序ヲ再現シ社會ノ一二變動ヲ見ルニ至レリ以前ハ貴族ナルモノハ全ク一身ヲ以テ國家ニ捧ケ公共ノ事業ニ從事シ一ノ地方ト連關スルナク國家全體ニ附屬スル一階級ニテアリシカペートル大帝ノ以後ハ公共事業ノ責任著シク減少シ或ル場合ニ於テハ全ク其ノ責任ヲ逃レ彼等ガ所有スル地所ハ公共ノ

爲メニ盡ス所ノ義務ノ報酬タルニアラズシテ單ニ世襲ノ財産トナリ彼等ハ一方ニ其ノ利害ヲ有スルノ一民トナリ他ノ納稅者ト其ノ位置ヲ同フスルニ至レリ若シカテリン二世ニヨリテ創設セラレタル地方制度ヲ理解セントナラハ吾人ハ右事情ヲ傍觀スベカラス其ノ改革ノ第一歩ハ一千八百七十五年ニ地方制度規則ノ公布アリ此制度ノ改メントシタル從來ノ缺點ハ縣ノ區域ノ廣大ニ過グルコト行政機關ノ不整理ナルコト之レカ爲メ事務執行手續ノ混亂セル事之カ爲メ事務ニ連滯ト怠慢ヲ來セルニテアリタリ新法ハ行政區ニ關シニ箇ノ單位ヲ定メタリ一ハ縣ニシテ人口三十萬乃至四十萬アル處ヲ一區域トナシ二ハ郡ニシテ人口二萬乃至三萬アル地方ヲ以テ一區域トナシ縣ノ全數ハ最初四十ナリシカ後之ヲ五十一ニ増シタリ而シテ二縣若クハ三縣ノ上ニ一人ノ總督ヲ置キテ之ヲ總括セシム總督ハ地方政治ノ中心ナリ政治上ノ監督及ヒ地方ノ弊政ヲ改革スルハ其ノ任務ナリ司法權ハ外ニアリテ其ノ權内ニアラズ各縣ニ知事ト二人ノ參事官アリテ之ヲ總括ス其ノ職務ハ法律ニ從ヒ其ノ行政ヲナシ法律、勅令、布告等ヲ頒布シ之レカ實行ヲ期スルニアリトス縣ノ政治ニ關スル人ハ他ニ二人アレトモ之レニ對

シテ其ノ責任ヲ負フハ知事一人ニシテ他ノ二人タル參事官ハ之レカ評議ニ與ル  
ノミ  
縣内ノ凡テノ行政機關ハ知事ノ配下ニ屬シ之レヲ司法及ヒ行政ノ二ツニ分チ民  
事及ヒ刑事ノ裁判所即チ中央政府ヨリ任命シタル判事ヲ有スル種々ノ法廷及ヒ  
一人ノ判事ト貴族市民農民ヨリ各二人ヲ擧ゲ撰ヒ出シタル六人ニテ成リ立ツ所  
ノ良心裁判所此此外民事刑事裁判所以下郡部裁判所以上ナル種々ノ裁判所ハ司法  
部ニ屬セリ

縣ノ行政機關ニ二種アリ財政事務ヲ執行スル帝室事務廳ト別ニ掲ケタル公共慈  
善事業委員ニ關スル事務所アリ郡部ニ三ヶ所ノ機關アリ

(一)貴族ノ爲メニ設ケタル郡部法廷アリ是レハ單ニ貴族ニ關スル裁判事件ヲ審  
判スル處ニテ之レニ附屬シテ貴族ノ監督官アリ此ハ一人ノ判事ト貴族ノ撰  
舉シタル數人ノ補官等ヲ以テ成立スルナリ

(二)初等ゼムストヴオ(地方自治體)役所郡部直接事務ヲ執行スル處ニテゼムスト  
ヴオ警察署長ト貴族ニテ撰舉シタル二人ノ助役ヲ以テ組織ス

### (三)農民ノ初審裁判所

此外各郡ニ郡財務所ノ名稱ノ下ニ中央政府ノ機關タル帝室事務所アリ此外郡ニ  
於テ測量官醫官等ノ諸官吏アルナリ

司法行政機關外ニ檢事ノ一體アリ檢事ノ職ハベートル大帝ノ世ニアリテハ中央  
政府ニ關係シテ設立セラレタルカカテリン第二世ノ世ニ於テ地方事務ヲ凡テ地  
方ニ移スニ當リ檢事モ亦地方政廳ニ移リタリ檢事ハ縣廳ト裁判所ノ兩所ニ位置  
ヲ有シ凡テノ裁判事件ノ調査ヲナスヲ以テ其ノ任トナセリ彼レ等カ其ノ管下ニ  
於テ不法不規律ノ事件ヲ發見スルトキハ之ヲ其ノ上官ニ報告シ重大ノ事件ニ於  
テハ之ヲ檢事總長ニ報告スルノ責任アリ

貴族ハ右ニ述ヘタル如ク地方行政機關ニ於テ一種ノ位置ヲ占ムルニヨリ其ノ地  
方ノ貴族自ラハ亦特別ナル組織ヲナサ、ルヲ得ス而シテ此組織ヲナスノ特權ヲ  
貴族ニ與ヘタルハ一千七百八十五年ノ詔敕ニ依ルナリ然レトモ貴族機關ノ組織  
ニ關シテハ下ニ掲グルコトヲナスベシ何トナレハ此組織ハカテリン第二世ノ時  
代以來僅カノ變更ヲ見タレバナリ

市ノ團體ニ關シテハ其ノ權利ハ貴族ノ權利ヲ定メタルト同様ノ手續ニテ一千七百八十五年ノ詔敕ニヨリテ定メラレタリ彼等ハ三年ニ一回ノ會合ヲナシ市ノ役員及ヒ種々ノ縣ノ役處ノ助役ノ撰擧ヲナセリ市ノ政治ハ全ク財政ト市ノ組織ニ關スル事項ニ限レリ警察ノ問題ハ中央政府ヨリ選ミタル警察署長ノ責任ニシテ市ノ團體ニヨリ選ヒタル市民ノ委員ノ助ヲ以テ其ノ事務ヲ執行ス亦タ司法權ハ市廳ノ司ル處ナリ

カテリン第二世ノ創設シタル地方制度ノ組織ハ其ノ大體ニ於テ其儘現今ニ傳ヘラレタリ然レトモバウロー一世アレキサンダー一世及ニコラス一世ノ治世ノ間ニ於テ其ノ組織ニ稍重大ナル變更ヲ見タリ十九世紀ノ初ニ於テ各省ノ設置ト共ニ行政事務ハ凡テ各省ヲ以テ中心トナシ地方ノ行政機關ハ之レニ隸屬セラル、ニ至ル夫レ故ニ總督ノ權力モ其ノ以前ノ重要ナル點ヲ失ヒタリ之レガ通常ノ地方機關タル事ヲ改メ或ル一地方ニ限レル非常ノ場合ニ必要ナル機關トナリタリ反之知事ハ中央政府特ニ內務省ニ隸屬スル處ノ縣ノ中心トナリタリ十八世紀ニ於ケル地方政治ノ問題ハ重ニ左ノ三點ニテアリタリ

(一)帝室行政(二)司法政治(三)警察是レナリ然レトモ現今ニテ地方政治ノ中心點トナリタル地方經濟ト其ノ組織ハ當時ニ於テハ猶搖籃ノ内ニアリタリ反之十九世紀ニ於テハ此經濟問題ハ政府ノ重ニ其注意ヲ集ムル處ナリ第一ノ問題ハ地方自治體ノ費用ヲ支辨スルノ方法ニテ其ノ歲入ヲ以テ地方政府及ヒ其ノ組織ノ費途ヲ辨スルニアルナリ一千八百五十年ニ於テ之ニ關スル最初ノ法律ノ發布アリタルカ一千八百五十一年ニ於テ地方自治體加稅法ノ發布ニ依リテ之ヲ變更シタリ此法律ニ依リ地方出費ノ豫算及ヒ其ノ租稅ノ賦課法等ハ貴族及ヒ市民ノ代表者ト共ニ一種ノ行政機關ニ委任セラル然レトモ此機關自ラハ何等ノ終結ノ採決ヲナスヲ得ス其ノ豫算モ其ノ加稅法モ中央行政機關ニテ承認セラル、ヲ要スルナリ各項目ニ分レタル豫算ノ執行ハ委員ノ手ヨリ之ヲ取り其ノ定マリタル政府機關ノ手ニ委任ス豫算支出ノ實行ニ關シテハ貴族ノ代人ノ議會ニ諮問セラル、コトアリト雖トモ之ハ唯々單一ノ問題ニ止マルノミニテ知事ハ之レニ對シ一應ノ説明ヲ與フルノミニテ必シモ其ノ認可ヲ受クルヲ要セサルナリ

公役ノ執行ニ就テハ郡部ニ於テ之ニ關スル委員ノ設アレトモ其ノ實行ノ權ハ警



察ノ手ニアリトス地方警察ハ行政官ノ選定シタルモノナルカ一千七百三十一年以來「スタン」ト稱シ郡ノ一小區域ノ取締ヲナスナリ又建築及ヒ國民ノ備荒貯蓄ニ關シテハ前段ト同シク之ニ對スル特別ナル委員ノ設ケアルナリ  
 財政及ヒ其ノ組織ノ問題ニ關スル機關ハ其ノ大體ニ於テ評議ヲナスニ止マルモノナルカ之ヲ實行スルノ權力ハ行政ノ中央機關ニ屬セリ  
 農民行政ノ部ニ於テ之レヲ組織セントスルノ第一ノ計畫ハパウロ一世ノ代ニアリテ之レカ一定ノ形狀ヲ得ルニ至リタルハ領地省設立ノ時即チ一千八百三十七年ニアリトス農民ハ國家ノ奴隸ト見做シ領地省ノ管下ニ於テ之レヲ爲メ全ク獨立ノ取扱ヲナシタリ「ゾオ」ロスツ及ヒ村落團體ノ行政ハ現今存スルカ如キ組織ニテアリタレバ吾人ハ此所ニ之レニ就テ陳フルコトナカルベシ  
 以上掲ケタル地方政治ノ來歴ハ政府ハ十九世紀ノ初メヨリ社會秩序維持ノ最要ナル改革ヲナシ地方政治ノ極メテ詳細ナル注意ヲナシタルヲ示スニ足ラム  
 然レトモ農民ヲ開放シタルニ於テ行政ニ一ツノ紛亂ヲ來シ彼等ヲシテ地方政治ニ參與セシメサルヲ得サルニ至レリ一方ニ於テハ當時地方政治ハ嘗テ前代ニ見

サルノ整理ヲ見タリ如此事情ノ許ニアレキサンダー二世カ始メタル地方行政及ヒ自治制ノ新組織ヲ見ルニ至レリ

## 第二章 地方行政

帝國ノ境域莫大ナルカ爲メ之ヲ組織スル各種ノ境域ニ關シテハ種々異リタル行政法ナキヲ得ス現今法律ニ於テ承認セラレタル區域ハ即チ(一)歐洲露國此部ニハカテリン二世ノ地方政治ト其ノ後改革ヲ見タル政治行ハル(二)フキンランド大公爵國(三)ポーランド王國(四)高加索(五)平原地方(六)トルキスタン(七)トランスカスピアン領地(八)シベリアナリ紙面ニ限リアルカ故ニ吾人ハ此ノ各部ニ關スル行政組織ハ一々掲グルヲ得ス唯フキンランド大公爵國ノ制度ハ最モ其ノ趣ヲ異ニスルカ故ニ之ヲ掲グルコトアルベシ

我國ノ一定ノ行政區域ハ縣又ハ之レト同様ナル領地ナリ領地ハ重ニ東部ノ國境ニ存シ露國ニ於テハフキンランドヲ除クノ外七十縣ト十八ノ領地アリセントベ  
 ートルスボルク、オデツサ、セバストポール及ヒケルチエニカレノ四市ハ縣ノ域

外ニアリテ一區域ヲナシ又タクロンスタツド及ヒニコラエフノ二市トサガリエ  
 ン島ハ武官總督ノ配下ニ屬シ總テ之レヲ合スレハ五十九ノ行政區アルナリ縣ト  
 領地ハ行政ノ點ニ於テ更ラニ之ヲ大ナル區域ニ合セ其ノ上ニ總督ナルモノヲ置  
 ク例ヘハワルソーノ總督ノ如キ其ノ配下ニボーランド王國ノ十縣トウキルノ  
 及ヒキープノ二縣ヲ以テ組織シ又イルグーツクアムール平原地及ヒトルキスタ  
 ンニモ總督アルナリモスコイ縣ハ特別ナル總督ノ配下ニアリトスコイカサスノ  
 地ハ之ヲ七縣ト四個ノ領地ニ分チ其ノ上ニ一人ノ總督アリ  
 總督ノ上ニ總督官アリ(コイカサスニ於テハ之レヲ民政長官ト云フ)皇帝ノ親任ス  
 ル處ニ係ル縣ノ上ニ知事アリテ勅任トス總督官ハ其ノ總督地ニ於ケル秩序ノ保  
 護者ニシテ總テノ機關ヲ監督シ法律ニ反スル行爲アルモノヲ鎮撫シ全般ノ安寧  
 ヲ保チ政府ノ意ニ反スル行爲ヲナスモノアラハ皇帝ノ親任ヲ受ケタル身トシテ  
 其ノ權力ヲ實行スルコトヲナシ知事ハ其縣内ニ於ケル政府行政權ノ代表者トシ  
 テ總テノ行政ヲ監督シ年々皇帝陛下ニ政務ノ報告ヲナシ法律ノ實行ヲ期スルノ  
 目的ヲ以テ適當ナル訓令ヲ縣下ニ發スルモノナリ故ニ縣下ニアル凡テノ行政機

關及官吏ハ彼ニ隸屬スルモノト知ルベシ

知事ハ内務省ノ機關トシテ此省ノ地方事務ヲ執行シ書記官及ヒ他ノ役員ヲ以テ  
 其ノ事務ニ執掌ス法律ニ依レハ縣ノ代表者ハ縣内ニアル最高ノ權力ニテ皇帝陛  
 下ノ名ニ依リテ法律ニ從ヒテ其ノ行政ヲ爲スモノナリ知事ヲ助ケルニ副知事ト  
 二人ノ參事官、縣醫、技師、建築師、測量師、監獄監督官、收稅官アリ此ノ外地方自治體ノ  
 代表者ヲ招キテ補助トナスヲ得

地方廳ノ要務ハ總テ知事ノ指揮ニ依リテ執行スルモノナリ然レドモ或ル事件ニ  
 於テハ其ノ同僚ノ協議ヲ經ルヲ要ス例ヘバ官吏ノ處罰法律ノ疑點等ニ付テ裁判  
 ノ性質ヲ帶ブルモノハ知事ノ獨斷ニテ處決スルヲ得ズ行政ノ事件ニ付テハ縣廳  
 ノ高等官ハ凡テ其ノ評議ニ與ルヲ得レトモ重大ナラザル事件ハ知事或ハ副知事  
 若シクハ參事官ニテ處決スルヲ得

縣知事及ビ其ノ縣廳ノ下ニ郡部及ビ市警察アリ郡部警察ノ長官ハ知事ノ任命ス  
 ルモノニテ地方警察委員及ビ警察官即チ警部巡查長及ヒ巡查ハ其ノ長官ノ配下  
 ニアリトス縣ノ首府及ビ大市ノ警察ハ警察長官ノ配下ニアラズシテ特別ナル警

察署長ノ許ニアルナリ地方行政ニ於テハ警察官ノ任務ハ甚ダ重大ナリ法律ニ依レバ警察長官及警察署長ハ縣ノ最高權力即チ知事ノ直接ノ機關ナリ故ニ彼等ノ任務ハ其ノ所轄地方ニ於ケル人民ガ單ニ政府ニ對シ忠實ナル良民ナルヤ否ヤチ詳細ニ視察シ地方ノ秩序及ヒ公共ノ安寧ヲ保持スルニアルナリ

第二ニ警察ハ行政全般ノ機關ニテ總テノ行政機關ハ勿論地方自治體ノ機關ヲモ含ム警察ノ手ニ依リテ行政ノ強制ヲ執行スルヲ得ルナリ

第三ニハ縣廳權力ノ實行ノミナラズ他ノ政廳殊ニ裁判所ノ命令ヲ執行セシムルハ警察ノ任務ナリトス

地方自治制ノ未タ實施ヲ見ザル諸縣(歐洲露國ニ於テ十四縣アリ)ニ於テハ縣廳ニ隸屬シテ行政執行委員及慈善局ノ設置尙存スルナリ行政執行委員ハ三年間ニ於ケル地方税ノ豫算及徵收法ヲ起草シ中央政府ノ評議員會ニ於テ之ヲ詮議ス縣ノ行政ハ知事ノ配下ニ於テ之カ爲ニ設ケタル多クノ課及委員ヲ以テ其ノ事務ヲ處理ス例ヘバ兵事課、工業課、酒稅課ノ如キ又山林委員、監獄委員、統計委員ノ如キ之レナリ

### 第三章 地方自治制

自治制ハ我國ニ於テハアレキサンダー第二世ノ時一八六四年ニ於テ奴隸解放ノ後直ニ實施セラレタリ現今其ノ實行ヲ見タルハ歐洲露國ノ三十四縣ニアリトス六十年代ニ於テハ何人モ自治制ヲ以テ地方行政組織ノ一種ナルコトヲ了解セザリシガ唯當時ハ之ヲ以テ地方經濟事務ノ監督權ヲ政府以外ノ團體ニ賦有セラルル者トナシタリ故ニ地方自治制ハ獨立ナル公共ノ團體ニシテ國家ノ大組織體ニ於テ政府ノ機關ニ隸屬スル者ニアラズト思惟セラレタリ

然レドモ之ヲ實行スルニ於テ地方自治制ヲ孤立セシムルコトハ爲シ得ヘカヲサルコト明カトナレリ爲ニ一八九〇年ニ於テ地方自治制ノ新法律ノ發行ヲ見ルニ至レリ此ノ法律ニテハ地方自治體ト地方行政ノ機關ハ結合シ同時ニ地方自治體中ニ社界ノ尤モ教育アル一分子タル貴族ニ適當ノ位置ヲ與フルニ至レリ

他ノ點ニ於テハ一八六四年ノ法律ノ原理ヲ保存シ此ノ制度ヲ別テ郡部及縣部ノ二トナシタリ兩部共ニ其ノ行政機關アリ即チ地方議會ト其ノ行政機關自治局ア

リ郡會ハ地方自治體ノ撰舉場ニテ直接ニ三年ノ期限ヲ以テ擇ビタル議員ヲ以テ組織シ縣會ハ郡會ノ議員中ヨリ擇ヒタル議員ヲ以テ組織ス縣會及ビ郡會ノ議長ハ貴族ノ監督官(マルシヤル)ヲ以テ之ニ任ズ  
 選舉人ハ其ノ撰舉區ニ住スル人民ニシテ其ノ區内ニ一萬五千ループル以上ノ不動產ヲ一ヶ年以上有スル人タラサル可カラズ撰舉人ヲ二種ノ撰舉會ニ分チ第一ハ世襲及ヒ一代貴族ノ會合ニシテ第二ハ農民ヲ除キ總テノ撰舉人ノ出席スル會合ナリ小ナル地所々有者ハ其ノ代表者ヲ撰舉人會ニ出スチ得村落ノ團體ヨリ出ス議員ノ撰舉ハ村會ニ於テス農民ヨリ撰ヒタル代議士ハ更ニ知事ノ認許ヲ經ルヲ要ス

各郡ニ於テ各撰舉區及ビ村落團體ヨリ出ス議員ニ一定ノ數アリ其ノ比例ハ貴族ノ議員ハ百分ノ五十七ニシテ農民ノ議員ハ百分ノ三十他ノ人民ノ議員ハ百分ノ十三ナリ議長及ビ其ノ行政委員ハ三年ノ期限ヲ以テ其ノ議會ニ於テ議員及ビ其ノ撰舉區ニテ投票權ヲ有スル人ヨリ之ヲ撰舉スレトモ知事ノ承認ヲ經ルヲ要ス而シテ其ノ職ニ就クニ於テハ政府ノ官吏タルノ權利ヲ受ク(縣會ノ議長ハ內務大

臣ニテ認許スルヲ要ス夫レ故ニ彼等ハ官吏ノ爲ニ設ケタル服務懲戒條例ヲ受ケサルヲ得ズ知事ハ地方自治體委員ト自治體ニ隸屬スル諸機關ニ對シテハ監督ノ權ヲ有スルナリ

地方自治體機關ノ運用ニ關シテハ已ニ前篇ニ於テ屢掲ケタレバ此處ニ再述セザル可シ吾人ハ單ニ地方自治體ハ其ノ縣タルト郡タルトヲ問ハズ其ノ區域内ニ於テ其ノ諸費用ヲ支辨スルタメ其ノ人民ヨリ租稅ヲ徵收スルノ權ヲ有スルコトヲ明言スベシ同時ニ縣會ハ防火衛生等ノ如キ公共ノ安寧ニ關シ其ノ責任ニ必要ナル布令ヲ發スルコトヲ得

然レドモ多クノ場合ニ於テハ縣會ノ布令ハ知事若クハ大臣ノ認許ヲ經サレバ之ヲ發布スルヲ得サルナリ知事ハ總テノ地方自治體ノ布令ヲ調査シ管ニ之ガ法律ニ協フヤ否ヤ國家全般ノ利益トナルヤ否ノ點ヨリスルノミナラズ地方人民ノ利益ノ點ヨリ之ヲ調査シ若シ彼ノ意見ニテ人民ノ利益ヲ害スルトナストキハ其ノ布令ヲ停止スルコトヲ得ルナリ

然レドモ如斯キ事件ニ於テハ知事ハ單獨ニ自己ノ意見ヲ以テ之ヲ處理スルコト

ナシ其ノ部下ニ官吏貴族自治體及ビ其ノ代表者ヲ以テ成立ツ自治制及ビ市政ニ關スル事件ヲ處理スル一課ノ設アリテ自治制行政ノ監督ヲ爲スヲ以テ其ノ職務トナス故ニ未ダ知事ノ認可ヲ經サルカ又ハ知事ニテ停止シタル布令ハ此ノ課ニテ調査ヲ爲スナリ若シ其ノ法律ニ違反スルノ點ヲ以テ此ノ課ニテ其ノ命令ヲ停止スルコトヲナサバ自治體ハ更ニ元老院ニ向テ控訴スルヲ得ルナリ之ニ反シテ郡會ノ決議ニシテ國家若クハ地方全般ノ利益ヲ害スルモノト此ノ課ニテ見做ストキハ之ヲ縣會ニ提出シ其ノ採決ヲ仰グコトヲナス縣會ノ議決ハ之ヲ內務大臣ニ提出シ內務大臣ハ之ヲ問題ノ性質如何ニ依リテ大臣ノ委員若クハ內閣會議ニ提出スルコトヲナス

#### 第四章 市政

市自治制ノ組織ハ一七八五年ニ與ヘテレタル認可ニ基キ一八九〇年ニ之ヲ實行シ一八九二年ノ法律ニ依リテ之ニ修正ヲ加ヘタリ其ノ大體ニ於テハ地方自治制ト異ルナシ然レドモ選舉權ハ市制ニ於テハ唯一定ノ價額アル不動産ヲ一定ノ年

限ニ有スル人ニ限ルトナサズ市又ハ首府ニ於テ營業稅ヲ拂ヒ商業若クハ工業ニ従事スル箇人若クハ會社ニ屬スルモノト爲ス

總テノ選舉人ヲ集テ一體トナシ四年ニ一度之ヲ招集ス然レトモ其ノ人員ノ多キ場合ニ於テハ地方ニ從ヒ之ヲ幾部ニモ區分スルヲ得各市ニ於テ選舉者ノ數ニ從ヒ其ノ議員ノ一定ノ數ヲ定メ二十人ヨリ六十人迄トナス

市長ハ市會并ニ市參事會ノ議長タリ首府ニ於テハ市長ハ市會ヨリ二人ノ候補者ヲ出シ內務大臣ノ推薦ニヨリ皇帝ノ勅任スル處ナリ他ノ市ニ於テハ市長ハ市會ニテ之ヲ選舉シ市長及ヒ其ノ委員ハ知事若クハ內務大臣ノ認定ヲ受ケザルヲ得ズ市行政事務ノ區域ハ市ノ財産及ヒ資本金ノ取扱市制ノ組織市民ノ衛生等ニアリトス市會ハ地方ノ利益ニ關スル點ニ付テ中央政府ニ請願スルノ權ヲ有スルノミナラズ市内人民ノ遵奉スベキ布令ヲ發シ市ノ必要ニ應シ不動産ニ對スル稅若クハ營業稅ヲ課スルヲ得市行政ノ行爲ハ地方自治體ノ行爲ト同シク同様ノ方法ニ於テ知事ノ監督ヲ受クルナリ

市制ノ組織ハ小都會ニ於テハ更ニ之ヲ簡短ニシ市會ノ代リニ市内ノ家屋所有者

ニテ撰ヒタル議員十二乃至十五人ノ議會ヲ以テシ市長及ヒ市廳吏員ノ代リニ長老及ビ其ノ助役ヲ以テ其ノ事務ヲ執行スルコトアルナリ

## 第五章 貴族制度

貴族ノ社會ハ縣内ノ世襲貴族ニテ成立ス彼等ハ總テ三年ニ一會合スル貴族ノ會議ニ列スルヲ得然レドモ投票ノ權ヲ有スルハ其ノ縣下ニ不動産ヲ有シ此ノ外或ル位階ヲ有シ中等教育ヲ受ケタルカ又ハ三年以上地方ノ名譽官ニ從事シタル者ニ限ルトス終ニ貴族ノ撰舉ニ參與スルノ權ハ以上述べタル事ノ外地方自治議員ヲ撰舉スルヲ得ル丈ノ土地ヲ所有スルカ又ハ一萬五千里以上ノ不動産ヲ有スル者ニ限レリ少額ノ不動産ヲ有スル貴族ハ一己ニアラズ其ノ代表者ヲ通シテ選舉ニ參與スルヲ得ルナリ

貴族縣會ノ重ナル事務ハ諸員即チ貴族ノ縣ノ監督官及ヒ郡ノ監督官貴族會ノ代員貴族監督官ノ書記官等ヲ撰舉スルニアルナリ

世襲貴族ハ財産ノ所有ナク又從テ其ノ會議ニ於テ投票ノ權ヲ有セサル者ニテモ

之ニ撰舉セラル、コトヲ得

縣ノ監督官ノ位置ニハ二人ノ候補者ヲ擇ビ内務大臣ノ推奏ヲ以テ皇帝ニテ認可セラル、ナリ他ノ位置ニ擇ヒタル者ハ知事ノ認定ヲ得ルヲ要ス

撰舉ニ次テ尤モ重要ナル事件ハ中央政府及ヒ皇帝ニ請願スルヲ得ルノ權ナリ尤モ其ハ貴族ノ直接ノ關係アル事件ニ限ルモノトス

終ニ貴族ノ寄附金ヲ全體公共ノ爲メ若クハ私ノ必要ノ爲ニ集ムルコトヲナスガ之ニ付テハ第一ハ總テノ人ノ負フベキ責任ニシテ第二ハ議會ニ於テ全會一致ニテ之ヲ決スルカ若クハ皇帝ノ敕裁ニアラサレバ唯之ニ同意ヲ表シタル者ノミ其ノ責任ヲ有スルナリ

貴族ノ行政機關ハ(一)貴族ノ縣ノ監督官及郡ノ代表者ニテ成立ツ代人議會之ニ於テ各家ノ系圖書ヲ保存ス(二)貴族ノ財産監督官(三)貴族ノ監督官ナリ

現今ニ於テハ貴族ノ監督官ハ地方政治ニ於ケル尤モ重要ナル官吏ノ一ツナリ彼ハ其ノ位置至テ高貴ナルノミナラズ地方自治體議會ノ議長ニテ其ノ諸課ノ長トナリ學校委員其他ノ委員ノ會議ニテ司令ヲナス過ルニ帝ノ治世ノ間ニ全人民ノ

物質上智識上道徳上ノ保護ノ任務ハ漸次彼ニ歸シタリ故ニ現今ニ於テモ貴族ニ就テハ昔時ニ於ケルカ如ク各議會ニ其ノ代表者ヲ撰舉セスト雖トモ其ノ監督官ニテ地方自治體ノ「ナチャルニックス」地方貴族ヨリ擇ヒタル者ニテ自治體議會ノ成立ニ於テモ貴族ハ地方政治ニ關スル全體ノ職權ヲ有スル者ト云フベシ是レ我國ノ歴史ニ於テ貴族ガ皇室ニ仕ヘテ常ニ其ノ忠義ヲ盡シタル一階級トシテ如斯キコトアルハ當然ノ事ナリト云フベシ

## 第六章 農民制度

吾人ハ地方制度ノ來歴ヲ掲グルニ當リテ農民地方的組織ノ第一ノ根據ハ已ニ一八六一年以前ニ据ヘラレタルコトヲ掲ケタリ然レトモ此ノ組織ハ奴隸解放ノ後其ノ重要ノ位置ヲ占ムルニ至レリ

田舎人民ノ團體ハ村落團體及ヒ「ヴオロスツ」ノ組織ニテ表象セラル、ナリ此等ノ制度ハ唯其ノ人民ニ關スル事件ノ監督ヲナスニ止マラズ全體ノ警察事務ヲモ監督スルナリ尤モ「ヴオロスツ」ハ重ニ同種屬ノ箇人ニ關スル事ノミヲ管理ス

村落團體ハ一種ノ村落人民ニヨリテ成立ス若シ其ノ人民ニシテ以前ノ奴隸ニテアリタリトセバ一人ノ土地所有者ノ地所ニ住スル者ヲ以テ組織ス「ヴオロスツ」ハ之ニ反シテ一種若クハ二種ノ住民男子三百人ヨリ二千人ニ達スル迄ノ住民ヲ以テ組織ス「ヴオロスツ」ハ通例教區ニヨリテ之ヲ分ツ「ヴオロスツ」ニシテ一部落ノ農民ニテ成立ツトキハ「ヴオロスツ」制度ト村落制度ハ同一ニ歸スルナリ

村落制度ハ村會ト村長ニテ成立ツ村會ハ普通ノ規則ニ從ヘバ其ノ部落ニ屬スル總テノ家族ニテ組織シ村會ニ參與スルハ通例男女老幼ニ制限ナク又其ノ財産ノ資格ヲモ要セザルナリ

村會ノ權利ハ(一)村内ノ役員撰舉(二)有害又ハ不良人民ノ排斥(三)後見人ノ撰舉家族財産ノ分與(四)地所事件(五)部落ノ必要全體ニ關スル要件(六)部落ノ租稅國稅地方稅及其ノ負擔ノ決定及租稅未納者ニ關スル處置ナリ

村會ノ行政機關ハ村長掌ル彼ハ其ノ部落ノ戶籍ニ在ラズシテ之ニ住スル納稅者ノ監督ニ關シ獨立ノ警察ノ義務ヲ有スルナリ村長ノ助役トシテ村會ハ收稅者倉庫及學校ノ監督官山林監守等ノ役員ヲ撰任スルヲ得

「ヴオロスツ」ノ組織ハ更ニ複雑ナリ「ヴオロスツ」會及「ヴオロスツ」長ノ外ニ「ヴオロスツ」役場及其ノ役員アリ「ヴオロスツ」會ハ十軒ニ付キ一人ノ代表者ヲ以テ組織ス數件ノ取除ヲ以テ「ヴオロスツ」部内ノ事件ニ關シ村會ト同様ノ事務ヲ處理ス

「ヴオロスツ」會決議ノ執行者ハ「ヴオロスツ」長ト彼ヲ助クル處ノ同僚即チ「ヴオロスツ」役員ニシテ之ハ總テノ村長「ヴオロスツ」長ノ助役及ヒ收稅者ヲ以テ成立ツ「ヴオロスツ」役場ノ事務ハ撰擧若クハ雇入タル「ヴオロスツ」書記ニヨリテ之ヲ執行ス

「ヴオロスツ」裁判所ハ三十五年以上ノ品行方正ナル人ヲ以テ組織ス一部落各一人ノ候補者ヲ撰ビ「ヴオロスツ」ニ八人ヨリ少カラザル候補者ヨリ自治體ノ「ナチャルニツク」ハ三年ノ期限ヲ以テ四人ノ判事ト四人ノ判事候補者ヲ撰定ス

奴隸ノ廢止ト農民自治制ノ組織ト共ニ農民自治制ヲ監督センカ爲メ特別ナル機關ヲ設クルノ必要起リタリ此ノ目的ヲ以テ最初ニ設ケラレタルハ治安商議官ナル者ニテアリタリ此ノ官ハ知事ニ於テ貴族ノ監督官ト協議ノ上地方土地所有者ヨリ擇ビタリ之ヲ任命スルハ元老院ノ權タリ貴族ノ郡部監督官ヲ以テ議長トナシ此ノ商議官ヲ以テ郡部裁判所ヲ組織ス而シテ縣ニ於テハ知事ヲ以テ議長トナ

シ農民事件ニ關スル縣ノ裁判所ヲ組織ス一八七四年及其後ニ於テハ治安商議官及其裁判所ハ土地ヲ所有スル貴族中ヨリ自治體ニテ擇ヒタル二人ノ候補者中ヨリ内務大臣ニ依リテ任命シタル判事ヲ以テ組織セシ農民事件裁判所ノ設置ニ依テ廢止セラレタリ

然レドモ農民自治制ノ監督ニ對スル機關ノ數ハ之カタメ頗ル減少シタリ以前ニハ數人ノ治安商議官アリタルニ今ハ各郡ニ一人ノ裁判官アルノミ地方ニヨリテハ多クノ紛亂ノ發生スルコトアルカ故更ニ人民ニ近キ有力ナル權勢ノ必要ヲ感スルノ事情アリタリ即チ地方人民ノ後見者トシテ地方人民ノ利害ヲ考ヘ公共ノ秩序安寧ヲ保持シ地方ニ於ケル箇人ノ安全ト其ノ權利ヲ保護スルノ權カヲ有スル權力者ノ必要ヲ感シタリ一八八九年七月十二日ニ於テ此ノ目的ヲ以テ農民裁判所及ヒ治安裁判所ヲ廢止シ更ラニ自治體ノ「ナチャルニツクス」ニ依テ一ノ裁判所ヲ設ケ市ニ於テ裁判事件ニ關シテハ市裁判所ヲ設ケタリ自治體「ナチャルニツクス」ノ特別ナル方面ハ其ノ官吏ニ於テ行政及ヒ司法ノ兩權ヲ兼ヌルニアルナリ其ノ司法ノ職掌ニ關シテハ吾人ハ己ニ司法ニ關スル篇ニ於テ掲ケタリ故ニ吾人



ハ此所ハ唯自治體ナチヤルニツクスノ撰定ノ條件ト其ノ行政ノ職務ニ關シテ揭クルコトヲナスベシ彼等ハ知事ノ指命ニヨリ地方世襲ノ貴族中ヨリ内務大臣ニヨリテ之ヲ撰定ス彼ニ關スル財産及教育ノ資格ニ關シテ一定ノ法則アリ即チ中等ノ教育ヲ受ケタル者ニシテ地方自治體若クハ貴族ノ撰舉ニ參與スル權ヲ與フル丈ノ地所ヲ有スルカ若クハ一萬五千ルーブルヨリ少カラザル價額ノ不動産ヲ有セサル可カラス高等ノ教育ヲ受ケタル者ノ場合ニ於テハ其ノ財産ノ資格ナキモ其ノ地方ニ籍ヲ有スル者ニテアラハ之ニ撰舉セラル、ヲ得適當ナル候補者ヲ得ルノ途ナキ場合ニ於テハ内務大臣ハ此等ノ制限ニアラサルコトヲモ爲シ得ルナリ此ノ候補者ノ名簿ハ知事ニ於テ貴族ノ監督官ノ一致ヲ得テ調製スルヲ得ルナリ

自治體ノナチアルニツクスノ組織ハ郡部ニ於テハ貴族ノ郡部監督ヲ以テ議長トナシ之ニ司法行政ノ二廳アリ司法廳ハ自治體ノナチヤルニツクスト市裁判官治安名譽判事及ヒ巡回裁判所ノ郡部判事ヲ以テ組織ス而シテ行政廳ハ地方ナチヤルニツクス警察署長及自治體參事會ノ會長ヲ以テ組織ス

自治體ナチヤルニツクスノ行爲ニ對スル訴訟ヲ受ケ又其報告ヲ爲スモ之ニ於テス次ニ自治體ナチヤルニツクスノ監督ニ關シテハ知事ヲ以テ會長トナシ貴族ノ縣監督官副知事檢事及ヒ貴族及ビ他ノ人民ヨリ出タル二人ノ議員ヲ以テ組織スル縣裁判廳ノ組織アリ

自治體ナチヤルニツクスノ行政職務ハ全體ニ於テ治安商議官ノ義務ト同シ即チ重ニ地所ニ住スル農民ノ組織其ノ經濟及ヒ道德上ノ取締農民自治體ノ監督ナリトス恂テナチヤルニツクスハ村會及ウオロスト會ノ總テノ決議ヲ調査スルノ權利ヲ有シ其ノ決議ニシテ不法ナルカ又ハ有害ナル者アラハ其ノ實行ヲ停止シ郡部判定ノ協議ノタメ之ヲ提出スルヲ得尙重大ナル事件ニ關シテハ其議會ノ決議ハ郡ノ判定又ハ縣裁判廳ノ認定ヲ受クルヲ要ス次ニ自治ナチヤルニツクスハ「ゾオロスト」及村ノ書記ヲ任免スルコトニ關シテ故障ヲ申立ツルノ權ヲ有シ他ノ役員ニ對シ罰金ヲ課シ其ノ免職問題ヲ郡部裁判所ニ提出スルヲ得農民全體ニ關シ其ノ法律上ノ命令ヲ遵奉セザル場合ニ於テハ之ヲ處罰スルノ權ヲ有スルナリ

## 第七章 フキンランドノ地方制度

終ニ吾人ハフキンランドノ地方制度ニ關シ一言セサル可カラス蓋シ此ノ制度ハ帝國ニ於ケル行政全體ト其ノ組織ヲ全ク異ニスルモノナリ  
 此處ニハ先ヅ第一ニ最高等ノ行政ノ機關アリ最高等ノ立法部制度ハフキンランドノ議會ナリ此ノ議會ハ四種ノ議員ニ依リテ成立ツ(一)士族及貴族(二)教職者(三)市民(四)農ナリ其ノ議會ハ五年若シクハ尙短期ニ皇帝ノ適宜ヲ以テ之ヲ召集ス其ノ四種ノ議會ノ議長及副議長ハ皇帝ノ敕撰スル處ナリ  
 一八八六年迄ハ立法ノ問題ニ關スル發議ヲナスノ權ハ唯皇帝ニノミ限リタルガ今ハ議會ニテ之ヲ有スルニ至レリ各議會ニ於テ問題ヲ豫メ調査スルタメ委員ヲ設ク又四種ノ議員ハ別々ニ會合ス尤モ互ニ協議ヲナスコトヲ得レドモ投票ヲナスニ於テハ別々ノ議會ニ於テセザル可カラズ  
 最高ノ行政及司法機關ハフキンランドノ帝國元老院ナリ總督ヲ以テ之カ議長トナシーノ議會ト二局即チ經濟局及司法局ヲ以テ組織ス元老院議員ハ三年ノ期限

ヲ以テ皇帝ノ勅撰ニヨリ元老院ニ附屬シ九箇ノ課アリテ行政各部ノ事務ヲ處理ス其ノ長ハ元老院中ヨリ皇帝ニテ任命ス此ノ外ニ檢事ト其ノ助役トアリ  
 フキンランド行政ニ關スル中央機關ハセントペートルスボルグニアル大公爵領地ノ事務長官ト其ノ領地ニアル皇帝ノ代表者タル總督ニアリトス  
 最高等ノ地方制度ノ大略右ノ如シ其ヨリ以下ノ機關ニ付テハ此ノ領地ニアル八縣ノ行政ハ知事ト之ニ附屬スル縣官ニヨリテ之ヲ執行ス縣ヲ分テ郡トナシ郡ニ「グロンフオグツツ」郡長ノ如キモノ在テ之ヲ支配シ其ノ最モ少ナル行政區域ハ市ト村落團體トス

## 露國事情終

明治卅二年三月二十二日印刷  
明治卅二年三月廿六日發行

定價金貳圓

發行者 渡邊爲藏

東京市京橋區日吉町四番地

印刷人 永田德之助

東京市京橋區宗十郎町十五番地

印刷所 國文社

東京市京橋區宗十郎町十五番地

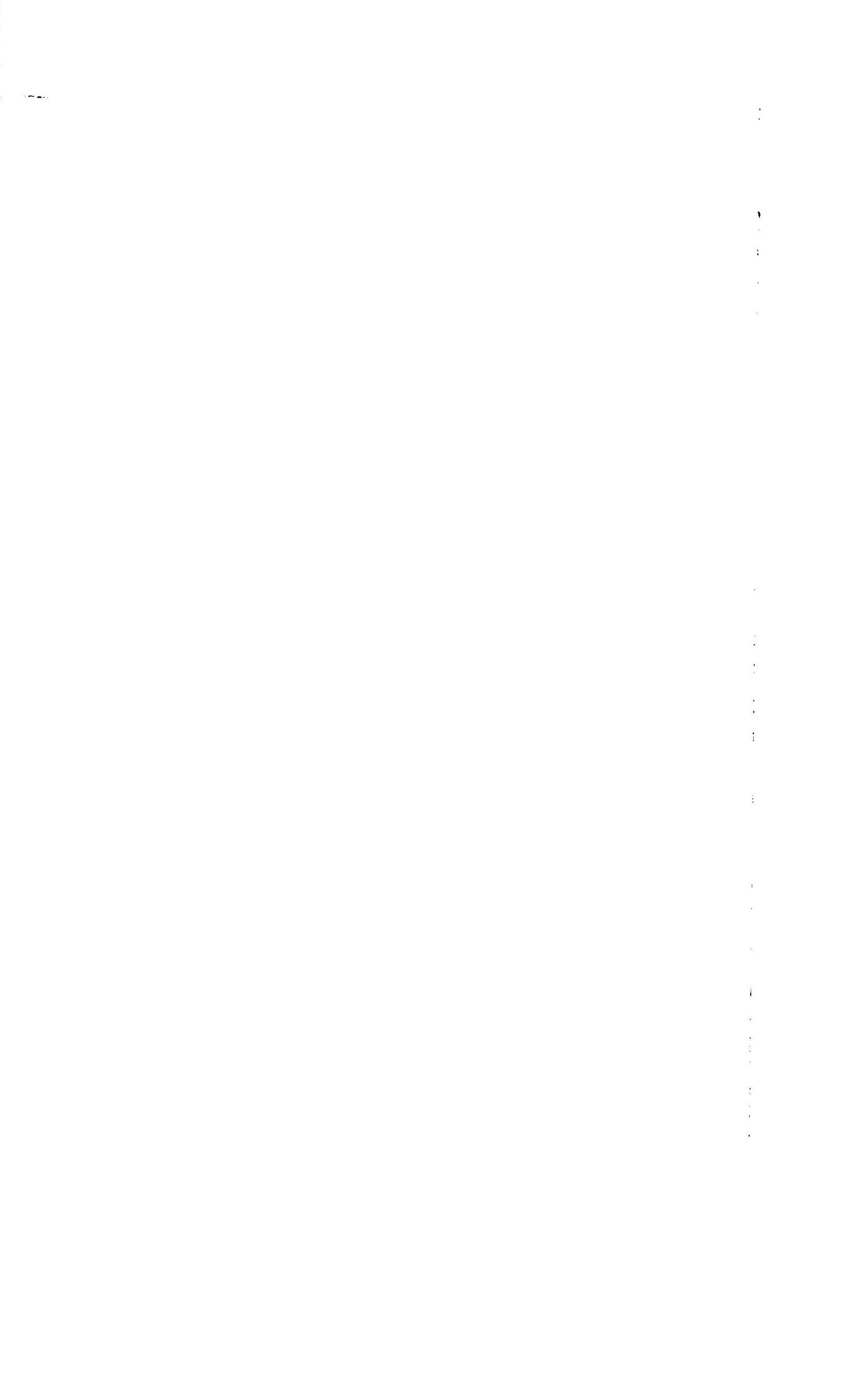
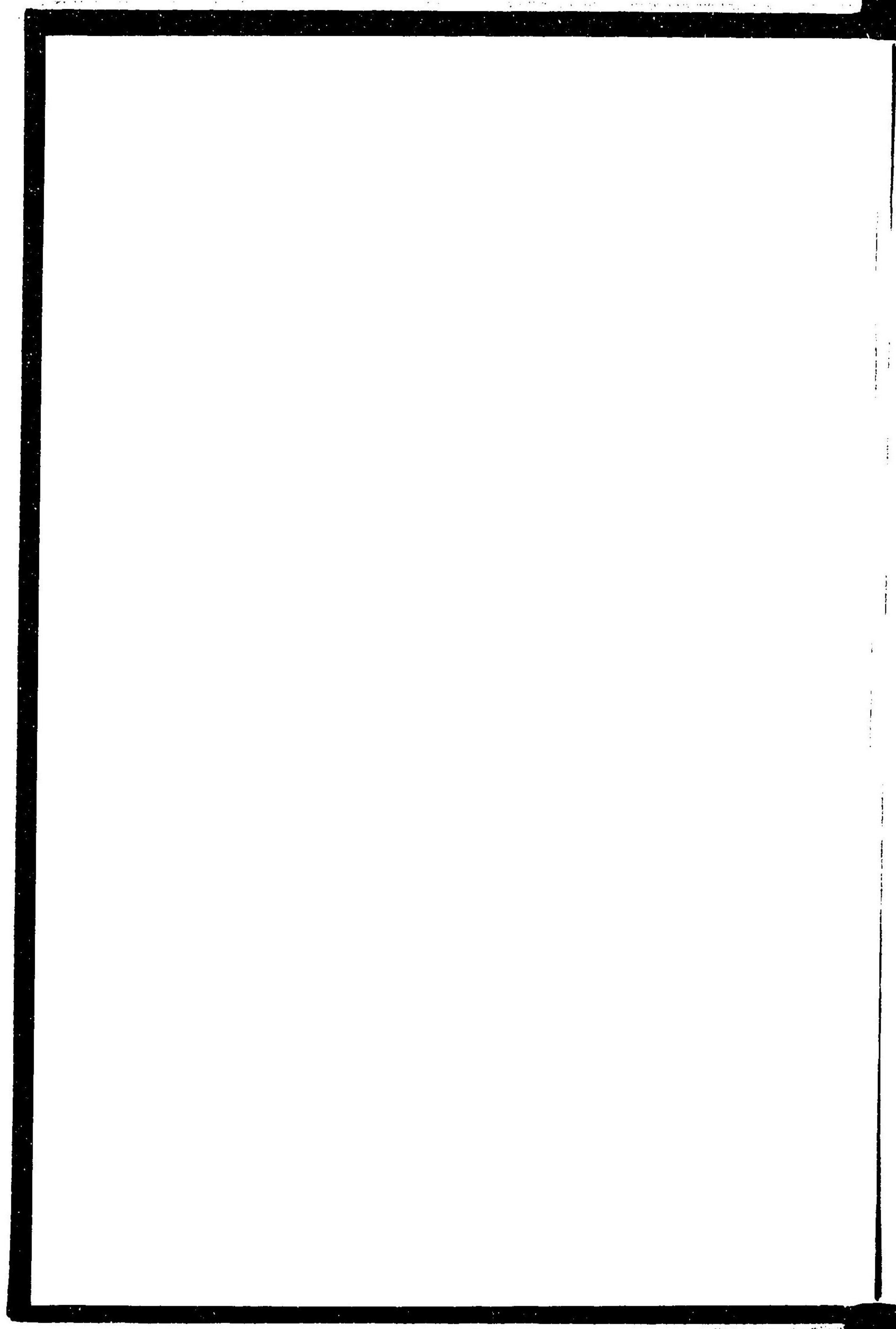
發行所 民友社

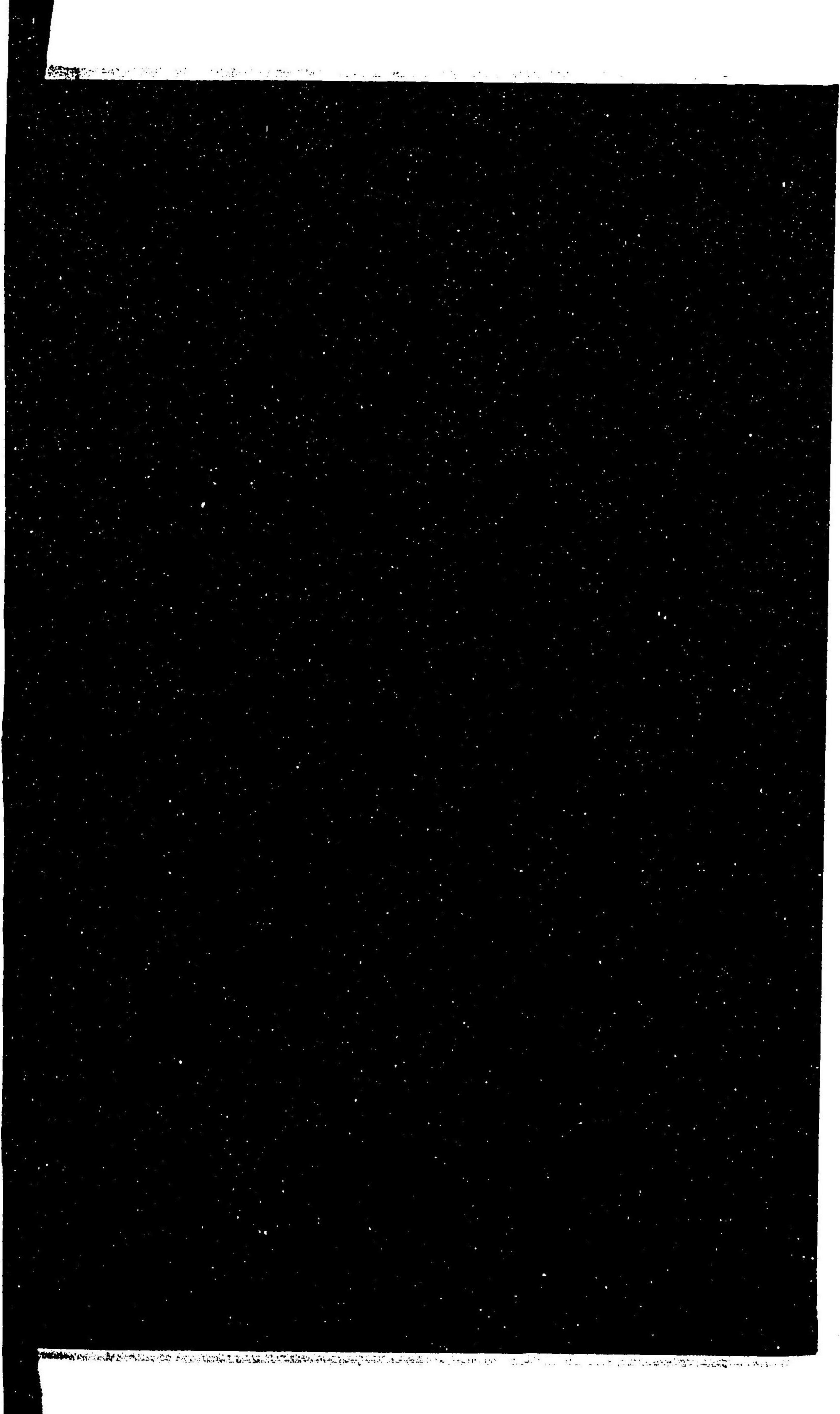
東京市京橋區日吉町四番地



版權  
所有

ITD-61





84  
61

Ⓜ

026869-000-5

84-61

露国事情

露国政府 / 編

M32

ADF-0050

